

中野区立中学校教科用図書
調査研究一覧

令和6年(2024年)7月16日

教科用図書調査研究一覧

教科名	国語	種目	国語
-----	----	----	----

教科書発行者名	総 合 所 見
東京書籍株式会社	・「てびき」に、学び方や学習の進め方が記載されている。 ・「言葉の力」には、基礎・基本の確実な習得に向け、押さえなければならない指導事項が掲載されている。 ・思考力・表現力・判断力等の育成を図るため、巻末に「思考のヒント」を掲載したり、「未来への扉」に「未来を考えるための9つのテーマ」を示したりしている。 ・資料は約50ページにわたって掲載されている。 ・挿絵や図、グラフ、写真等の色が鮮やかすぎて、教材の主体である本文が目立たない。 ・2次元コードが多く掲載されており、それぞれ見出しが付いている。また、2次元コードは、コンテンツ一覧としてまとめられている。2次元コードから、漢字の練習問題に取り組むことができる。また、古典の音読を聞くことができる。
株式会社三省堂	・「学びへの扉」に、学習の進め方が示されている。 ・思考力・表現力・判断力等の育成を図るため、「思考の方法」「語彙を豊かに」「読み方を学ぼう」が掲載されている。 ・資料は約130ページにわたって掲載されている。 ・挿絵や図、グラフ、写真等の色が鮮やかすぎて、教材の主体である本文が目立たない。 ・2次元コードが多く掲載されており、それぞれ見出しが付いている。参照先コンテンツが多い。
教育出版株式会社	・「学びナビ」「みちしるべ」に学習の進め方が示されている。 ・「学びナビ」には、基礎・基本の確実な習得に向け、押さえなければならない指導事項が掲載されている。 ・思考力・表現力・判断力等の育成を図るため、「自分の考えを伝え合おう」「考えを整理する方法」を掲載している。 ・文学的文章の『ベンチ』『夏の葬列』『パースデイガール』は、発達の段階から考えて高度である。 ・資料が約90ページにわたって掲載されており、量としては適切である。 ・挿絵や図、グラフ、写真等の色が鮮やかすぎて、教材の主体である本文が目立たない。 ・文字の大きさが統一されていない。 ・2次元コードが多く掲載されているが、それぞれの2次元コードには見出しが付いていない。
光村図書出版株式会社	・見開き右側には「学びへの扉」として学習の流れ、左側には「学びのカギ」として資質・能力が示され、本単元で何をどのように学ぶかが明確である。 ・「学びのカギ」には、基礎・基本の確実な習得に向け、押さえなければならない指導事項が全て網羅されている。 ・思考力・表現力・判断力等の育成を図るため、「思考の地図」が掲載されている。 ・中学生時代に必ず読ませたい教材『少年の日の思い出』『走れメロス』『故郷』『坊ちゃん』『高瀬舟』が掲載されているとともに、中学生が主人公の書き下ろしの小説も掲載されている。 ・資料が約80ページにわたって掲載されており、量として適切である。 ・各学年に「語彙ブック」が付いており、主要教材と関連付けて学ぶことで、語彙を豊かにすることができる。 ・挿絵や図、写真等の色合いが落ち着いており、大きさも位置も適切なので、教材の主体である本文が見やすい。 ・「学習の見通しをもとう」には、1年間の学習の流れや単元の構成が見開きで示されている。また、他教科や総合的な学習の時間、SDGsとの関連が明記されている。 ・ユニバーサルデザインフォントが使用され、書き文字との差異が少ない書体が用いられている。 ・2次元コードが多く掲載されており、それぞれ見出しが付いている。 ・「ICT活用のヒント」に2次元コード一覧が掲載されている。 ・2次元コードから、漢字や文法の練習問題、「国語の力試し」に取り組むことができる。また、古典の音読を聞くことができる。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	国語	種 目	国語	発行者	東京書籍株式会社
教科用図書名	新編 新しい国語1・2・3			教科用図書番号	国語002-72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・適切である。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・適切である。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・適切である。
	学び方、考え方の習得	・「てびき」に、学び方や進め方が記載されている。
	基礎・基本の確実な習得	・「言葉の力」には、押さえておかなければならない指導事項が掲載されている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・巻末に「思考のヒント」が掲載されている。 ・「未来への扉」に「未来を考えるための9つのテーマ」が示されている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・「未来への扉」に「未来を考えるための9つのテーマ」が示されている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・適切である。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・適切である。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・資料は約50ページにわたって掲載されている。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・適切である。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・行末に、点や数字を付して行数を数えやすくしている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・挿絵や図、写真等の色が鮮やかすぎて、教材の主体である本文が目立たない。
	一貫性をもった記述	・適切である。
使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・見開きで示されている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・キャラクターが学習のポイントを示したり、単元の導入部で、単元を貫く問いを示したりしている。
	印刷、製本に対する配慮	・挿絵や図、写真等の色が鮮やかすぎて、教材の主体である本文が目立たない。 ・再生紙や植物油インキが使われている。
タ準 いル 抛 や教 す 材 のデ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・2次元コードが多く掲載されており、それぞれ見出しが付いている。 ・2次元コードは、コンテンツ一覧としてまとめられている。
	見やすさ、操作性	・2次元コードから、漢字の練習問題に取り組むことができる。 ・2次元コードから、古典の音読を聞くことができる。
特記事項 すべき	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・「未来を考えるための9つのテーマ」と関連した教材が示されている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	国語	種 目	国語	発行者	株式会社三省堂
教科用図書名	現代の国語1・2・3			教科用図書番号	国語015-72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・適切である。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・適切である。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・適切である。
	学び方、考え方の習得	・「学びへの扉」に、学習の進め方が示されている。
	基礎・基本の確実な習得	・基礎・基本に関する学習内容は具体的に明示されていない。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・「思考の方法」「語彙を豊かに」が掲載されている。 ・「読み方を学ぼう」が掲載されている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・「思考の方法」に、主体的で深い学びを生み出すための記述がある。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・適切である。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・適切である。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・資料が約130ページにわたって掲載されている。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・具体的には明示されていない。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・カラーユニバーサルデザインが使用されている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・挿絵や図、写真等の色が鮮やかすぎて、教材の主体である本文が目立たない。
	一貫性をもった記述	・適切である。
使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・3ページにわたって示されている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・キャラクターが吹き出しでポイントを示している。
	印刷、製本に対する配慮	・挿絵や図、写真等の色が鮮やかすぎて、教材の主体である本文が目立たない。
タ準 い ル 拠 や 教 す す 材 る の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・2次元コードが多く掲載されており、それぞれ見出しが付いている。 ・参照先コンテンツが多い。
	見やすさ、操作性	・2次元コードから、漢字や文法の練習問題に取り組むことができる。 ・2次元コードから、古典の音読を聞くことができる。
特記事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・現代的な課題については、教材の中で触れている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	国語	種 目	国語	発行者	教育出版株式会社
教科用図書名	伝え合う言葉 中学国語1・2・3			教科用図書番号	国語017-72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・適切である。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・適切である。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・各学年の最初に出会う教材は難解である。 ・『ベンチ』『夏の葬列』『パースデイガール』は、発達の段階から考えて高度である。
	学び方、考え方の習得	・「学びナビ」「みちしるべ」に学習の進め方が示されている。
	基礎・基本の確実な習得	・「学びナビ」には、押さえていただかなければならない指導事項が掲載されている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・「自分の考えを伝え合おう」、「考えを整理する方法」を掲載している。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・「言葉の地図」に主体的・対話的な学びを行うための流れが掲載されている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・適切である。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・全体的に分量が多い。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・資料が約90ページにわたって掲載されており、量としては適切である。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・適切である。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・行末に、点や数字を付して行数を数えやすくしている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・文字の大きさが統一されていない。 ・挿絵や図、写真等の色が鮮やかすぎて、教材の主体である本文が目立たない。
	一貫性をもった記述	・適切である。
使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・見開きで示されている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・キャラクターがポイントを示している。
	印刷、製本に対する配慮	・挿絵や図、写真等の色が鮮やかすぎて、教材の主体である本文が目立たない。
多様な学習者や教える者のための配慮	2次元コードによる学習内容	・2次元コードが多く掲載されているが、それぞれの2次元コードには見出しが付いていない。
	見やすさ、操作性	・2次元コードから「学びリンク」につながる。
特記事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・「言葉の地図」にSDGsの記載がある。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	国語	種 目	国語	発行者	光村図書出版株式会社
教科用図書名	国語1・2・3			教科用図書番号	国語038－72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・適切である。 ・中学生時代に必ず読ませたい教材『少年の日の思い出』、『走れメロス』、『故郷』、『坊ちゃん』、『高瀬舟』が掲載されているとともに、中学生が主人公の書き下ろしの小説も掲載されている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・適切である。 ・説明的な文章と関連付けた図や表、グラフ等の資料が見やすく分かりやすい。 ・古典の資料が見やすく正確で分かりやすい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・適切である。
	学び方、考え方の習得	・見開き右側には「学びへの扉」として学習の流れ、左側には「学びのカギ」として資質・能力が示され、本単元で何をどのように学ぶかが明確である。
	基礎・基本の確実な習得	・「学びのカギ」には、押さえなければならない指導事項が全て網羅されている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・「思考の地図」が掲載されている。 ・各学年に「語彙ブック」が付いており、語彙を豊かにすることができる。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・「主体的な学びのために」には、教科書を用いて主体的に学習に取り組むための具体的な方法が記載されている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・適切である。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・適切である。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・各学年に「語彙ブック」が付いており、主要教材と関連付けて学ぶことができる。 ・資料が約80ページにわたって掲載されており、量として適切である。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・適切である。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・ユニバーサルデザインフォントが使用されている。 ・書き文字との差異が少ない書体を用いている。 ・行末に、点や数字を付して行数を数えやすくしている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・挿絵や図、写真等の色合いが落ち着いており、大きさも位置も適切なので、教材の主体である本文が見やすい。
	一貫性をもった記述	・適切である。
使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・「学習の見通しをもとう」に、1年間の学習の流れや単元の構成が見開きで示されている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・「学びの扉」で他教科等との関連性を明確に示している。
	印刷、製本に対する配慮	・挿絵や図、写真等の色合いが落ち着いており、大きさも位置も適切なので、教材の主体である本文が見やすい。 ・目に優しいクリーム色の堅牢で薄い紙を用いている。
ル 準 教 材 の 使 い 方 の 便 宜 さ	2次元コードによる学習内容	・2次元コードが多く掲載されており、それぞれ見出しが付いている。 ・「ICT活用のヒント」に「2次元コード一覧」が掲載されている。
	見やすさ、操作性	・2次元コードから、漢字や文法の練習問題、「国語の力試し」に取り組むことができる。 ・2次元コードから、古典の音読を聞くことができる。
特記事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・「学習の見通しをもとう」には、他教科や総合的な学習の時間、SDGsとの関連が明記されている。

教科用図書調査研究一覧

教科名	国語	種目	書写
-----	----	----	----

教科書発行者名	総 合 所 見
東京書籍株式会社	・「書写の学習の進め方」が巻頭に掲載されている。 ・1年生「身に付ける」、2年生「使い分ける」、3年生「使いこなす」の順に配列されており、学習内容が段階的に高まっている。 ・「書写テストに挑戦！」が各学年に掲載されている。 ・「生活に広げよう」など、国語や書写の既習事項を生かした教材が掲載されている。 ・「見つけよう」「確かめよう」「生かそう」には、書くためのポイントを考え、学び合うための手立てが掲載されている。 ・常用漢字表の文字が大きいため、ページ数が多い。 ・補助教材の内容が多岐にわたっている。 ・基本の点画の書き方では、筆の運びを擬音語で示し、感覚的に理解させるようにしている。また、穂先の向きを顔のイラストで示している。 ・お手本が半紙の大きさよりも小さい。 ・筆のキャラクターを用いて、その吹き出しでポイントを示している。 ・2次元コードが多く掲載されているが、それぞれの2次元コードには見出しが付いていない。 ・筆の運びを動画と擬音語で説明している。
株式会社三省堂	・「この教科書の使い方 自分の文字をよりよくするために」で教材の構成と学習の流れを説明している。 ・学力テスト問題が掲載されている ・硬筆の教材には、文字を書く姿勢や鉛筆の持ち方のイラストが掲載されている。 ・「グループ新聞をつくろう」など、国語や書写の既習事項を生かした教材が掲載されている。 ・単元の最後に学びの振り返りの欄が設けられている。 ・「書いて身に付けよう」という趣旨で作られており、発達の段階に応じて、「なぞり書き」から「清書」までできるようになっている。 ・練習量が多い。 ・穂先の動きや筆圧の違いが明示されている。 ・お手本が半紙の大きさと同じである。 ・手本の左側に単元のポイントが示されている。 ・2次元コードが多く掲載されており、それぞれ見出しも付けられている。 ・資料編の巻末に「2次元コード一覧表」が掲載されている。 ・47都道府県のなぞり書きの教材や、地域に根差したポスター等の資料が掲載されている。
教育出版株式会社	・教科書の最初に「学習の進め方」が掲載されている。 ・姿勢や用具の使い方が、写真を用いて細かく示されている。 ・「ポップをつくる」「ポスターをつくる」など、目的や対象を考えながら、日常生活や社会生活に生かす教材が掲載されている。 ・単元の最後に学びの振り返りの欄が設けられている。 ・「考えよう」や「話し合いメモ」など、書くためのポイントを考え、学びを深めるための手立てが掲載されている。 ・筆圧の違いを写真を用いて、比較して示している。 ・お手本が半紙の大きさよりも小さい。 ・ウサギのキャラクターを用いて、その吹き出しでポイントを示している。 ・2次元コードが多く掲載されているが、それぞれの2次元コードには見出しが付いていない。 ・地域や社会生活で見られる文字の使われ方の具体が示されている。
光村図書出版株式会社	・「書写ブック」には、自分の氏名を、1年生は「楷書」で、2年生は「行書」で、3年生は「選んで書く」欄があり、身に付けた力を確認できるようにしている。 ・「学習の進め方」と「タブレットを活用しよう」で学習の進め方や学び方が確認できる。 ・「書写ブック」に、「書写テストに挑戦しよう！」が掲載されている。 ・「防災フェスタをひらこう」「職業ガイドをつくろう」など、目的や対象を考えながら、日常生活や社会生活に生かす教材が掲載されている。 ・「考えよう」「確かめよう」「生かそう」など、書くためのポイントを考え、学びを深めるための手立てが掲載されている。 ・補助教材として「書写ブック」や「書初めマスターブック」が付いており、活用しやすい。 ・基本の点画の書き方では、筆の運びを擬音語で示し、感覚的に理解させるようにしている。 ・穂先の向きを顔のイラストで示している。 ・お手本が半紙や書初めの大きさと同じである。 ・「学習の進め方」やポイントを示した「学びの鍵」が掲載されている。 ・お手本の右端に筆順が示されている。 ・2次元コードが多く掲載されており、それぞれ見出しも付けられている。また、右利き用と左利き用の動画が掲載されている。 ・SDGsへの配慮が明確に示されている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	国語	種 目	書 写	発行者	東京書籍株式会社
教科用図書名		新編 新しい書写一・二・三年		教科用図書番号	書写002-72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・適切である。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・適切である。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・1年生「身に付ける」、2年生「使い分ける」、3年生「使いこなす」の順に配列されており、学習内容が段階的に高まっている。
	学び方、考え方の習得	・「書写の学習の進め方」が巻頭に掲載されている。
	基礎・基本の確実な習得	・1年生「身に付ける」、2年生「使い分ける」、3年生「使いこなす」の順に配列されており、学習内容が段階的に高まっている。 ・「書写テストに挑戦！」が各学年に掲載されている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・「生活に広げよう」など、国語や書写の既習事項を生かした教材が掲載されている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・「見つけよう」「確かめよう」「生かそう」には、書くためのポイントを考え、学び合うための手立てが掲載されている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・適切である。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・常用漢字表の文字が大きいため、ページ数が多い。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・補助教材の内容が多岐にわたっている。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・適切である。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・基本の点画の書き方では、筆の運びを擬音語で示し、感覚的に理解させるようにしている。 ・穂先の向きを顔のイラストで示している。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・お手本が半紙の大きさよりも小さい。
	一貫性をもった記述	・適切である。
使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・全体の構成は、学年ごとに目次で示されており、学習活動が進めやすくなっている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・筆のキャラクターを用いて、その吹き出しでポイントを示している。
	印刷、製本に対する配慮	・ユニバーサルデザインフォントを使用している。 ・色覚特性に適應するデザインを用いている。
タ準 い ル 拠 や 教 す す 材 る さ の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・2次元コードが多く掲載されているが、それぞれの2次元コードには見出しが付いていない。 ・筆の運びを動画と擬音語で説明している。
	見やすさ、操作性	
特記事項 すべき	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・「生活にひろげよう」など、探究的な学びができるような内容がある。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	国語	種 目	書 写	発行者	株式会社三省堂
教科用図書名		現代の書写一・二・三			教科用図書番号 書写015－72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・適切である。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・適切である。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・適切である。
	学び方、考え方の習得	・「この教科書の使い方 自分の文字をよりよくするために」で教材の構成と学習の流れを説明している。
	基礎・基本の確実な習得	・学力テスト問題が掲載されている。 ・硬筆の教材には、文字を書く姿勢や鉛筆の持ち方のイラストが掲載されている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・「グループ新聞をつくろう」など、国語や書写の既習事項を生かした教材が掲載されている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・単元の最後に学びの振り返りの欄が設けられている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・適切である。
	各領域の分量、発達の段階に 応じての分量	・「書いて身に付けよう」という趣旨で作られており、発達の段階に応じて、「なぞり書き」から「清書」までできるようになっている。練習量が多い。
	教科の特質に即した主要教材 あるいは補助教材の取り扱い	・国語科の教科書と関連付けた教材が配列されている。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・適切である。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・穂先の動きが色分けされている。 ・穂先の動きや筆圧の違いが明示されている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、 文字の大きさ、色の使い分け 等の表現	・お手本が半紙の大きさと同じである。
	一貫性をもった記述	・適切である。
使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・全体の構成は、学年ごとに目次で示されており、学習活動を進めやすくなっている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・手本の左側に単元のポイントが示されている。
	印刷、製本に対する配慮	・ユニバーサルデザインフォントが使用されている。 ・カラーユニバーサルデザインに配慮している。
タ 準 い ル 拠 や 教 す す 材 の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・2次元コードが多く掲載されており、それぞれ見出しも付けられている。 ・資料編の巻末に「2次元コード一覧表」が掲載されている。
	見やすさ、操作性	
特 記 事 項 す べ き	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・47都道府県のなぞり書きの教材や、地域に根差したポスター等の資料が掲載されている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	国語	種 目	書写	発行者	教育出版株式会社
教科用図書名		中学書写		教科用図書番号	書写017-72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・適切である。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・適切である。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・適切である。
	学び方、考え方の習得	・教科書の最初に「学習の進め方」が掲載されている。
	基礎・基本の確実な習得	・姿勢や用具の使い方が、写真を用いて細かく示されている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・「ポップをつくる」「ポスターをつくる」など、目的や対象を考えながら、日常生活や社会生活に生かす教材が掲載されている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・単元の最後に学びの振り返りの欄が設けられている。 ・「考えよう」や「話し合いメモ」など、書くためのポイントを考え、学びを深めるための手立てが掲載されている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・適切である。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・適切である。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・国語科の教材と関連付けた教材がある。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・適切である。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・筆圧の違いを写真を用いて、比較して示している。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・お手本が半紙の大きさよりも小さい。
	一貫性をもった記述	・適切である。
使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・全体の構成は、学年ごとに目次で示されて、学習活動を進めやすくなっている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・ウサギのキャラクターを用いて、その吹き出しでポイントを示している。
	印刷、製本に対する配慮	・教科書の大きさが、幅広であり手本として見やすい。 ・教科書が開きやすくなっている。
タ準 イル 拠 や教 す す材 のデ 使ジ	2次元コードによる学習内容	・2次元コードが多く掲載されているが、それぞれの2次元コードには見出しが付いていない。
	見やすさ、操作性	
特記事項 すべき	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・地域や社会生活で見られる文字の使われ方の具体が示されている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	国語	種 目	書 写	発行者	光村図書出版株式会社
教科用図書名		書写一・二・三年			教科用図書番号 書写038－72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内 容 等	教材の適切さ	・適切である。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・適切である。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・「書写ブック」には、自分の氏名を、1年生は「楷書」で、2年生は「行書」で、3年生は「選んで書く」欄があり、身に付けた力を確認できるようになっている。
	学び方、考え方の習得	・「学習の進め方」と「タブレットを活用しよう」で学習の進め方や学び方が確認できる。
	基礎・基本の確実な習得	・「書写ブック」に、「書写テストに挑戦しよう！」が掲載されている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・「防災フェスタをひらこう」「職業ガイドをつくろう」など、目的や対象を考えながら、日常生活や社会生活に生かす教材が掲載されている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・「考えよう」「確かめよう」「生かそう」など、書くためのポイントを考え、学びを深めるための手立てが掲載されている。
構 成 ・ 分 量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・適切である。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・適切である。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・補助教材として「書写ブック」や「書初めマスターブック」が付いており、活用しやすい。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・適切である。
表 記 ・ 表 現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・基本の点画の書き方では、筆の運びを擬音語で示し、感覚的に理解させるようにしている。 ・穂先の向きを顔のイラストで示している。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・お手本が半紙や書初めの大きさと同じである。
	一貫性をもった記述	・「学習の進め方」やポイントを示した「学びの鍵」が掲載されている。
使 用 上 の 便 宜	全体の構成が見通せる配慮	・全体の構成は、学年ごとに目次で示されており、学習活動を進めやすくなっている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・お手本の右端に筆順が示されている。
	印刷、製本に対する配慮	・資料が多いため、やや厚みがある
タ 準 い ル 拠 や 教 す す 材 る さ の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・2次元コードが多く掲載されており、それぞれ見出しも付けられている。
	見やすさ、操作性	・右利き用と左利き用の動画が掲載されている。
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・SDGsへの配慮が明確に示されている。

教科用図書調査研究一覧

教科名	社会	種目	地理的分野
-----	----	----	-------

教科書発行者名	総 合 所 見
東京書籍株式会社	・見方、考え方を働かせることを通して、主体的・対話的で深い学びを実現させようとしていると感じられる。 ・ほとんどのページに2次元コードがあり、自習学習で活用できる。
教育出版株式会社	・思考力・判断力・表現力等を育むための工夫が、あまりないと感じられる。 ・本文と資料や写真の配置が独特で、学習しにくいと感じられるかもしれない。
株式会社帝国書院	・多様な思考ツールにより、思考力・判断力・表現力等を育むことができると思われる。 ・地図や資料、写真が適切に精選され、大きく掲載されており見やすいので、学習しやすい。
日本文教出版株式会社	・単元の問いに対して、多様な思考ツールを用いて学習することができる。 ・地図や資料、写真が小さく、あまり見やすくないので、学習しにくいと感じられるかもしれない。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	社会	種 目	地理的分野	発行者	東京書籍株式会社
教科用図書名	新編 新しい社会 地理			教科用図書番号	地理002-72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・過不足なく、適切である。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・全体的に、わかりやすい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・問題ない。
	学び方、考え方の習得	・見方、考え方を働かせることに重点が置かれていると思われる。
	基礎・基本の確実な習得	・基礎・基本の習得に十分な内容である。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・単元のまとめ(振り返り)で、多様な思考ツールを活用することができる。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・コラムが多く配置されており、充実している。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・適切に単元が構成されている。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・適切である。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・適切である。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・特になし。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・概ね良好である。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・地図や写真などの資料がやや小さい。
	一貫性をもった記述	・特になし。
使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・単元ごとに、学習の見通しを立てられるような工夫が見られる。
	学習活動を進めやすくする配慮	・単元ごとに、配色を変えるという工夫が見られる。
	印刷、製本に対する配慮	・特になし。
タ準 イル 拠 や教 す材 る さの デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・ほとんどのページに2次元コードがあり、充実している。
	見やすさ、操作性	・特になし。
特 記 事 項 す べ き	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・主体的・対話的で深い学びを意識していると思われる。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	社会	種 目	地理的分野	発行者	教育出版株式会社	
教科用図書名		中学社会 地理 地域にまなぶ			教科用図書番号	地理017-72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・概ね適切である。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・概ね適切である。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・問題ない。
	学び方、考え方の習得	・見方、考え方を育むことができる内容である。
	基礎・基本の確実な習得	・基礎・基本の習得に十分な内容である。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・思考ツールがあまりなく、同じような振り返りが繰り返されている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・学習コラムや技能に関する特設ページがある。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・適切に単元が構成されている。
	各領域の分量、発達の段階に 応じての分量	・適切である。
	教科の特質に即した主要教材 あるいは補助教材の取り扱い	・適切である。
	基礎的・基本的事項等の取 扱い	・特になし。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表 記、表現	・全体的に、配置のバランスが悪く、学習しにくい印象である。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、 文字の大きさ、色の使い分け 等の表現	・地図や統計資料、写真などが小さく、あまり見やすくない。
	一貫性をもった記述	・特になし。
使用上の 便宜	全体の構成が見通せる配慮	・適切である。
	学習活動を進めやすくする配 慮	・単元ごとに、配色を変えるという工夫が見られる。
	印刷、製本に対する配慮	・特になし。
タ 準 い ル 拠 や 教 す す 材 る さ の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・振り返りのページにしか2次元コードがなく、不十分な印象である。
	見やすさ、操作性	・特になし。
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目 標や学校教育の指導目標に基 づき、地域性への配慮、探究的 な学びや家庭学習での使いや すさ、対話的な学習が行いや すい工夫、SDGsへの配慮等	・SDGsとの関連を意識していると思われる。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	社会	種 目	地理的分野	発行者	株式会社帝国書院	
教科用図書名		社会科 中学生の地理	世界の姿と日本の国土	教科用図書番号	地理046-72	

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・過不足なく、適切である。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・本文、資料ともに、わかりやすい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・問題ない。
	学び方、考え方の習得	・見方、考え方を育むことができる内容である。
	基礎・基本の確実な習得	・基礎・基本の習得に十分な内容である。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・単元のまとめ(振り返り)で、多様な思考ツールを活用することができる。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・特設ページやコラムが豊富で、充実している。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・適切に単元が構成されている。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・適切である。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・適切である。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・特になし。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・本文と資料等のバランスが良く、全体的に見やすい。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・写真や統計など、どの資料も見やすい。
	一貫性をもった記述	・特になし。
使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・単元ごとに、学習の見通しを立てられるような工夫が見られる。
	学習活動を進めやすくする配慮	・単元ごとに、配色を変えるという工夫が見られる。
	印刷、製本に対する配慮	・特になし。
タイル型や教えることの使いやすさ	2次元コードによる学習内容	・コンテンツが充実しており、資料やワークシートを活用できる。
	見やすさ、操作性	・特になし。
特記事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・様々な資料が適切に配置されており、探究的な学習に生かすことができると思われる。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	社会	種 目	地理的分野	発行者	日本文教出版株式会社
教科用図書名	中学社会 地理的分野			教科用図書番号	地理116-72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・概ね適切である。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・本文の記述は、わかりやすい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・問題ない。
	学び方、考え方の習得	・見方、考え方を育むことができる内容である。
	基礎・基本の確実な習得	・基礎・基本の習得に十分な内容である。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・単元の問いに対して、多様な思考ツールを用いて思考を深めることができる。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・特になし。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・適切に単元が構成されている。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・適切である。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・適切である。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・特になし。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・全体的なバランスはよい。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・地図や統計資料、写真などが小さく、あまり見やすすくない。
	一貫性をもった記述	・特になし。
使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・適切である。
	学習活動を進めやすくする配慮	・單元ごとに、配色を変えるという工夫が見られる。
	印刷、製本に対する配慮	・特になし。
タ 準 イル 拠 や 教 す 材 す の さ デ の 使 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・ほとんどのページに2次元コードがあり、充実している。
	見やすさ、操作性	・特になし。
特 記 事 項 す べ き	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・單元ごとに問いを立て、探究的な学習を行うことができると思われる。

教科用図書調査研究一覧

教科名	社会	種目	歴史的分野
-----	----	----	-------

教科書発行者名	総 合 所 見
東京書籍株式会社	・章、節、時間ごとに問いが設定されていて、見通しをもった学習に適している。 ・資料やイラストの色分けが分かりやすく、視覚的に内容を理解しやすい。 ・2次元コードを用いてできる学習の幅が広く、家庭学習にも適している。
教育出版株式会社	・本文の字が読みやすく、また太字も明確であるため、重要事項が分かりやすい。 ・各項目の同じ位置に年表があり、見通しをもちやすい。 ・一問一答のようなものではなく、家庭学習では問題演習ではなく読むことが主な使い方になる。
株式会社帝国書院	・大きい資料が多くて見やすい。一方で、窮屈な印象を受ける場合もある。 ・項目によって本文の分量に違いがあるため、1時間の構成を組みづらい可能性を感じる。 ・対話的な学びをする場面が設定されているページが多い。
株式会社山川出版社	・全体的に文章量が非常に多く、内容も細かいため中学生にとっては難しい印象を受ける。 ・学習課題が項目だけであり、章や節による設定はないため、見通しをもちづらい。 ・ある程度の知識や考え方をもっている生徒が使用することを意識しているように感じる。
日本文教出版株式会社	・2次元コードによる学習が充実していて、家庭学習にも適している。 ・調べ学習を通した思考力・判断力・表現力を育成する場面が多い。 ・項目によって本文の分量に違いがあるため、1時間の構成を組みづらい可能性を感じる。
株式会社自由社	・見本用の冊数が少なく、採択への意欲があまり感じられない。 ・全体的に読みやすくつくられているが、神話に関する記述がたいへん多く、掲載する資料に偏りがある。
株式会社育鵬社	・資料の提示が多く、必要な資料が網羅されている。 ・2次元コードによる学習内容もついているが、内容は発展的であり、多くの生徒にとって少し難しい内容となっている。

株式会社学び舎	・資料は大きくて見やすい一方で、各資料の説明文が少なく、わかりにくい。 ・また文字の太さに差がなく、基礎・基本となる語句の見分けがつきづらい。
令和書籍株式会社	・印刷が白黒であり、また内容も中学生にとって難しい語句が多く、その語句の解説も少ない。 ・「大和時代」など他の発行者にはない表現が見られる。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	社会	種 目	歴史的分野	発行者	東京書籍株式会社
教科用図書名	新編 新しい社会 歴史			教科用図書番号	歴史002-72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・資料の量が多い。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・資料の色使いが見やすい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・ルビが振ってあり読みやすい。
	学び方、考え方の習得	・考え方の習得に結び付く内容が多い。
	基礎・基本の確実な習得	・特になし。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・様々な思考チャートの提示があってよい。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・グループ活動を推奨する場面が明記されている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・章、節、時間ごとの問いがあって進めやすい。
	各領域の分量、発達の段階に 応じての分量	・適切である。
	教科の特質に即した主要教材 あるいは補助教材の取り扱い	・特になし。
	基礎的・基本的事項等の取 扱い	・2次元コードの内容で確認できる。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表 記、表現	・通常の本文と、本文中の太字の差が小さく感じる。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、 文字の大きさ、色の使い分け 等の表現	・図やイラストの色分けが分かりやすい。
	一貫性をもった記述	・問題はない。
使用上の 便 宜	全体の構成が見通せる配慮	・単元の導入部分で確認できる。
	学習活動を進めやすくする配 慮	・右側にどの時代を学んでいるのかを確認できる欄がある。
	印刷、製本に対する配慮	・問題はない。
タ 準 い ル 拠 や 教 す す 材 の さ の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・基礎的な内容から、まとめ方など豊富である。
	見やすさ、操作性	・操作性に問題はない。
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目 標や学校教育の指導目標に基 づき、地域性への配慮、探究的 な学びや家庭学習での使いや すさ、対話的な学習が行いや すい工夫、SDGsへの配慮等	・特に2次元コードについては、家庭学習に適していると感じる。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	社会	種 目	歴史的分野	発行者	教育出版株式会社
教科用図書名	中学社会 歴史 未来をひらく			教科用図書番号	歴史017-72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・写真や図が多く、分かりやすい。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・色分けがはっきりしていて分かりやすい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・問題はない。
	学び方、考え方の習得	・書き込んで学べるページがある。
	基礎・基本の確実な習得	・問題はない。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・各時間の末の「表現」の問いがよい。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・資料に対して問いが設けられている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・章、節、時間ごとの問いがあって進めやすい。
	各領域の分量、発達の段階に 応じての分量	・適切である。
	教科の特質に即した主要教材 あるいは補助教材の取り扱い	・特になし。
	基礎的・基本的事項等の取 扱い	・問題はない。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表 記、表現	・太字のゴシック体が見やすく、何が重要かが分かりやすい。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、 文字の大きさ、色の使い分け 等の表現	・適切である。
	一貫性をもった記述	・特になし。
使用上の 便宜	全体の構成が見通せる配慮	・各項目の同じ位置に年表があり、見通しをもちやすい。
	学習活動を進めやすくする配 慮	・単元のはじめに人々の生活の様子が分かる絵があり、時代の様子を捉えやすい。
	印刷、製本に対する配慮	・問題はない。
タ 準 い ル 拠 や 教 す す 材 る さ の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・資料の補足的な内容である。
	見やすさ、操作性	・動画があり、内容を理解しやすい。
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目 標や学校教育の指導目標に基 づき、地域性への配慮、探究的 な学びや家庭学習での使いや すさ、対話的な学習が行いや すい工夫、SDGsへの配慮等	・一問一答のようなものではなく、家庭学習では問題演習ではなく読むことが主な 使い方になる。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	社会	種 目	歴史的分野	発行者	株式会社帝国書院	
教科用図書名	社会科	中学生の歴史	日本の歩みと世界の動き	教科用図書番号	歴史046-72	

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・資料が大きく分かりやすい。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・イラストや図の色分けが明確で分かりやすい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・特になし。
	学び方、考え方の習得	・特になし。
	基礎・基本の確実な習得	・問題はない。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・時代のまとまりごとに、特色をまとめるページがある。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・対話的な学びをする場面が設定されているページがある。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・章、節、時間ごとに学習課題がある。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・項目によって分量に差がある。そのため、資料の位置などが一貫しないところがある。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・特になし。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・問題はない。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・資料の中の字がはっきりとしていて見やすいが、窮屈な印象も受ける。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・色は濃くはっきりとしていて分かりやすい。
	一貫性をもった記述	・問題はない。
使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・右側にどの時代を学んでいるのかを確認できる欄がある。
	学習活動を進めやすくする配慮	・節の振り返りが充実している。
	印刷、製本に対する配慮	・問題はない。
タ準 い ル 拠 や 教 す す 材 る さ の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・教科書の一部のページをデジタルで見ることのできる内容が多い。そのため、拡大して細かい部分を見ることに適している。
	見やすさ、操作性	・特になし。
特 記 事 項 す べ き	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・各章の導入のページにあるイラストは、生徒の興味を引き、対話も生まれやすいと感じる。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	社会	種 目	歴史的分野	発行者	株式会社山川出版社
教科用図書名	中学歴史 日本と世界 改訂版			教科用図書番号	歴史081-72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・文章量が非常に多い。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・本文の位置と資料の位置の一貫性が少ない。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・内容が細かく、中学生にとっては難しい印象を受ける。
	学び方、考え方の習得	・各項目末の「ステップアップ」をはじめ、中学生には難しい問いが多い印象を受ける。
	基礎・基本の確実な習得	・特になし。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・思考チャートなどは少なく、教員自らが設計する必要があると感じる。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・時代ごとにある「地域からのアプローチ」は興味を引く内容が多い。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・通常の内容のページとコラム的なページが入り組んでいるため、コラム的なページは章や節の終わりにあるとよい。
	各領域の分量、発達の段階に 応じての分量	・全体的に文章量が非常に多い。
	教科の特質に即した主要教材 あるいは補助教材の取り扱い	・特になし。
	基礎的・基本的事項等の取 扱い	・中学生にとっては難しい印象を受ける。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表 記、表現	・本文の字が若干小さく、通常の字と太字の見分けがつきづらい。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、 文字の大きさ、色の使い分け 等の表現	・資料が小さい。
	一貫性をもった記述	・特になし。
使用上の 便宜	全体の構成が見通せる配慮	・項目だけでなく、章や節の問いもあるとよい。
	学習活動を進めやすくする配 慮	・文章量が非常に多いため、細かく学習を進める場合には適している。
	印刷、製本に対する配慮	・問題はない。
タ 準 い ル 拠 や 教 す す 材 る さ の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・資料の補足のようなものが多い。
	見やすさ、操作性	・基礎的な学習を補完するものではない。
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目 標や学校教育の指導目標に基 づき、地域性への配慮、探究的 な学びや家庭学習での使いや すさ、対話的な学習が行いや すい工夫、SDGsへの配慮等	・特になし。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	社会	種 目	歴史的分野	発行者	日本文教出版株式会社
教科用図書名	中学社会 歴史的分野			教科用図書番号	歴史116－72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・資料の数が多い。また、資料が大きくて見やすい。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・資料の読み取りをする場面が多い。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・問題はない。
	学び方、考え方の習得	・章末に調査系の学習が多い。
	基礎・基本の確実な習得	・問題演習のようなものがあるとよい。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・調べ学習を通じた思考力・判断力・表現力を育成する場面が多い。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・「先人に学ぶ伝統と文化」というコラムから、生徒間だけではない対話的な学びが促されている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・章、節、時間ごとの問いがあって進めやすい。
	各領域の分量、発達の段階に 応じての分量	・適切である。
	教科の特質に即した主要教材 あるいは補助教材の取り扱い	・特になし。
	基礎的・基本的事項等の取 扱い	・本文中の太字が見やすく、重要事項が分かりやすい。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表 記、表現	・項目によって文章量にばらつきがある。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、 文字の大きさ、色の使い分け 等の表現	・色の使い分けがはっきりとしていて分かりやすい。
	一貫性をもった記述	・問題はない。
使用上の 便宜	全体の構成が見通せる配慮	・ページの右側に年表があり、学んでいる時代を把握することができる。
	学習活動を進めやすくする配 慮	・単元末の調べ学習は手順が各単元似ていて、教科書1冊を通してやりやすい。
	印刷、製本に対する配慮	・問題はない。
タ 準 い ル 拠 や 教 す す 材 る さ の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・基本的に各項目にあり、確認小テストなどができるため、家庭学習にも適している。
	見やすさ、操作性	・操作性は問題ない。
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目 標や学校教育の指導目標に基 づき、地域性への配慮、探究的 な学びや家庭学習での使いや すさ、対話的な学習が行いや すい工夫、SDGsへの配慮等	・特になし。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	社会	種 目	歴史的分野	発行者	株式会社自由社	
教科用図書名		新しい歴史教科書			教科用図書番号	歴史225-72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・神話に関する部分が他の箇所と比べて詳しく、中学生にとって難しい内容となっている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・資料によっては情報が多すぎるため、多くの中学生にとって読みこなせないものもある。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・資料によっては情報が多すぎるため、多くの中学生にとって読みこなせないものもある。
	学び方、考え方の習得	・問題はない。
	基礎・基本の確実な習得	・復習問題のページが用意されており、基礎・基本の習得ができるようになっている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・問題はない。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・調べ学習のページが用意されている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・時系列で整理されている。
	各領域の分量、発達の段階に 応じての分量	・問題はない。
	教科の特質に即した主要教材 あるいは補助教材の取り扱い	・問題はない。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・問題はない。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・資料として載っている地図は内容がシンプルなものが多く、見やすい。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、 文字の大きさ、色の使い分け 等の表現	・文字の大きさや写真は見やすい。
	一貫性をもった記述	・問題はない。
使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・学習する単元がいつの時代のものであるか見つけやすいよう各ページに時代区分がつけられている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・問題はない。
	印刷、製本に対する配慮	・問題はない。
タ 準 い ル 拠 や 教 す す 材 る さ の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・2次元コードがない。
	見やすさ、操作性	・特になし。
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・特になし。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	社会	種 目	歴史的分野	発行者	株式会社育鵬社	
教科用図書名		新しい日本の歴史			教科用図書番号	歴史227-72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・資料の提示が多く、必要な資料が網羅されている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・資料の説明がついており、わかりやすい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・問題はない。
	学び方、考え方の習得	・問題はない。
	基礎・基本の確実な習得	・問題はない。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・各ページに探究課題が付いており、生徒が思考しやすい構成となっている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・学習課題について調べたり、追究したりする活動を行いやすいよう配慮がされている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・章、節ごとにも学習課題が用意されている。世界史の内容を入れるページも時系列で配慮されている。
	各領域の分量、発達の段階に 応じての分量	・問題はない。
	教科の特質に即した主要教材 あるいは補助教材の取り扱い	・問題はない。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・問題はない。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・文字の大きさ、濃さは適当である。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、 文字の大きさ、色の使い分け 等の表現	・資料の色なども見やすいよう配慮されている。
	一貫性をもった記述	・問題はない。
使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・学習する単元がいつの時代のものであるか見つけやすいよう各ページに時代区分がつけられている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・問題はない。
	印刷、製本に対する配慮	・問題はない。
タ 準 い ル 拠 や 教 す す 材 る さ の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・内容が発展的であり、多くの生徒にとって少し難しい内容であると感じる。
	見やすさ、操作性	・特になし。
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・特になし。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	社会	種 目	歴史的分野	発行者	株式会社学び舎
教科用図書名	ともに学ぶ人間の歴史			教科用図書番号	歴史229-72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・別資料のほうがよいと考えられるページが多い。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・資料は大きくて見やすい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・各資料の説明文が少なく、わかりにくい。
	学び方、考え方の習得	・特になし。
	基礎・基本の確実な習得	・文字の太さに差がなく、基礎・基本となる語句の見分けがつきづらい。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・特になし。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・章のまとめとして、グループ活動などができる学習課題が用意されている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・時系列に並んでいない部分がある。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・問題はない。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・問題はない。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・文字の太さに差がなく、基礎・基本となる語句の見分けがつきづらい。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・文字は読みやすいが、文字の太さがすべて同じであるため、わかりにくい。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・写真などの資料は大きく見やすい。
	一貫性をもった記述	・問題はない。
使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・特になし。
	学習活動を進めやすくする配慮	・章末に振り返りを行う問題が付いている。
	印刷、製本に対する配慮	・問題はない。
タ 準 イル 拠 や 教 す 材 す の さ デ の 使 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・2次元コードがない。
	見やすさ、操作性	・特になし。
特 記 事 項 す べ き	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・特になし。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	社会	種 目	歴史的分野	発行者	令和書籍株式会社
教科用図書名	国史教科書 第7版			教科用図書番号	歴史236-73

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・中学生にとって難しい内容である。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・中学生にとってわかりにくい内容である。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・中学生にとって難しい語句が多く、その語句の解説も少ない。
	学び方、考え方の習得	・習得は難しい。
	基礎・基本の確実な習得	・基礎・基本が何であるかということを読み取ることが難しい内容となっている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・学習課題は付いているが、その課題を考えるための資料などが少ない。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・特になし。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・流れがわかりにくい配列となっている。
	各領域の分量、発達の段階に 応じての分量	・中学生にとっては分量が多すぎる。
	教科の特質に即した主要教材 あるいは補助教材の取り扱い	・中学生にとっては分量が多すぎる。
	基礎的・基本的事項等の取 扱い	・内容が多いため、基礎的・基本的事項が見つけにくい。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表 記、表現	・文字が小さく見づらい。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、 文字の大きさ、色の使い分け 等の表現	・白黒での印刷のため、見にくい。
	一貫性をもった記述	・特になし。
使用上の 便 宜	全体の構成が見通せる配慮	・あまり配慮されていない。
	学習活動を進めやすくする配 慮	・あまり配慮されていない。
	印刷、製本に対する配慮	・教科書のサイズは小さく、分厚い。
タ 準 い ル 拠 や 教 す 材 さ の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・2次元コードがない。
	見やすさ、操作性	・特になし。
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目 標や学校教育の指導目標に基 づき、地域性への配慮、探究的 な学びや家庭学習での使いや すさ、対話的な学習が行いや すい工夫、SDGsへの配慮等	・特になし。

教科用図書調査研究一覧

教科名	社会	種目	公民的分野
-----	----	----	-------

教科書発行者名	総 合 所 見
東京書籍株式会社	・他の発行者と比較して、若干記述内容が多く、情報過多な印象をうける。
教育出版株式会社	・「公民の窓」や「判例ファイル」など、コラムが充実している。 ・2次元コードでアクセスする「語句クイズ」などのコンテンツが充実している。
株式会社帝国書院	・専用ページへの2次元コードなどがあり自学自習への配慮がなされている。
日本文教出版 株式会社	・「チャレンジ公民」など生徒の対話をうながすために設定された課題が生徒の発達の段階と合致している。
株式会社自由社	・配本数が少ない。
株式会社育鵬社	・社会的に重要視されているSDGs、他分野や他教科、小学校での学習内容との関連を意識させる記述が他の発行者の教科書と比較して少ない。 ・公民的分野の学びを、学校の教育活動全体で位置づけるという視点が少ないのではと考えられる。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	社会	種 目	公民的分野	発行者	東京書籍株式会社
教科用図書名	新編 新しい社会 公民			教科用図書番号	公民002-92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・資料の量が多い。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・本文内容で重要な項目については、グラフなどで補足がなされている。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・ルビが振ってあり読みやすい。
	学び方、考え方の習得	・考え方の習得に結び付く内容が多い。
	基礎・基本の確実な習得	・特になし。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・各ページに「チェック」の項目があり、思考力・判断力・表現力等の育成を促す課題が設定されている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・各ページに「トライ」の項目があり、主体的・対話的で深い学びへの配慮がされている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・問題ない。
	各領域の分量、発達の段階に 応じての分量	・本文以外の解説部分のフォントが小さく分量が過多であると感じる。
	教科の特質に即した主要教材 あるいは補助教材の取り扱い	・特になし。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・2次元コードの内容で確認できる。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・裏表紙に「見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。」とある。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、 文字の大きさ、色の使い分け 等の表現	・裏表紙に「全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザインしています。」とある。
	一貫性をもった記述	・問題はない。
使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・他教科の学習内容との関連が示されている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・本文に関する図表が適切に配置されている。
	印刷、製本に対する配慮	・問題はない。
準拠 や教 す材 のデ 使ジ	2次元コードによる学習内容	・多くのページに2次元コードがある。
	見やすさ、操作性	・操作性に問題はない。
特記事項 べき	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・各章末に「探究課題を解決しよう」を設け、学習内容を自分の言葉でまとめられるよう配慮されている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	社会	種 目	公民的分野	発行者	教育出版株式会社
教科用図書名	中学社会 公民 ともに生きる			教科用図書番号	公民017-92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・写真や図が多く、分かりやすい。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・本文内容で重要な項目については、グラフなどで補足がなされている。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・問題はない。
	学び方、考え方の習得	・学習の見通し、ノートづくりなど、学び方に関するページが設定されている。
	基礎・基本の確実な習得	・問題はない。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・各ページに「表現！」など思考力・判断力・表現力等の育成をうながす課題が設定されている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・各ページに「確認！」など主体的・対話的で深い学びへの配慮がなされている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・適切である。
	各領域の分量、発達の段階に 応じての分量	・本文以外にも「公民の窓」が随所にあり発達の段階に応じて分量の調整を図っている。
	教科の特質に即した主要教材 あるいは補助教材の取り扱い	・「判例ファイル」で扱う判例が、公民的分野の特質に即した補助教材として適切である。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・問題はない。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・裏表紙に「見やすさ・読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。」とある。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、 文字の大きさ、色の使い分け 等の表現	・裏表紙に「色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。」とある。
	一貫性をもった記述	・特になし。
使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・各ページの下部に小学校や他分野との関連が示されている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・本文に沿った図表が、本文横に配置されていて学びやすい。
	印刷、製本に対する配慮	・問題はない。
準拠 や教 す材 の 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・「語句クイズ」などが2次元コードで示されている。
	見やすさ、操作性	・動画があり、内容を理解しやすい。
特記 事項 べき	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・巻頭Ⅰ・ⅡでSDGsと公民の学習との関連を記載している。各ページの下部に17の目標で関連するものを示している。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	社会	種 目	公民的分野	発行者	株式会社帝国書院
教科用図書名	社会科 中学生の公民	よりよい社会を目指して	教科用図書番号	公民046－92	

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・資料が大きく分かりやすい。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・本文内容で重要な項目については、グラフなどで補足がなされている。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・特になし。
	学び方、考え方の習得	・特になし。
	基礎・基本の確実な習得	・問題はない。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・「アクティブ公民」を各章に複数設けて、生徒の思考力・判断力・表現力等の育成をうながす課題が設定されている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・「アクティブ公民」を各章に複数設けて、アクティブ・ラーニング型授業により生徒の主体的・対話的で深い学びへの配慮がなされている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・適切である。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・第5部で課題探求学習を設定し、第4部までの学習を統合してレポート作成や発表へつなげられるよう配慮されている。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・特になし。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・問題はない。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・裏表紙に「特別支援教育やユニバーサルデザイン(UD)の観点から、色覚特性に配慮した色づかいとなるよう工夫しています。また、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。」とある。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・裏表紙に「特別支援教育やユニバーサルデザイン(UD)の観点から、色覚特性に配慮した色づかいとなるよう工夫しています。また、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。」とある。
	一貫性をもった記述	・問題はない。
使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・特になし。
	学習活動を進めやすくする配慮	・「学習の前に」「学習を振り返ろう」それぞれに専用ページへの2次元コードがあり、自学自習への配慮がなされている。
	印刷、製本に対する配慮	・問題はない。
タ準 い ル 拠 や 教 す す 材 る さ の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・各ページだけでなく、統計資料や他分野教科書リンクなど多くのコンテンツへの2次元コードが裏表紙にまとめられている。
	見やすさ、操作性	・操作性は問題ない。
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・各章のまとめページでSDGsの目標から振り返れるように配慮されている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	社会	種 目	公民的分野	発行者	日本文教出版株式会社
教科用図書名	中学社会 公民的分野			教科用図書番号	公民116-92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・資料の数が多い。また、資料が大きくて見やすい。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・本文内容で重要な項目については、グラフなどで補足がなされている。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・問題はない。
	学び方、考え方の習得	・章の始めに、学習の見通しや学び方についての記載がある。
	基礎・基本の確実な習得	・問題演習のようなものがあるとよい。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・各ページに「表現」などなど思考力・判断力・表現力等の育成をうながす課題が設定されている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・各ページに各ページに「確認」など主体的・対話的で深い学びへの配慮がなされている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・適切である。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・適切である。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・「チャレンジ公民」で「公園づくりについて話し合おう」など生徒の対話をうながす課題を設定している。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・本文中の太字が見やすく、重要事項が分かりやすい。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・「見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。」と裏表紙に記載されている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・「より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。」と裏表紙に記載されている。
	一貫性をもった記述	・問題はない。
使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・巻頭Ⅲで歴史的分野・地理的分野との関連が示されている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・本文に関する図表が適切に配置されている。
	印刷、製本に対する配慮	
タ準 イル 拠 や教 す す材 る さの デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・多くのページに2次元コードがある。
	見やすさ、操作性	・操作性は問題ない。
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・巻頭1・2でSDGsを取り上げている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	社会	種 目	公民的分野	発行者	株式会社自由社
教科用図書名	新しい公民教科書			教科用図書番号	公民225-92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・国家について多くのページを割いている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・国家について多くのページを割いており、内容が難しい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・国家について多くのページを割いており、内容が難しい。
	学び方、考え方の習得	・問題ない。
	基礎・基本の確実な習得	・復習問題のページがある。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・問題ない。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・調べ学習のページがある。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・国家論・家族論などについて他の発行者よりも多く示されている。
	各領域の分量、発達の段階に 応じての分量	・国家について多くのページを割いている。
	教科の特質に即した主要教材 あるいは補助教材の取り扱い	・問題ない。
	基礎的・基本的事項等の取 扱い	・問題ない。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表 記、表現	・資料はシンプルなものが多く、見やすい。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、 文字の大きさ、色の使い分け 等の表現	・問題ない。
	一貫性をもった記述	・問題ない。
使用上の 便宜	全体の構成が見通せる配慮	・特になし。
	学習活動を進めやすくする配 慮	・特になし。
	印刷、製本に対する配慮	・問題ない。
タ 準 い ル 拠 や 教 す す 材 る さ の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・2次元コードがない。
	見やすさ、操作性	・特になし。
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目 標や学校教育の指導目標に基 づき、地域性への配慮、探究的 な学びや家庭学習での使いや すさ、対話的な学習が行いや すい工夫、SDGsへの配慮等	・特になし。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	社会	種 目	公民的分野	発行者	株式会社育鵬社
教科用図書名	新しいみんなの公民			教科用図書番号	公民227-92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・資料の提示が多く、必要な資料が網羅されている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・本文内容で重要な項目については、グラフなどで補足がなされている。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・問題はない。
	学び方、考え方の習得	・問題はない。
	基礎・基本の確実な習得	・問題はない。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・各ページに「確認」など思考力・判断力・表現力等の育成をうながす課題が設定されている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・各ページに「探究」など主体的・対話的で深い学びへの配慮がなされている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・適切である。
	各領域の分量、発達の段階に 応じての分量	・問題はない。
	教科の特質に即した主要教材 あるいは補助教材の取り扱い	・P.7に「コラム」の一覧が示されている。
	基礎的・基本的事項等の取 扱い	・問題はない。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表 記、表現	・裏表紙に見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。」と記載されているが、裏表紙の濃い青のデザイン部分に文字がかかっており一部読みにくい。段落替えも○の下にまで文字があり、読みにくい。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、 文字の大きさ、色の使い分け 等の表現	・裏表紙に「特別支援教育やユニバーサルデザインの観点から、色覚特性に配慮した色づかいとなるよう工夫しています。とあるが、文字にデザイン上の色がかかる部分があり、読みにくい。
	一貫性をもった記述	・問題はない。
使用上の 便宜	全体の構成が見通せる配慮	・特になし。
	学習活動を進めやすくする配 慮	・問題はない。
	印刷、製本に対する配慮	・新聞記事の写真の引用などで、縮尺と画素数などの印刷設定が記事本文を読むのに適していないため読みにくい。
タ 準 い ル 拠 や 教 す す 材 る さ の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・2次元コードのリンク先に自者のオリジナルコンテンツがない。
	見やすさ、操作性	・2次元コードのリンク先に自者のオリジナルコンテンツがない。
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目 標や学校教育の指導目標に基 づき、地域性への配慮、探究的 な学びや家庭学習での使いや すさ、対話的な学習が行いや すい工夫、SDGsへの配慮等	・SDGsとの関連が見られる学習内容でも、関連を示すアイコンや記述がなされていないことが多い。

教科用図書調査研究一覧

教科名	社会	種目	地図
-----	----	----	----

教科書発行者名	総 合 所 見
東京書籍株式会社	・全体的に、落ち着いた配色でシンプルにまとめられている。 ・随所に2次元コードが配置されており、主体的に学習を進めることができると考えられる。
株式会社帝国書院	・地図や統計、グラフ、写真等が見やすく掲載されており、学習しやすいと思われる。 ・地図帳を活用して、地理や歴史、公民の学習を進めることができるような工夫が見られる。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	社会	種 目	地図	発行者	東京書籍株式会社
教科用図書名	新編 新しい社会 地図			教科用図書番号	地図002-72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・適切であるが、統計やグラフ等の資料が少なく感じられる。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・どの資料もシンプルで、比較的に見やすい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・問題ない。
	学び方、考え方の習得	・特になし。
	基礎・基本の確実な習得	・特になし。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・思考を促すコメントや表記が見られる。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・生徒にとって身近な資料も掲載している。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・適切である。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・各領域で偏りがなく、適切である。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・適切である。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・特になし。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・全体的に、わかりやすく、見やすい。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・色使いが落ち着いた印象。
	一貫性をもった記述	・特になし。
使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・適切である。
	学習活動を進めやすくする配慮	・特になし。
	印刷、製本に対する配慮	・特になし。
タ 準 イル 拠 や 教 す 材 す の さ デ の 使 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・様々な資料に関連する2次元コードが配置されている。
	見やすさ、操作性	・特になし。
特 記 事 項 す べ き	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・特になし。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	社会	種 目	地図	発行者	株式会社帝国書院
教科用図書名	中学校社会科地図			教科用図書番号	地図046－72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・主題ごとに適切な資料が精選されている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・全体的に、資料が大きく、見やすい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・問題ない。
	学び方、考え方の習得	・特になし。
	基礎・基本の確実な習得	・特になし。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・複数の資料を結びつけることで、思考力・判断力・表現力を育成できると思われる。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・生徒の興味関心を喚起するような工夫が随所に見られる。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・適切である。
	各領域の分量、発達の段階に 応じての分量	・各領域で偏りがなく、適切である。
	教科の特質に即した主要教材 あるいは補助教材の取り扱い	・適切である。
	基礎的・基本的事項等の取 扱い	・特になし。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表 記、表現	・全体的に、わかりやすく、見やすい(地図、資料、グラフ、統計資料)。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、 文字の大きさ、色の使い分け 等の表現	・見やすく、適切である。
	一貫性をもった記述	・特になし。
使用上の 便宜	全体の構成が見通せる配慮	・適切である。
	学習活動を進めやすくする配 慮	・地図活用のポイントの表記があり、わかりやすい。
	印刷、製本に対する配慮	・特になし。
多 角 性 の 高 さ の 実 現 の 方 法	2次元コードによる学習内容	・統計資料だけでなく、様々なコンテンツの2次元コードがある。
	見やすさ、操作性	・特になし。
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目 標や学校教育の指導目標に基 づき、地域性への配慮、探究的 な学びや家庭学習での使いや すさ、対話的な学習が行いや すい工夫、SDGsへの配慮等	・地理だけでなく、歴史や公民、SDGsとの関連が明確に示されている。

教科用図書調査研究一覧

教科名	数学	種目	数学
-----	----	----	----

教科書発行者名	総 合 所 見
東京書籍株式会社	・「深い学びのページ」では、数学的な見方・考え方が可視化されており、学び方や考え方の習得につながっている。「大切にしたい見方・考え方」では「深い学びのページ」の学習での見方・考え方を振り返ることができる。 ・「深い学び」の問題では、課題を解決するための流れが明確に示されており、個やグループ、全体での思考・判断・表現力の育成に有効に活用できる。 ・デジタルコンテンツに教科書と同じように書き込むことができる「対話シート」がある。 ・2次元コードによる学習は予習や復習でも活用でき、家庭学習が可能である。授業においても、個に応じた指導もできる。
大日本図書株式会社	・各章や節に「考えよう」や「活動」が設定されており、章末では「力をのぼそう」や身近な場面での「活用・探求」する問題で思考力・判断力・表現力の育成が期待できる。 ・「課題学習」で様々な領域を総合したり、他教科での学習に関連したりする問題により、数学的な活動に取り組みやすい。 ・「仕事のなかの数学」などの読み物を通して、社会とのつながりを感じたり、対話的な活動へと発展させることが期待できる。 ・図形分野で2次元コードが充実しており、動画やシミュレーション等のデジタルコンテンツを気軽に使用することができ、個別最適な学びにつなげやすいが、量的には物足りなさを感じる。
学校図書株式会社	・各章で「応用問題」「活用問題」があり、さらに章末の「深めよう」や巻末の「さらなる数学へ」では発展的な内容や身近な話題で生徒の興味をひき、思考力・判断力・表現力を高めるために活用できる。 ・「Tea Break」が生徒の興味を引き出すような、補充的、発展的な内容が用意されており、生徒の実態に応じた学習が図れる。 ・発展的な内容や日常生活に結びつく様な内容にふれあうことができる「深めよう」や巻末の「さらなる数学へ」で領域横断や教科横断的な課題も設けられ、主体的・対話的で深い学びに結びつく。 ・2次元コードの数が充実しており、デジタルコンテンツを活用して、動画によって学習のイメージが捉えやすく、チャレンジ問題もあり、様々な工夫がされている。
教育出版株式会社	・日常生活や社会の事象についての問題解決型の課題では、数学的活動を通した解決のためのプロセスが示されており、問題解決力の育成に有効である。 ・各章「？はてな」から「！？だったら」及び章末の「学んだことを活用しよう」や「数学の広場」などの発展的な課題を通して主体的・対話的で深い学びへの配慮がある。 ・多様な考えが出てくる問題により協働的な学びの活動が工夫されており、指導の流れも分かりやすい。 ・デジタルコンテンツの動画を活用してイメージを膨らますことができ、発展課題のサポートもできるようになっているが、もう少し基本的なことの振り返りができるような配慮がほしい。

株式会社新興出版社 啓林館	・章末「数学ライブラリー」で身のまわりで数学が活用されている場面の紹介を利用して、思考力・判断力・表現力の育成を図ることができる。 ・章の問題の中にも発展的な問題があり、補充問題にも入試問題が掲載されているため有効に活用できる。 ・各章で課題解決型の学習が取り入れられており、また、問題発見・解決の過程を意識できるように「〇〇の利用」の節がステップ方式で配置され、指導の流れも分かりやすい。 ・デジタルコンテンツによる学習での補充問題により、家庭学習でも活用できるのはよい。
数研出版株式会社	・章末「学んだことを活用しよう」での学んだ知識を活用して解決する課題を授業に取り入れることにより、思考力・判断力・表現力の育成に活用できる。 ・巻末「チャレンジ編」には標準的な補充問題が用意されている。また、同じページにリンクしている「探究」コンテンツを利用して、追加で問題解決力を高める課題に取り組める。 ・生徒キャラクターの対話を通して、疑問に思うような内容をうまく取り上げ、より深い学びにつなげることができる。 ・2次元コードの数が充実しており、2次元コードによる学習は多種多様に富んでおり、補充問題から考察・探求に至るまで、幅広く活用できる。
日本文教出版 株式会社	・巻頭で、学びに向かう力について解説されており、学習に取り組む態度についての涵養が重視されている。 ・各学習場面の横欄に「大切な見方・考え方」が示されており、各章「数学のたんけん」では思考力・判断力・表現力の育成が図れる。 ・日常生活や社会・数学の事象から問題について「見通しをもとう」「考えよう」「話し合おう」「ふり返ろう」「深めよう」という流れで、解決する過程が示されている。 ・デジタルコンテンツを活用して、基本的な事項の確認ができるようになっているので、家庭学習でも活用できる。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	数学	種 目	数学	発行者	東京書籍株式会社
教科用図書名	新編 新しい数学1・2・3 ～MATH CONNECT 数学のつながり～			教科用図書番号	数学002－72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内 容 等	教材の適切さ	・日常生活に関わりある題材により、学習内容を発展させることができる題材が多く取り入れられている。そのため、興味・関心をもって取り組むことのできる工夫がなされている。 ・問題解決型の学習が紹介されており、流れも分かりやすく、難易度も適切である。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・式や問題文を連想させやすい図や表が多く、課題に対するイメージがしやすい。また、参考例としての写真が適宜挿入されている。 ・ねらいが分かりやすい表現であり、一目で学習内容とポイントが目にとまりやすいレイアウトになっている。 ・既習事項が適宜掲載されており、復習がしやすく、わかりやすさにつながっている。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・「Q 考えてみよう」が柔らかな表現で、課題もつかみやすい。 ・基礎の問題から応用の問題までバランスよく取り入れられており、問題数も豊富で、発達段階に応じた難易度の演習が可能となっている。 ・読み間違えしそうな漢字には、ふり仮名の配慮がなされている。
	学び方、考え方の習得	・「Q→例→問」の流れにより、学び方や考え方の習得がしやすい流れになっている。 ・「深い学びのページ」では、数学的な見方・考え方が可視化されており、学び方や考え方の習得につながっている。 ・「大切にしたい見方・考え方」では「深い学びのページ」の学習での見方・考え方を振り返ることができる。
	基礎・基本の確実な習得	・「基本の問題」「補充の問題」が豊富であり、基礎・基本の定着につながるよう工夫されている。 ・個にあわせて「クイックチェック」や「学びを振り返ろう」などにより学習したことの確認が随時できる。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・「章の問題B」では、思考力・判断力・表現力を必要とし、考え方を深める問題が充実している。 ・「深い学び」の問題では、課題を解決するための流れが明確に示されており、個やグループ、全体での思考・判断・表現力の育成に有効に活用できる。 ・教科書の最後にふろくがついており、授業で数学的活動を取り入れやすいつくりとなっている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・「深い学び」の内容は、生徒の興味を引く課題が多く、主体性を大いに期待することができる。 ・「身のまわりとつながる」課題により、身近な課題解決をととして数学の有用性を実感できる。 ・デジタルコンテンツに教科書と同じように書き込むことができる「対話シート」がある。
構 成 ・ 分 量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・既習事項との系統性、他教科や日常生活とのつながりが示されており、学びをさらに広げたり、高校数学につながるような構成になっている。 ・「数学の窓」等の発展的な課題により、生徒の興味を引きつけることができる。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・始めの問いかけ、例、問いの分量も適切であり、基本の問題や章の問題は難易度も含めて適切な分量である。 ・生徒の実態に応じて「補充の問題」を繰り返し練習して定着を図ることができる。また、発展課題に挑戦し学びを深めたり広げたりと、個に応じた問題の分量を調節できるようになっている。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・日常生活と数学のかかわりについての記事があり、「数学の窓」とともに生徒の興味・関心を引く内容でグループ学習やレポートの課題としても活用できる。 ・「深い学び」があり、生徒が数学的な見方や考え方を働かせた数学的活動に取り組むことを通して、考える力を伸ばせる編成になっている。 ・全学年をとおしてデジタルコンテンツや2次元コードがほぼ全ページにある（以前まで巻末に付録でついていたものがデジタル化されている）。 ・巻末に付録の補助教材が載っている。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・「基本の問題」と「補充の問題」で基礎的、基本的事項を繰り返し確認できるようになっている。補充の問題では各々の問題に対応するページが表示されており分かりやすい。 ・「クイックチェック」や「学びを振り返ろう」を通して、基礎的・基本的事項の確認が適宜できる。
表 記 ・ 表 現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・枠囲みや色分けが適切に行われており、ポイントとなる内容は右端のスペースを使って別立てでまとめられている。 ・ページを開いたときに、内容やポイントがつかみやすい表記となっている。 ・用語は太字となっており、文章が簡潔で、短くまとめている。 ・読み間違えしやすい漢字には、ルビを振って配慮されている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・図・表や色分けがなされ、重要な部分は目立つように四角で囲われている。文字も読みやすく、問題の間のスペースも適切である。 ・イラストや写真と文章の分量が適切であり、効果的に配置されている。 ・文字の大きさや太さ、例題の解答やまとめの色使いも分かりやすく、全体的に淡色の赤・青・黄で統一されており配色の統一感がある。
	一貫性をもった記述	・導入では「～しましょう。」、問いでは「～さない。」、解説やまとめでは「～である。～という。」と一貫性をもった記述となっている。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・巻頭に学習の進め方の説明や用語などの説明が載っている。 ・随時、既習事項の確認や、吹き出しによる考え方のヒントやガイドなど、今何を学んでいるかが明確に捉えられる工夫がなされている。 ・どこに戻ればよいかが分かりやすく、全体が見通せる配慮が感じられる。 ・各章ごとの見出しが整っているため見通しをもちやすい。 ・3年生の巻末の「数学の目で振り返ろう」では、中学校3年間を見通すことができるページとなっている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・巻末に既習事項の振り返り、各章のまとめ、自由研究が載っている。 ・導入部分の発問が分かりやすく、これから何を学ぶかが捉えやすい。 ・「深い学び」では、学習の流れが分かりやすく解説しており、学びの深め方に対する配慮がなされている。 ・目次のページで単元のねらいがあり、内容を想像できるのでよい。 ・教科書の最後にふろくがついており、授業で数学的活動を取り入れやすいつくりとなっている。 ・例、考え方、解答の次に、類題を設定して学習がすすめやすくなっている。
	印刷、製本に対する配慮	・ユニバーサルデザインフォントを採用しており、字体やフォント、字の太さ、色使いなどに配慮が感じられる。 ・1年生の教科書は重たく感じるが、内容的に仕方がないのかも知れない。 ・軽量な用紙が使われており、再生紙や植物油インキを使用し、生徒の負担に配慮がみられる。
準拠の使いやすいデジタル教材	2次元コードによる学習内容	・問題ごとに、こまめに2次元コードが記載されており、課題解決の補助になっている。 ・ほぼ全てのページに2次元コードがあり、授業中はもちろんのこと、予習や復習でも活用でき、個に応じた指導もできる。 ・ほぼ全ページにわたり2次元コードがあり、章のとびら(導入)では、2次元コードを毎回掲載し、iPad等を活用することができる。
	見やすさ、操作性	・見やすさ、操作性に問題はない。 ・フラッシュカード、ヒント、シミュレーション等、デジタル教材を各ページに掲載している。
特記すべき事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・SDGsのアイコン一覧が目次に載っている。また、関係のある問題には該当するアイコンが記載されている。 ・深い学びの課題は、問題解決学習には有効に活用でき、流れも分かりやすい表現になっている。その課題を通して、対話的な学習も進めやすくなると感じる。 ・2次元コードによる学習により、自分のペースに合わせた家庭学習が可能である。 ・巻末付録では、ハサミやのりを一切使用しない(他社はハサミ・のりが必要)で製作する正多面体があり、他の発行者にはないオリジナルと工夫がある。 ・ユニバーサルデザインフォントを使用している。 ・色覚特性への対応であったり、軽量な用紙の使用で負担を配慮したりしている。 ・再生紙、および植物性インキで環境に配慮されている。 ・生活に関係する内容が随所に盛り込まれている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	数学	種 目	数学	発行者	大日本図書株式会社
教科用図書名	数学の世界1・2・3			教科用図書番号	数学702・802・902

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内 容 等	教材の適切さ	・導入で日常生活に関係する題材や実物の写真が取り入れられており、生徒が興味・関心をもって取り組められるように工夫されている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・「活動」と「例題」があり、数学的な活動に取り組みやすい。「めあて」も明記してある。 ・本文中の図や表、イラスト等はシンプルに示されている。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・基本的な問題が適切な問題数で用意されている。 ・「プラス・ワン」や「さらにプラス」で発展的な課題が設定されており、生徒の学習進度に合わせた配慮がなされている。
	学び方、考え方の習得	・導入では基礎・基本の内容で丁寧を示されており、学び方・考え方の習得につながりやすい。 ・巻頭に問題発見・問題解決の流れに沿った学習のしかたが、各章の終わりの方には、問題解決学習の流れの説明があり、学び方・考え方の習得の仕方が大まかに捉えやすい。
	基礎・基本の確実な習得	・「めあて」が明確に示されており、本時に何を学ぶのかが分かりやすい。 ・導入から基礎、基本の内容が丁寧に示されており、学び方・考え方の習得につながりやすい。また、「例題」「Q」「たしかめよう」を通して、基礎・基本の確実な習得が期待できる。 ・分かりやすさにつながるイラストが、基礎・基本の習得の一助となる。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・各章や節に「考えよう」や「活動」が設定されており、章末では「力をのぼそう」や身近な場面での「活用・探求」する問題で思考力・判断力・表現力の育成が期待できる。 ・「課題学習」で様々な領域を総合したり、他教科での学習に関連したりする問題により、数学的な活動に取り組むやすい。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・主体的・対話的な活動が入っており、指導の流れも分かりやすい。 ・「仕事のなかの数学」などの読み物を通して、社会とのつながりを感じたり、対話的な活動へと発展させることが期待できる。
構 成 ・ 分 量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・既習内容とのつながりを示してあり、学習範囲を超えてチャレンジできる発展問題が適切に配置されている。 ・「活動」→「例題」→「たしかめ」→「Q」の流れが一貫しており、構成・配列としては適切である。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・各章において、導入から基礎・基本的な知識、発展の問題まで丁寧に示されており、基礎・基本的問題、発展的問題ともに各領域の分量に関しては適切な分量である。 ・3年生は最後に「総合問題」があり、1、2年生の内容も含めた復習もできる。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・前年度の学年の学習内容や1年間の学習を仕上げる問題など、多彩な補助教材が用意されている。 ・章毎の演習問題や巻末の補助教材などで、様々な領域を総合したり、他教科への関連付ける教材が取り扱われている。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・章の途中にある「たしかめよう」で、基礎的・基本的事項の確認ができるようになっている。 ・巻末に補充問題が掲載されており、それぞれの問いに対応するページがどこにあるのかが表示されていて、分かりやすい。
表 記 ・ 表 現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・教科書の使い方が記載されており、「めあて」や「活動」「判断しよう」など、何をするのが明確になっている。 ・色が統一されていて見やすく、めあてや大事なポイントが太字のみで表記され、読みやすく配慮されている。 ・章末等の問題だけのページについては、フォントの大きさがやや小さい。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・大切な用語は太字で示されており、図や表、写真やイラストが適切に配置されている。 ・表紙に各単元の要素が盛り込まれていて興味深い。 ・章ごとに、色の統一がされており、章のまとまりがわかりやすい。
	一貫性をもった記述	・「めあて」「例」「活動」「問」などの学習課題の表記が統一されており、一貫性をもった記述となっている。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・巻頭に学習の進め方の説明などが載っている。 ・ページの右側に章と節が分かるように、色別で示しており、既習事項や次の単元が探しやすい工夫が施されている。 ・各章ごとに学習内容が節に分かれており、全体構成が見通せる。 ・章の最初に、既習事項との関連性およびこの章で学ぶ内容がタイトル脇に書いてあり、見通しがもちやすい。
	学習活動を進めやすくする配慮	・「活動」→「例題」→「たしかめ」→「Q」の流れが一貫しており、学習活動を進めやすくする配列となっている。 ・「たしかめよう」はシンプルでよい。また、分からないときにどのページを振り返ればよいのか明記されているのが良い。 ・前学年の復習がコンパクトにまとめてあり、振り返りながら学習を進めやすい。 ・巻末に各章のまとめが載っている。
	印刷、製本に対する配慮	・再生紙、植物油インキの使用、色覚特性に適応するようなデザインが使用されている。
標準教材の使いやすさ	2次元コードによる学習内容	・図形分野で2次元コードが充実しており、動画やシミュレーション等のデジタルコンテンツを気軽に使用することができ、個別最適な学びにつなげやすい。 ・2次元コードはあるものの、量的には物足りなさを感じる。 ・2次元コードを読み取ると、家庭学習をタブレットでできるようになる。
	見やすさ、操作性	・「数学の世界WEBプラス」では、iPad等で箱ひげ図等を生徒自身が作成できるのがよい。
特記すべき事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・SDGsに関わる問題が掲載されている。 ・問題解決型の課題が設定されており、探究的な学びに結び付けることができる。 ・レポートの書き方が掲載されているので、それを参考にさせて探究的な学びにつなげることができる。 ・2次元コードが少ないので、家庭学習で活用させることはできにくいと考える。 ・全ての章の利用の節で、主体的・対話的な活動が入っており、指導の流れも分かりやすい。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	数学	種 目	数学	発行者	学校図書株式会社
教科用図書名	中学校 数学1・2・3			教科用図書番号	数学011-72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・導入の課題では身近な話題を取り上げており、学習に入りやすい工夫がされている。 ・各内容ごとの最初の課題が、理解するのに適切な内容になっている。 ・問や例題の内容、難易度が適切である。特に「深めよう」では日常生活に結びつくような身近な内容となっている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・目標(ねらい)が明記であるため、学習内容がつかみやすい。 ・吹き出しや見方・考え方などがヒントとなり、図や表、イラストが扱いやすい構成になっている。 ・複雑な計算式に対して、計算手順を1つひとつ記入されている。 ・連立方程式の解の書き方が、中括弧を使用して縦に連ねて書く表記となっている。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・「Q」→「例題」→「問」の流れが一貫しており、章末問題においても「基本」→「応用」→「活用」となっていることから、基本的なものの発展的なものまで幅広く問題が扱われている。 ・小学校の既習事項が分野のはじめに載っていて、参照できようになっている。 ・発展的な内容や日常生活に結びつく様な内容に触れることができる「深めよう」や巻末に「さらなる数学へ」によって、生徒の実態に応じた学習が進められるようになっている。
	学び方、考え方の習得	・巻頭に学び方や考え方の流れがまとめてあり、章の導入の前に振り返りのページがあるなど、全体的に学び方や考え方を習得しやすい流れになっている。 ・各章で課題解決型の学習が取り入れられている。
	基礎・基本の確実な習得	・「計算力を高めよう」「確かめよう」等のページで、それまでの基本事項の確認がしやすい工夫がされている。 ・吹き出しやふりかえりで基本的な考え方が明記されており、基礎・基本の習得には有効である。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・各章で「応用問題」「活用問題」があり、さらに章末の「深めよう」や巻末の「さらなる数学へ」では発展的な内容や身近な話題で生徒の興味をひき、思考力や表現力を高めるために活用できる。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・「Tea Break」が生徒の興味を引き出すような、補足的、発展的な内容が用意されており、生徒の実態に応じた学習が図れる。 ・発展的な内容や日常生活に結びつく様な内容にふれあうことができる「深めよう」や巻末の「さらなる数学へ」で領域横断や教科横断的な課題も設けられ、主体的・対話的で深い学びに結びつく。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・「Q」→「例題」→「問」の流れが発展的な内容につながっていくよう配慮されている。 ・各章で「応用問題」「活用問題」があり、それとは別に発展的な内容にふれることができる「深めよう」というトピックスがある。 ・各領域に入る前の「ふりかえり」では、既習事項の学習をふりかえることができる。
	各領域の分量、発達の段階に応じたの分量	・例題と問の分量が多く繰り返し学習をすることができ、章末問題でも十分な分量が用意されている。 ・応用問題、活用問題も用意されており、発達の段階に合わせて使用できる。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・データの活用および分析では、表計算ソフトの利用の仕方をくわしく扱っている。また、各学年の巻末で、プログラミングについて扱っている。☒ ・巻末の「疑問を考えよう」では、領域横断や教科横断的な課題を設け、高校数学にもつながる内容が紹介されている。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・「例題」や「問」にキャラクターがヒントやポイントをつぶやいており、基本的な事項の理解を促すよう配慮されている。 ・「例題」が多く配置されており、基礎・基本的な問題は十分な分量がある。また、巻末には復習問題が掲載されている。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・目標が枠で囲まれており、学習内容が一目でわかるようになっている。また、重要事項では背景に色がついており、目にとまりやすくなっている。 ・字体や色使い、レイアウトなど見やすく工夫されている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・問題のスペースが大きく確保されているなど、ゆとりのあるレイアウトとなっている。 ・図や表、色の使い分けにより学習が進めやすい工夫がなされている。見づらくはないが色の種類は少し多いように感じる。 ・太字で大切な用語を明記している。
	一貫性をもった記述	・流れは「Q」→「目標」→「考え方」で統一されている。 ・はじめの課題「Q」は柔らかな表現で、「例題」や「問」は的確な表現となっており、一貫性がある。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・ページの右側に単元や節が色別に記載されており、全体を見通したり、振り返りを行う際にも有効に活用できる。 ・目次には、その学習内容につながる既習内容が記されており、学習の系統性が分かるようになっている。また、学習の進め方の説明などが載っている。 ・章が変わるたびに、配色が交互に色分けされている。 ・章のとびらに節が示されていてその章で学ぶ内容の見通しがもてる。
	学習活動を進めやすくする配慮	・巻頭に学習の進め方がまとめて書いてあり、授業の流れが分かりやすく説明されている。また、学び方や考え方の流れという手順がまとめてあり、ノートの使用方も詳しく載っている。 ・2次元コードでも示されていてよい。 ・目次には、その章の学習内容および既習内容が記されていて、系統性がわかる。 ・章のとびらに節が示されていてその章での学習を進めやすくしている。
	印刷、製本に対する配慮	・淡い色合いで目に優しく、ユニバーサルデザインフォントを採用しており、字体やフォント、字の太さ、色使いなどに配慮が感じられる。 ・再生紙と植物油インクを使用しており、環境にやさしい配慮がある。
準材扱いの使いやすいデジタル教材	2次元コードによる学習内容	・ページあたりの2次元コードの数が充実しており、2次元コードを活用して、アニメーションでは学習のイメージが捉えやすく、チャレンジ問題もあり、様々な工夫がされている。 ・2次元コードがいろいろと配置されており、生徒のiPadを活用した授業や家庭学習がしやすく工夫されている。
	見やすさ、操作性	・見やすさ、操作性に問題はない。
特記すべき事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・SDGsのアイコン一覧が目次に載っていたり、関係のある問題には該当するアイコンが記載されているなど、関連性が明記されており、数学とのつながりが興味をひく題材である。 ・章末の「深めよう」の課題により、探求的な学びが確保されている。 ・「さらなる数学へ」が主体的・対話的で深い学びの学習ができる。 ・SDGsなど社会に生きる数学の見方・考え方がまとめられている。 ・2次元コードがいろいろと配置されており、生徒のiPadを活用した授業や家庭学習がしやすく工夫されている。 ・用紙やインクに関して、SDGsへの配慮がされている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	数学	種 目	数学	発行者	教育出版株式会社
教科用図書名	中学数学1・2・3			教科用図書番号	数学017－72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・各章の導入課題には生活に身近な題材が数多く取り上げられており、生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができる。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・ねらい(めあて)が明記されており、その日の学習内容がイメージしやすい。 ・図やイラストが分かりやすく、ポイントや学習内容に沿った具体的な言葉により、内容が伝わりやすい工夫がされている。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・「Q」(始めの発問)「例題」「たしかめ」「問」と、発達の段階に対して理解しやすい構成となっている。 ・小学校の復習、基本的な問題が充実している。発展的な課題では様々な問題が取り上げられており、数学的な考え方を伸ばすには有効に活用できる。 ・イラストの吹き出しにて、考えや感想等の例が明示されている。
	学び方、考え方の習得	・「例題」→「たしかめ」→「問」の流れに一貫性があり、見やすい。特に、「例題」では「考え方」「解答」に分かれており工夫がされている。 ・巻頭に教科書の使い方や大切にしたい考え方などの記載があり、学び方や考え方の習得のための道筋が示されている。 ・各章で課題解決型の学習が取り入れられている。
	基礎・基本の確実な習得	・「例題」の解説が丁寧でわかりやすく、基礎・基本の習得には有効である。 ・章末に「学習のまとめ」があり、基礎・基本の定着が図れるようになっている。また、間違えたり、定着が不十分なときには、学習した内容が振り返られるように、その内容の例題のページと番号が記されている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・各章「?はてな」→「!なるほど」→「! ?だったら」の流れにより、思考力・判断力・表現力の育成を図る工夫がされている。 ・日常生活や社会の事象についての問題解決型の課題では、数学的活動を通じた解決のためのプロセスが示されており、問題解決力の育成に有効である。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・各章「?はてな」から「! ?だったら」及び章末の「学んだことを活用しよう」や「数学の広場」などの発展的な課題を通して主体的・対話的で深い学びへの配慮がある。 ・多様な考えが出てくる問題により協働的な学びの活動が工夫されており、指導の流れも分かりやすい。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・「学びマップ」で小学校で学習した内容をわかりやすくまとめてあり、小学校中学校の学習内容の系統がわかるようになっている。 ・小学校中学校の学習内容の違いが分かる代表的な箇所、算数から数学へ学習内容がどのように広がっているかを示してある。中高連携にも対応している。 ・1年生の1章「整数の見方」が「正負の数」から独立しており、既習内容とのつながりについて扱いやすい。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・「たしかめ」は易しいかつ厳選された問題数になっており、続く「問」で標準的な問題を程よい分量で練習させるようになっている。 ・基本的な問題、発展的な問題ともに充実しており、習熟度により問題を選ぶことも可能である。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・本文中や章末、巻末「数学の広場」などの様々な場所に、日常生活や実社会に関連する話題や課題、学習したことをさらに探究する課題などが多数掲載されている。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・「例題」→「たしかめ」→「問」と難易度が上がり、基礎・基本の定着を図りながら、習熟を図ることができる。 ・各章末「学習のまとめ」で、学習した重要事項について振り返りができる。 ・巻末に補充問題が掲載されている。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・重要語句が太文字で記載されている。文字の大きさは適当である。 ・中心的な内容と補足的な内容を一目で区別できるように、側注のデザインが工夫されている。 ・分かりやすく、読みやすい表記であり、特に問題はない。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・章のタイトルのページに、その学習内容と日常生活に関連付けらる内容の大きな写真が使われており、生徒の関心をひく工夫がされている。 ・全体の色の使い分けも落ち着いた見やすい配色になっている。色の使い分けも統一されている。 ・写真やイラストの分量は適切であるが、図がやや小さく感じる。
	一貫性をもった記述	・「Q」では「です・ます」調の柔らかな、本文のまとめでは「～を書く。～のように表す。」と表現をしており、「たしかめ」や「問」は「～しなさい。～どれですか」と一貫性をもって記述している。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・ページの右側に単元や節が色別に記載されており、全体を見通したり、振り返りを行う際にも有効に活用できる。 ・目次には、大まかに既習事項が併記してある。また、章のとびらのページには、大きな写真とその章での学習内容(節)も併記している。 ・全体の構成および既習事項と今後の内容の関係がわかるページが用意されている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・巻頭にこの教科書の使い方や大切にしたい考え方などの記載があり、学び方や考え方の習得のための道筋が示されている。また、巻末に各章のまとめが載っている。 ・章ごとに学習のまとめを1ページでまとめていたり、前年度の学習内容のまとめに10ページ以上をつかっており、復習をしたり、既習事項との系統性をつかみながら、学習を進めていける工夫がされている。 ・学びのマップでは、既習事項や未習事項の関連性が示されており、学習が進めやすくなっている。
	印刷、製本に対する配慮	・色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインを採用されている。 ・環境に優しい用紙やインクが使用されている。
準 材 拠 の す 使 い デ ジ タ ル 教	2次元コードによる学習内容	・問題に対する2次元コードの数が充実していて、ヒントを見ることができる。 ・アニメーションや動画を活用してイメージを膨らますことができ、発展課題のサポートもできるようになっているが、もう少し基本的なことの振り返りができるような配慮がほしい。 ・各ページに、動画などを確認できるコンテンツが用意されている。
	見やすさ、操作性	・2次元コードを読み取ると、家庭学習をタブレットでできるようになってる。
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・巻頭に学習の進め方の説明などが載っている。 ・SDGsに関わる問題が掲載されており、各章末にある「学んだことを活用しよう」や「数学の広場」を活用しての探究的な活動が可能である。 ・とびらのページを含め、写真が多く掲載されているので、それらを通して対話的な学習が進められると考える。 ・問いが多いのはよいが、2次元コードによる学習がもう少し可能だと更によい。 ・全ての章の利用の節で、主体的・対話的な活動が入っており、指導の流れも分かりやすい。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	数学	種 目	数学	発行者	株式会社新興出版社啓林館
教科用図書名	未来へひろがる数学1・2・3			教科用図書番号	数学061-72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・導入では日常生活に関係する題材等を取り入れられており、興味・関心をもって取り組めるように工夫されている。 ・題材が端的でシンプルである。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・例示が丁寧に示されている章と、例示が少ない章とがある。 ・導入部分の課題がやや複雑で、考えにくい面がある。 ・題材が分かりやすいが具体的な例とはなっていない。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・ねらい(めあて)が明確に示されており、その日の授業がイメージしやすい。 ・「例題」→「問」→「練習問題」の流れが明確であり、基本的な問題から発展的な問題まで、幅広い課題が充実している。 ・巻末「まなびをいかそう」では、身のまわりの問題を解決する課題や他教科と関連する題材が扱われており、発達の段階に配慮されている。
	学び方、考え方の習得	・巻頭に教科書の構成と使い方、問題解決の仕方、大切な考え方など、学習を進める上での大切なことがまとめてある。 ・2次元コンテンツが豊富で、家庭学習の助けが充実している。 ・各章で課題解決型の学習が取り入れられており、学んだことを、身のまわりで役立てたり、深めたりすることができる題材が充実している。
	基礎・基本の確実な習得	・練習問題の量が豊富で、2次元コンテンツが充実しており、基礎・基本の習得に有効である。 ・各章の練習問題のほかに、章末問題で学習したことの「学びをたしかめよう」、考え方について「学びを身につけよう」により演習量が確保できる。 ・「例・例題」→「問」→「練習問題」と取り組むことで学習内容の定着を図ることができる。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・章末「数学ライブラリー」で身のまわりで数学が活用されている場面の紹介を利用して、思考力・判断力・表現力の育成を図ることができる。 ・身のまわりで役立てたり、深めたりすることができる題材が充実している。 ・章の問題の中にも発展的な問題があり、補充問題にも入試問題が掲載されているため有効に活用できる。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・巻頭にある「表現する力を身に付けよう」で、話すとき、聞くときの大切なことがまとめてあり、それを基に授業を展開させることができる。 ・各章で課題解決型の学習が取り入れられており、また、問題発見・解決の過程を意識できるように「○○の利用」の節がステップ方式で配置され、指導の流れも分かりやすい。 ・巻末「数学広場」では、数学の世界や身のまわりで活用する課題「学びをいかそう」が設置されている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・基本的な内容から発展的な内容へと順を追って配列されており、単元での構成は適切である。 ・既習事項との関連が明記されており、系統性が分かりやすい。また、さらに学習を深めたり、発展させたりするための問いかけが用意されている。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・基本的な問題、発展的な問題ともに充実し、各領域の分量や発達の段階に応じた分量が適切であり、反復練習がしやすい。 ・基本的な内容の補充問題や発展問題が用意されているので、発達の段階や必要に応じて演習に使うことができる。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・章末問題は基本的なものから発展的なものまで幅広く用意されており、分量も多く、学んだことの確認が広きに渡って可能である。 ・応用問題と発展課題が別立てでまとめられており、応用問題の中には、入試問題が各章ごとに含まれており、問題を解こうとする意欲を高める動機となる。 ・カリキュラムマネジメントの視点から、他教科との連携がある。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・「ふりかえり」や「練習問題」で基本事項の確認が行え、巻末に補充問題が掲載されている。 ・「例題」と「問」が一对一对応である構成が繰り返されており「例題」をもとに各問を解く工夫がある。また、さらに別の問題も用意されている。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・文字の大きさが適当であり、表記・表現ともに分かりやすく、読みやすい表現がされている。 ・導入の課題の字体と本文の字体、模範解答例の字体が使い分けられており、分かりやすい。 ・レイアウトが見やすく、側注も有効に使われている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・図や表、写真が適切に配置されている。挿絵が多く、写真が少なく構成されている。 ・落ち着いた色使いで、安心して教科書を読み進めることができる。重要語句や大事な内容は背景が色付けされ見やすい。 ・まとめはあるものの、字体がほとんど同じで、どの部分が大切なかがつかみにくい。
	一貫性をもった記述	・本文は「です・ます」調の柔らかな表現で統一されている。 ・問題の種類、重要な部分や公式など、分かりやすい表記方法で統一されている。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・巻頭に学習の進め方の説明などが載っている。また、ページの右側に単元や節が記載されており、全体を見通したり、振り返りを行う際にも有効に活用できる。 ・教科書を閉じた状態でも各章の場所が分かるように工夫されている。 ・目次は見開き2ページでまとめられていて、全体を見通すことができる。
	学習活動を進めやすくする配慮	・例題の後に、問があり、補充問題があり、学習が進めやすくなっている。また、吹き出しで疑問を投げかけたり、ヒントを与えたり、振り返りをさせたりと、いろいろな活用がなされ、配慮が感じられる。 ・ヒントやさらに学習の内容を深めるための問いかけなどが緑の字でかかれており、それをもとに生徒が学習活動を進めやすくなる工夫がされている。 ・巻末に各章のまとめが載っている。
	印刷、製本に対する配慮	・淡い色合いで目に優しく、ユニバーサルデザインフォントが採用しており、読みやすい配慮がなされている。 ・再生紙と植物油インクを使用し、環境に配慮している。
準材扱いの使いやすいデジタル教材	2次元コードによる学習内容	・ページあたりの2次元コードの数が充実している。 ・2次元コードによる学習の中に、補充問題があるのがいい。 ・2次元コードを読み取ると、啓林館の学習ページにとび、家庭学習の助けとなっている。 ・解説動画が2次元コードで準備されているものもある。
	見やすさ、操作性	・見やすさ、操作性に問題はない。
特記すべき事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・SDGsに関わる問題など、「数学ライブラリー」では、いろいろな内容が取り上げられており、探究的な学びにつなげられる。 ・2次元コードによる学習で、補充問題があるので、家庭学習でも活用できるのはよい。 ・全ての章の利用の節で、主体的・対話的な活動が入っており、指導の流れも分かりやすい。また、各単元の導入部分で、対話的な学習をすることができるようになっていく。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	数学	種 目	数学	発行者	数研出版株式会社
教科用図書名	これからの 数学1・2・3			教科用図書番号	数学104－73・83・93

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・導入では様々な課題が設定しており、生徒の興味・関心をひく内容となっている。 ・日常生活の身近な話題が多く扱われており、興味を引く課題設定となっている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・ねらい(めあて)が明確に示されており、これから何を学ぶかが明確につかめる。 ・教材や資料、イラストはわかりやすい内容であり、扱いやすいと考えられる。 ・計算の仕方をスモールステップで丁寧に解説しており、理解しやすさに工夫がある。 ・行間がせまく掲載量が多いページもあり、わかりやすさを感じられない箇所もある。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・各章の前に、既習事項の確認ができるように配慮されているため、学習にはどのような力が必要かが明確である。 ・「TRY」→「例題」→「問」の順で統一されており、例題を参考に問を解くという、段階的に考えるための配慮が見られる。
	学び方、考え方の習得	・巻頭で数学の学びを進める上で大切なことを確認できるため、授業の進め方やどのような流れで考えればよいかが捉えやすい。 ・「例題」→「問」の流れに一貫性があり、学び方や考え方の習得に工夫がされており、見やすく分かりやすい。また、例題の提示が分かりやすいため、問いも解きやすい。 ・各章で課題解決型の学習が取り入れられている。
	基礎・基本の確実な習得	・それまでのまとめや振り返りがあり、基礎・基本の習得のためには有効である。また、イラストによるヒントやガイドも考えるべきことが分かり、工夫が感じられる。 ・基本から発展まで幅広く問題があるが、基本の定着という点では、若干問題が少ない印象を与える。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・章末「学んだことを活用しよう」での学んだ知識を活用して解決する課題を授業に取り入れることにより、思考力・判断力・表現力の育成に活用できる。 ・巻末「チャレンジ編」には標準的な補充問題が用意されている。また、同じページにリンクしている「探究」コンテンツを利用して、追加で問題解決力を高める課題に取り組める。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・生徒キャラクターの対話を通して、疑問に思ふような内容をうまく取り上げ、より深い学びにつなげることができる。 ・身近な題材が多いので、興味・関心がもてる課題が多い。 ・各章で課題解決型の学習が取り入れられている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・単元の配列は適切であり、基礎的な問題から発展的な問題まで、段階を経て課題に取り組めるよう配慮されている。 ・導入の前に既習事項を振り返ることで系統性が掴みやすい。
	各領域の分量、発達の段階に応じたの分量	・章末問題は基本的なA問題と発展的なB問題に分かれている。また、巻末には習熟度に合わせた扱い方ができるようになっている。 ・「例題」「問」「確認問題」「章末問題」と、多様な課題が多く設定されており、その分量も適切である。学習内容によっては、問題の数が少ない印象がある。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・巻末にある発展的な課題は、数学的に考える力を伸ばしたい生徒には有効であり、主体的・対話的で深い学びにつながるができる。 ・補助的な内容の大部分がデジタルコンテンツを活用しており、1人1台端末の環境であれば使いやすい。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・章の導入の前に、章の内容に関係する既習事項の振り返りの学習が用意されており、新しい学習に対するギャップが小さくなり、基礎的な内容の学習が理解しやすくなるよう工夫がされている。 ・必要に応じた「まとめ」や「振り返り」により、基礎的・基本的事項の確認がしやすい。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・巻頭に「ノートのつくり方」が詳しく記載されており、学びを進める上での確認ができる。 ・文字の大きさが適当であり、表記は分かりやすく、読みやすい。 ・吹き出しでの発問や発言が読みやすい。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・至る所に挿絵でのヒントなどが描かれており、見やすい。 ・導入での写真がかなり大きい。字体・文字の大きさ等、問題は図形や挿し絵も分かりやすい。 ・色使いは統一されているが、配色、また、行間の狭さ、1ページの掲載量の多さに関して、分かりやすさにつながらないページがある。
	一貫性をもった記述	・例題は「～しよう」、問は「～しましょう」で統一され、柔らかな表現で一貫性がある。 ・「例題」「問題」、重要な部分や公式など、分かりやすい表記方法で統一されている。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・目次に内容に関連した写真やイラストが添えられており、パッと見て、この1年間どんな内容を学習していくのが見通せる。また、学習の進め方の説明などが載っている。 ・ページの右側に単元や節が記載されており、全体を見通したり、振り返りを行う際にも有効に活用できる。
	学習活動を進めやすくする配慮	・もくじにその単元に関する写真や挿し絵が添えられており、何に関して学ぶかがイメージしやすいようになっている。 ・例題の後に、問があり、補充問題があり、学習がすすめやすい。また、吹き出しが多く、学習を進める上での手助けとなっている。 ・2次元コードが記載されており、理解を深めるコンテンツやツール、学習の参考になる情報にアクセスすることができる。
	印刷、製本に対する配慮	・色使いが柔らかく、目に優しい。 ・ユニバーサルデザインフォントを採用しており、読みやすい。 ・再生紙と植物油インクを使用していて、環境に優しい。 ・印刷の紙やインクに関して、一冊の重量が重い。
ル準 教 材 す の 使 い ジ ヤ タ	2次元コードによる学習内容	・ページあたりの2次元コードの数が充実しており、2次元コードによる学習は多種多様に富んでおり、補充問題から考察・探求に至るまで、幅広く活用できる。 ・Link「イメージ」や「考察」というものが2次元コードで準備されている問題もある。
	見やすさ、操作性	・見やすさ、操作性に問題はない。
特記すべき事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・SDGsのアイコンが関係のある問題に掲載されている。 ・章末にある「学んだことを活用しよう」では、探求のLinkを活用して、学習を深めることができる。 ・2次元コードにより、家庭学習でも十分活用できる。 ・吹き出しを利用した対話的な学習が可能である。 ・別冊の「探求ノート」あり。 ・章の導入時に活用できる2次元コードが付いている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	数学	種 目	数学	発行者	日本文教出版株式会社
教科用図書名	中学数学1・2・3			教科用図書番号	数学116－72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・全体的に教材は適切である。 ・導入では資料が大きく見やすく、日常生活に関わりのある身近な話題から入っており、内容も面白く、興味・関心をもたせやすい。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・必要に応じた図や写真が分かりやすい構成であり、デジタルコンテンツも活用しやすい印象をもつ。 ・「例題」の最初にめあてが記述されている。本文の横に既習事項を復習し、確認できる記載がある。 ・数学の学習の流れが「問題」「解決」「振り返り」に着目し、それに従ってまとめられている。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・めあてが明確に示されており、その日に学習することのイメージがつきやすい。 ・各章の導入の前に、既習事項(関連項目)の復習ができる。 ・「Q」(最初の課題)→「例題」→「問」の流れが明確で、必要に応じて振り返りの掲載や確かめがあり、発達の段階に対する配慮が見られる。 ・基本的な問題から発展的な問題まで幅広くあり、充実している。
	学び方、考え方の習得	・巻頭で、学びに向かう力について解説されており、学習に取り組む態度についての涵養が重視されている。 ・既習事項の振り返りが本文の横にあることで、確認しやすく、考え方ための助けとなる。 ・早く解き終わった場合の補足問題の解答が、次のページにある。 ・各章で課題解決型の学習が取り入れられている。
	基礎・基本の確実な習得	・章の導入の前に、既習事項の振り返りと確かめができるようになっていて、スムーズに新しい章の学習内容に入っていけるよう工夫がされている。 ・既習事項を確認してから学ぶことで、基礎・基本的な内容への理解もしやすく、学習内容を習得しやすい。 ・デジタルコンテンツを活用して補充学習ができるように配慮されている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・各章「数学のたんけん」により思考力・判断力・表現力の育成が図れそうではあるが、問題の分量がやや物足りない印象である。 ・各章において、発展の問題が丁寧に示されている。 ・各学習場面の横欄に「大切な見方・考え方」が示されており、思考力・判断力・表現力の育成につなげる工夫がある。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・日常生活や社会・数学の事象から問題について「見通しをもとう」「考えよう」「話し合おう」「ふり返ろう」「深めよう」という流れで、解決する過程が示されている。 ・話し合いの観点について、生徒キャラクターの発言を参考にすることができる。 ・各章で課題解決型の学習のための付録としてワークシートがついている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・「めあて」が項目ごとに配列され、導入から基礎・基本的な知識、発展の問題まで丁寧に示されている。 ・既習事項との関連が明記されており、系統性が分かりやすい。 ・各章ごとにまとめ問題が記載されている。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・基本的な問題、発展的な問題ともに充実し、適切な分量であり、発達の段階にも応じた対応となっている。 ・巻末には、補充問題や発展問題があり、発達の段階や必要に応じて取り組めるようになっている。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・他教科との関連を意識した題材が取り上げられている。 ・巻末の内容が充実している。 ・補助教材がやや少なめに感じる。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・デジタルコンテンツによる基礎的・基本的事項の反復練習ができるように配慮されている。 ・大切な語句は太字になっていて見やすく、問題量も適切である。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・「めあて」の表現が簡潔でわかりやすさがある。 ・文字の大きさが適当であり、表記や表現ともに分かりやすく、読みやすい。 ・式の計算の仕方や考え方が具体的に示されている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・導入のページは図やイラストが大きく、本文でも図や表、写真が適切に配置されている。 ・大切な言葉は太字で明記されており、ポイントが分かりやすい。 ・学習課題や問いなど、目標や考えるべきことなど、シンプルな色使いで見やすい。色の濃淡の工夫もある。
	一貫性をもった記述	・文章は端的で分りやすい。 ・本文・例題はともに「です・ます」調の柔らかな表現で統一されており、一貫性をもった記述となっている。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・全体構成が見やすく、巻頭に学習の進め方の説明などが載っていてよい。 ・単元名がインデックスのように、ページの右側に単元や節が色別に記載されており、全体を見通したり、振り返りを行う際にも有効に活用できる。
	学習活動を進めやすくする配慮	・「大切な見方・考え方」が適宜明記されており、学習を進める上でのポイントが分かりやすい。 ・各章の学習の前にその章に関連する振り返りの問題が記載されており、学習活動をすすめやすくする配慮がなされている。また、巻末には各章のまとめが載っており活用しやすい。
	印刷、製本に対する配慮	・淡い色合いで目に優しい。 ・ユニバーサルデザインフォントが採用しており、読みやすい配慮がなされている。 ・再生紙と植物油インクを使用しており、環境への配慮がある。
教準 材 拠 の す 使 い デ ヤ ジ ス タ ス ル	2次元コードによる学習内容	・ページあたりの2次元コードの数が充実している。 ・デジタル教材による動画やアニメーション、シミュレーションなどが豊富で、課題をイメージしやすくする配慮が感じられる。 ・2次元コードを読み取ると、家庭学習をタブレットでできるようになっており、反復練習できる課題があるのがよい。
	見やすさ、操作性	・見やすさ、操作性に問題はない。
特記事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・全ての章の利用の節で、主体的・対話的な活動が入っており、指導の流れも分かりやすい。 ・巻末に探求的な課題はあるが、分量的には物足りなさを感じる ・デジタルコンテンツを活用して、基本的な事項の確認ができるようになっているので、家庭学習でも活用できる。 ・SDGsに関する問題が巻末に記載されている。

教科用図書調査研究一覧

教科名	理科	種目	理科
-----	----	----	----

教科書発行者名	総 合 所 見
東京書籍株式会社	・教科書の形が縦長から横長になり、バランスがよかった。 ・单元ごとに統一感のある色使いである。配色も淡く、「色」という好みの分かれるポイントも万人に好かれるような配慮が見られる。 ・生徒主体の視点が意識されており、1年生から段階的に探究的な意識がもてるよう内容が編成されている。 ・実験観察において、安全な方法を示している。準備しやすい試薬や道具のできる実験が多く、結果も出やすいもので扱いやすい。 ・2次元コードがふんだんに提示されており、関連する事象や特徴を動画や図で視覚的に理解できるように工夫されている。 ・既習学習事項・導入・実験手順・実験結果のシミュレーション・コラム・单元末問題などで2次元コードが活用されており、生徒が家庭で学習の振り返りをしやすい工夫がされている。 ・SDGs等の配慮からキャリア教育的な要素も含まれており、充実した内容となっている。 ・環境や災害と関連付けながら学び進められるよう配慮が見られる。 ・「Before&After」を活用した振り返りがしやすい。
大日本図書株式会社	・標準的な内容である。单元ごとに身近な科学の事例や、科学史や最新の研究に関する記載があり、興味をもって学びを進められるようにされている。 ・使いやすさを求めたサイズである一方、図書中に掲載されている図版の数が制限されている。写真よりもイラストが多くなっている。 ・表紙で模型の写真を採用しているが、授業では取り扱いが難しい。実物の写真の方が扱いやすい。 ・章末問題や単元の語句のまとめで、学習を進められるようにされている。 ・学習内容に対する、環境問題やSDGs・災害に関する記載があり、学習を自然環境や社会に還元しようとする意識がもたれている。 ・ICT機器を活用した教育活動を進めるためには、2次元コード等の提示が少ない印象がある。 ・生徒が主体的に探究活動を意識したり、自分の考えを深化させるための、視覚的にわかりやすいながれが多くない。 ・裏表紙の写真は非常に使いやすい。 ・教科書表紙に「理科」と明記していることが学習指導要領の位置づけを意識していることが伺える。
学校図書株式会社	・シンプルな内容となっている。説明や解説が丁寧にされており、基礎基本の定着を重要視している印象をうける。 ・生徒主体の視点が意識されており、1年生から段階的に探究的な意識がもてるよう内容が編成されている。 ・2次元コードがふんだんに提示されており、関連する事象や特徴を動画や図で視覚的に理解できるように工夫されている。 ・SDGsの表記がいたるところにあり、環境学習に注力している。 ・将来の科学を考えるキャリア教育等、補助的な教材は多くない。 ・対話的な学習として教科書を使用しようとすると、工夫が必要である。
教育出版株式会社	・生徒主体の視点が意識されており、1年生から段階的に探究的な思考プロセスを生徒が獲得できるような内容で編成されている。 ・シンプルでみやすくまとまっている。安易で短い文でまとめられており、読みやすい印象である。 ・2次元コードがふんだんに提示されており、関連する事象や特徴を動画や図で視覚的に理解できるように工夫されている。 ・文字間隔が広かったり、重要語句の色が替えられていたり、読んでいる生徒の読みやすさを重視している。 ・他教科との関連的させた教科横断的な内容の掲載があった。 ・教科書の写真やイラストの掲載を、2次元コードで補い、学習者端末の利用を促進できる。 ・单元末問題や語句のまとめで学習を振り返るように構成されている。 ・実験前に自らの考えを問う、実験観察の結果を考察する点などに、対話的に学習が進められるような工夫がされている。
株式会社新興出版社 啓林館	・1人1台端末の利用を意識した各実験項目のICT機器の活用法を明記されている。 ・单元の内容に沿った、身近な仕事や事象について掲載され、キャリア教育的な視点で将来の仕事と結びつけやすい内容になっている。 ・生徒主体で考える視点が意識されており、1年生から段階的に探究的な思考プロセスを生徒が獲得できるような内容で編成されている。 ・独自の実験を展開しているが理にかなったものが多い。 ・生徒が興味を抱きやすい内容の掲載が工夫されている。 ・基礎基本の定着にとどまらず、探求的な学びや発展的な内容を身近な事例から紹介して、生徒の学習意欲が高まる構成となっている。 ・2次元コードを用いて、容易に内容を理解したり、自分で調べたりしやすい工夫が多く見られる。 ・探求的な学びとして、特集の頁が組まれていたり、最新の研究や身近な科学などが紹介されており、生徒の学びが深まる工夫がある。 ・付録のシートなどで課題の提示やまとめ方なども対話的に学習が進められるような工夫がされている。 ・発展的な内容の記載が多く、思考力を高める工夫がされている。 ・学び方や考え方が示され、内容も順序立ててつくられているため、授業を進めやすく工夫されている。

教科名	理科	種 目	理科	発行者	東京書籍株式会社
教科用図書名	新編 新しい科学1・2・3			教科用図書番号	理科002-72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・写真や図が見やすく、身近な題材を扱うことで、生徒が学習に対する興味や関心をもちやすく配慮されている。 ・準備しやすい試薬や道具でできる実験が多く掲載されている。 ・スタンダードな実験を多く取り入れている。安全への配慮が見られる。 ・実験の頁は背景の色が変わっていてわかりやすい。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・写真等が刷新され、わかりやすい資料がそろっている。 ・内容は正確である。 ・実験観察の手順が1ページにまとまっている。 ・グラフの印刷は、小さいものでも1目盛りが読み取れる。 ・生徒が疑問に感じる内容を【なるほどね】などの項目で示している。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・端的な説明で示されている。 ・3年生の図書内で人間の性に関する記載がある。保健体育の内容とはすみ分けがされている内容である。 ・適切にルビがふられている。 ・学年ごとの生徒の探究の段階を明確にし、最終的に最高学年で自らの結論に結びつけるような考え方を育む工夫がなされている。 ・ユニバーサルデザインのフォント・色遣いが使われている。重要な語句は太字になっていたり、送り仮名が振られたりしている。
	学び方、考え方の習得	・学び方、考え方の解説があって良い。 ・問題を解決するための項目【レッツスタート】など導入がしやすい内容である。 ・教科書内の発問が適切である。 ・探究心を主眼に置き、巻末にその単元の新たな問いが示されていることで、考えを深化させる工夫がされている。 ・既習事項を提示し、小・中の学習を継続的に結びつけている。 ・問題提起→観察・実験→結果→考察 の順で構成され、学び方や考え方の示されている。
	基礎・基本の確実な習得	・1年生で実験器具の取り扱いについて詳細に示されている。写真やイラストが精巧に示されている。 ・2年生、3年生の実験内容も既習事項の応用として結びつけている。 ・内容の整理や、既習学習事項のまとめの頁、問題演習の頁が設定されており、学習内容の確実な定着がはかれる。 ・基礎的な内容が網羅されている。 ・太字になっている語句など基本的な内容を抑えている。 ・章末の【学習内容の整理】は基本的な内容が掲載されている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・仮説・分析・解釈・実験内容の活用と思考のプロセスを視覚的・段階的に表現されている。 ・身近な題材で生徒に興味をもたせ、問題提起→観察・実験→結果→考察の順で学習内容が構成されている。 ・実験結果のまとめ方が丁寧に記載されている。 ・発問が適切であり、生徒が文章化しやすい。 ・まとめる学習活動をする際に、「何をまとめる」のかが明確である。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・「？」で考えさせ、「！」で自分の考えをまとめ、その内容を基に活用させることで考えを深化させている。 ・単元の前後で同一の問いを設け、学習前後での変容をみとる工夫がされている。 ・実験前に自らの考えを問う、実験観察の結果を考察する点などに、対話的に学習が進められるように工夫されている。 ・考えたり話し合ったりする活動や自分の言葉で表現する場面が多く設定されている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・各単元の構成やレイアウトなど統一感があり良い。 ・学年ごとの統一感が見られる。 ・3年生の教科書で「化学」と「物理」が連続していないことで計算が苦手な生徒でも意欲を維持できるようにになっている。 ・2年生の植物の水の通り道などに葉の構造を組み入れてある。
	各領域の分量、発達の段階に依る分量	・教員が生徒の発達の段階に応じて個別最適な学びを実行させやすい。 ・記号や問いの出し方が明確である。 ・各領域の分量も授業時数を踏まえると適切と思われる。 ・3年生の中和の単元、具体的な例の量など適切であり、扱いやすい。 ・学年ごとの覚えるべき語句量も適切である。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・キャリア教育的な要素が含まれており、各単元の内容を将来の仕事に結びつけられる。 ・教科横断的な学習に対して、記号で示されている。 ・実験器具の操作について、詳細に記載されている。 ・補助実験も多数あった。 ・多くの実験で、手順と結果が見開き頁になっていないことで予測を立てやすい。 ・実験の頁がわかりやすく、安全にも配慮されている。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・器具の取り扱いに対して詳細に示されている。 ・内容の整理や、既習学習事項のまとめの頁、問題演習の頁が設定されている。 ・学習内容の確実な定着がはかれる構成である。 ・基礎的・基本的事項などの取り扱いがあってよい。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・写真と記号、「ここがポイント」などキーワードが明確に示されている。 ・字体の見やすさだけでなく、一文が簡潔に区切られている。 ・各単元毎にテーマカラーがあり、統一感がある。 ・行間がほどよく、文章を読みやすい構成になっている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・色彩豊かで内容が区別しやすい。 ・見やすく、わかりやすい表現がされている。 ・図や写真が見やすく、きれいにレイアウトされている。 ・図や絵の大きさにある程度の統一感がある。 ・写真とイラストが比較されており、実物とイメージを結びつけられる。
	一貫性をもった記述	・全単元において同じ構成になっており、生徒が個人で学習できる構成になっている。 ・レイアウトに一貫性がある。 ・太字はフォントを変えるなどの統一感が見られる。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・小学校・中学校との単元の変遷が掲載されている。 ・文字の記述が左側、図が右側に配置されており、視界に入りやすく、内容を理解しやすい構成となっている。 ・疑問や気付きから導入する探究的な流れを組んでおり、学習活動に結びつけられる。 ・目次は項目ごとに分かれて記載されている。 ・単元ごとのカラーに統一感がある。
	学習活動を進めやすくする配慮	・巻末問題が単純な1問1答ではなく、単元の既習事項を活用し、文章題や図を活用した問題がある。 ・実験・観察の結果が次の頁に記載されており、答えや内容が実験観察前に見えないように配慮されている。 ・「Before&After」を活用した振り返りがしやすい。 ・教科書の横幅が大きい。 ・ページはめくりやすい。
	印刷、製本に対する配慮	・前回の縦長の装丁から変わってAB版となり開いた時に安定している。 ・色使いが良い。 ・紙質が柔らかく、生徒の手を傷つける心配がない。
準拠のする使いやすいデジタル教材	2次元コードによる学習内容	・デジタル教科書のように各内容に必ず2次元コードが示されている。 ・各単元の内容を視覚的に捉えやすくする工夫がなされている。 ・既習学習事項・導入・実験手順・実験結果のシミュレーション・コラム・単元末問題などで2次元コードが活用されている。 ・2次元コードを読み込み、導入の動画や実験の説明を見られる。家庭学習のサポートができる。
	見やすさ、操作性	・デジタル教材に準拠した実験の内容や構成になっている。 ・電子天秤、デジタル電流、電圧計などの実験器具の説明も加えられている。 ・ICT機器だけでなく、新しい実験器具にも対応している。
特記すべき事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・個別最適な学びを実施していく上で自らの考えを深化させやすい工夫がなされている。 ・対話的な学習についても明示され、教科書を中心として共通の話題で考えやすく協働的に学べる。 ・学習内容に対する、環境問題や災害、SDGsに関する記載がある。 ・学習を自然環境や社会に還元しようとする意識がもたれている。 ・学びのフローチャートが示されており、探究のステップが言語化されている点が良い。 ・SDGsについて考えるサイトとリンクしており、他教科との関連も示されている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	理科	種 目	理科	発行者	大日本図書株式会社
教科用図書名	理科の世界 1・2・3			教科用図書番号	理科702・802・902

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・写真や図が見やすく、身近な題材を扱い、生徒が学習に対する興味や関心をもちやすく配慮されている。 ・身近な題材や科学史に関する記述が多く用いられている。 ・スタンダードな実験が採用されている。安全への配慮も見られる。 ・実験の内容のイラストが切れてしまっている部分がある。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・1つひとつの写真が小さく、イラストが多い。 ・内容は正確であり、問題ない。 ・単元ごとに適切な写真が掲載されている。 ・実験が難しい内容への配慮がみられる。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・各実験の内容が端的に示されている。 ・ユニバーサルデザインのフォント・色遣いとなっている。 ・重要な語句が太字になっていたり、送り仮名が振られているなど、配慮がある。 ・発展の内容が見開きで掲載されているページがある。理科が得意な生徒への意識付けとして有効である。
	学び方、考え方の習得	・探究と明確には示されていない。 ・疑問に対する問いを解決していく力が身につく構成になっている。 ・問題提起がはっきりと区切られており、学習に対する課題の設定できる。 ・観察・実験→結果→考察の順で構成されており、学び方や考え方の習得がしやすい。 ・発問は適切であり、発問に対する考え方のヒントが同頁に記載されている。 ・science pressに高度な考察も掲載されている。
	基礎・基本の確実な習得	・段階的に実験機器等の取り扱いについて示されている。 ・内容の整理や、既習学習事項のまとめの頁、問題演習の頁が設定されている。 ・重要語句が太字になっていてみやすい。 ・単元末問題の難易度が適切である。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・調査項目は書かれているが、学年が上がるにつれ、発展的内容に触れるものが増えている。 ・成長に伴う思考力等の育成につながっている。 ・問題提起が？マークで統一されて示されている。 ・観察・実験→結果→考察の順で学習内容が構成されている。 ・結果や考察のまとめの例が書かれているため、生徒が学習する際のまとめ方の参考となる。 ・読解力問題の設定により、適切な設定がされている。 ・探究活動の頁が独立しており、学習活動に取り入れられる。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・通常の実験の他に探究活動が入っている。 ・興味を引く写真や題材や、コラムで学びを深める工夫があり、学習後も自ら学びを深めたいような工夫がある。 ・イラスト上で対話形式で内容が展開されており、授業で扱いやすい。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・2年生電気の単元の電流の正体が磁界の後に入っている。 ・3年生教科書「物理」単元から始まっている。計算に苦手意識のある生徒にとって4月から難しさを感じてしまう。 ・学年ごとの関連は適切である。
	各領域の分量、発達の段階に応じての分量	・分量は適切である。 ・掲載されている説明のイラストは難易度が高い。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・キャリア教育や理科に関連した事柄について掲載されている。 ・実験器具の操作について、詳細に記載されている。 ・2次元コードで実験時の注意が動画で示されており、安全対策に力が入られている。 ・実験の手順頁と結果頁が見開きにはなっていない。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・内容の整理や、既習学習事項のまとめの頁、問題演習の頁が設定されている。 ・学習内容の確実な定着がはかられる構成である。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・シンプルで分かりやすい。 ・文字が中央に配置され、その周りに図や写真が配置されている構成である。 ・文字は比較的多い印象であるが、文章に統一感があり、非常に読みやすい。 ・式は太字になっており読みやすさへの配慮がなされている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・画一的な記号、式などはあるものの写真が少なくイラストが多い。 ・2次元コードで補完している。 ・見やすく・わかりやすく表現されている。文字の大きさや脚注なども、必要な部分に施されている。 ・本文のフォントは細い。 ・色使いの統一感がある。
	一貫性をもった記述	・段落がわかりやすく設定されている。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・目次は見やすいが、細かいトピックスの表記がない。 ・両面の頁を開いて文字の記述が中央、図が左右に配置されており、整然としている。内容を理解しやすい構成となっている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・各実験とも同じ手順で行えるように示されてる。 ・実験・観察の結果が次の頁に記載されており、答えや内容が実験観察前に見えないように配慮されている。 ・科学のあしあと、話し合おうはよいタイミングで設定されている。
	印刷、製本に対する配慮	・大きさは若干小さいサイズである。視覚的資料の提示に制限がある。 ・紙質が光を反射しやすい。顔をずらしながら目を通す動作が必要になる。 ・表紙が丈夫である。
準 材 拠 の 使 い デ ジ タ ル 教	2次元コードによる学習内容	・2次元コードは多くない。 ・2次元コードが小さい。
	見やすさ、操作性	・ICT機器を活用した内容が多くない。 ・意識的かつ効果的に活用しようとする意識が必要になる。
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・理科の教科書としては申し分ないが家庭で活用するためには工夫が必要である。 ・SDGsへの配慮が多くない。 ・単元ごとに身近な科学の事例や、科学史や最新の研究に関する記載があり、興味をもって学びを進められるようにされている。 ・章末問題や単元の語句のまとめで、学習を進められるようにされている。 ・学習内容に対する、環境問題やSDGs・災害に関する記載があり、学習を自然環境や社会に還元しようとする意識がもたれている。 ・SDGsへの配慮は感じない。アイコンを積極的に掲載するなど工夫を凝らすことで生徒の意欲も向上する。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	理科	種 目	理科	発行者	学校図書株式会社
教科用図書名	中学校 科学1・2・3			教科用図書番号	理科011-72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・身近な題材を扱うことで、生徒が学習に対する興味や関心をもちやすく配慮されている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・色分けがシンプルで色彩の多さが苦手な生徒にも配慮されている。 ・資料内容は正確であり、適正である。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・全体的に興味をもって理科を行う生徒に対しては十分な内容である。 ・文字が大きく、文字間隔がひろくとられ、読みやすい。ユニバーサルデザインのフォント・色遣いとなっている。 ・重要な語句が色がオレンジ・太字・送り仮名つきで、配慮がある。
	学び方、考え方の習得	・考え方のプロセスは明確にされている。 ・実験を探究と位置づけ、そのながれを踏襲しているのはわかりやすい。 ・疑問(課題)→仮説→観察・実験→結論→考察(まとめ)の順で構成されており、学び方や考え方の習得がしやすい。
	基礎・基本の確実な習得	・簡素にまとめられており、系統的に示されている。 ・内容の整理や、既習学習事項のまとめの頁、問題演習の頁が設定されており、学習内容の確実な定着がはかれる構成である。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・探究を気づきと振り返りの反復と位置づけある。3年間で昇華させていくような編集で、発達・知識の段階を踏まえている。 ・教材や題材を精選し、問題や課題の提示している。 ・疑問(課題)→仮説→観察・実験→結論→考察(まとめ)の順で構成されており、思考力や判断力の育成できる。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・実験の仮説から考察のプロセスを通じ、最終的に提案を深めるような構成で、それぞれの内容を深化させようとしている。 ・題材や教材の数は多くないが、精選された内容で興味を引く写真やイラスト、コラムが使用されている。 ・学習後も学びが深められるように、疑問などを登場人物の吹き出し等で記載し、わかりやすくまとめている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・系統的に学習する上で、各単元の巻頭などの関連項目が多くない。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・単元の内容を把握できている理科に興味のある生徒であれば、単元の内容に注力し、学習できる内容である。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・実験器具の操作について、詳細に記載されている。 ・理科の内容そのものは十分であるが、教科的内容を将来に結びつけたり、身近な内容と結びつけるには内容は多くない。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・内容の整理や、既習学習事項のまとめの頁、問題演習の頁が設定されており、学習内容の確実な定着がはかれる構成である。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・理科の学習のみに限定するならわかりやすい ・図鑑のように興味関心に繋がるトピックスは多くない。 ・読みづらさはないが、文章が長い印象を受ける。その分、写真やイラストが多くない。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・実験を中心に記号等がシンプルに示されている。 ・見やすく・わかりやすく表現されている。 ・文字や行の間隔、文字の大きさや脚注などが大きく、シンプルで見やすい。
	一貫性をもった記述	・一貫性をもった記述になっている。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・目次に教科書の読み解き方が示されている。 ・文字の行の中に、写真や表が配置されており、上から下に読み進めていく形式となっている。 ・学習内容は、1頁ごとに区切られているので、内容を把握しやすい。
	学習活動を進めやすくする配慮	・一貫性のある記述内容になっている点は学習をすすめやすくしている。 ・実験・観察の結果が次の頁に記載されており、答えや内容が実験観察前に見えないように配慮されている。
	印刷、製本に対する配慮	・AB判であるのが良い。
タ準 い ル 拠 や 教 す 材 る さ の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・2次元コードが提示され、視覚的にわかりやすく、意識して組み込まれている。 ・2次元コードで動画を見たり、インターネット環境を活用する工夫は多くない。 ・学びリンク(HP)で実験資料や画像、動画が利用できる。
	見やすさ、操作性	・ICT機器の活用に関して、2次元コード以外で示されてる部分が多くない。
特 記 す べ き 項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・理科が大好きな生徒には十分な内容である。 ・SDGsについて巻頭の表紙には必ず載っている。 ・教科書頁中に2次元コードは少ないが、HPを活用して授業展開や教材紹介することはできる。 ・単元末問題や語句のまとめで学習を振り返るように構成されている。 ・実験前に自らの考えを問う、実験観察の結果を考察する点などに、対話的に学習が進められるような工夫がされている。 ・学習内容に対して、環境問題やSDGs・災害に関する記載があり、学習を自然環境や社会に還元しようとする意識を育てられる。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	理科	種 目	理科	発行者	教育出版株式会社
教科用図書名	自然の探究 中学理科1・2・3			教科用図書番号	理科017－72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・内容は適切である。 ・写真や図が見やすく、身近な題材を扱うことで、生徒の興味や関心に繋がられる。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・イラストが多く、誌面も大きいため、わかりやすい。 ・写真の掲載や補助的な資料(キャリア教育的等)は多くない。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・段階に応じて内容が深まる工夫がされている。 ・文字間隔が広く、文章自体は読みやすく構成されている。 ・ユニバーサルデザインのフォント・色遣いとなっている。
	学び方、考え方の習得	・思考のプロセスのながれが明確に示されている。 ・気づき→課題→仮説→計画→方法→結果→考察の順で頁を通して構成されている。
	基礎・基本の確実な習得	・1年生から器具等の説明がある。 ・実体験の少ない生徒に対しては2次元コードで示そうという意図は感じられる。 ・内容の整理や、既習学習事項のまとめの頁、問題演習の頁が設定されている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・実験の結果から、考察に加え課題を示され思考力・判断力等の深化が行われている。 ・身近な題材で生徒の興味に繋げ、気づき→課題→仮説→計画→方法→結果→考察の順で頁を通して構成されている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・探究的な視点で学習前後に同一の問いがあり、変容をみとる工夫がなされている。 ・身近な事例や科学史・最新の研究などの紹介は多くない。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・教科横断的な内容の記載がある。 ・縦断的に各単元にこれまでの既習事項が記載されている。 ・2年生の電気の単元で静電気と電流の内容が最後に掲載されている。
	各領域の分量、発達の段階に 応じての分量	・分量、内容としては十分である。 ・教科にまつわるトピックスが多くない。
	教科の特質に即した主要教材 あるいは補助教材の取り扱い	・教科横断的な記載があり、教科間の結びつきを意識させている。 ・キャリア教育としての内容は多くない。 ・実験器具の操作について、詳細に記載されている。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・十分に取扱われている。 ・内容の整理や、既習学習事項のまとめの頁、問題演習の頁が設定されている。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・文章は簡易的で読みやすい。 ・字体の見やすさのみでなく、一文が簡潔に区切られている。 ・ルビのある部分は多くない。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、 文字の大きさ、色の使い分け 等の表現	・文字の大きさ、文字間隔が広がっている。 ・色彩の選択はわかりやすく、課題から思考へのながれを深化させる工夫がある。 ・見やすく・わかりやすく表現されている。
	一貫性をもった記述	・一貫性をもった記述である。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・文字間隔が広いため、AB判だが写真よりもイラストで示されているところが多い。 ・文字は比較的多いが、文字間隔や行間が広くとられており、見づらさはない。 ・図は端に配置されており、内容を理解しやすい構成となっている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・重要語句が同色太字ではなく、色を替えてある。 ・実験・観察の結果が次の頁に記載されており、答えや内容が実験観察前に見えないように配慮されている。
	印刷、製本に対する配慮	・AB判で見やすい。 ・1つひとつの内容が広く配置されている。
タ準 い ル 扱 や 教 す 材 る さ の デ ジ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・ほぼ全てのページに2次元コードが明記されている。 ・ミライキョウカショとして学習内容の図説や動画(NHK for School)などのリンクに飛ぶことができる。
	見やすさ、操作性	・1人1台端末を実験等で活用する記述は多くない。 ・既習学習事項・導入・実験手順・実験結果のシュミレーション・コラム・単元末問題などで2次元コードが活用されている。
特記事項 すべき	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・読みやすい構成になっている。 ・各章のはじめに、SDGsの目標のマークの記載がある。 ・理科を他の教科と結びつける工夫はなされているため、家庭学習にも教科横断的な学習として活用できる。 ・教科書内容が別のHPにまとめられており、生徒が家庭で学習の振り返りを行うことができる。 ・教科書の最後に補充資料があり、調べたり、学習内容をさらに学習したりすることに活用できる。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	理科	種 目	理科	発行者	株式会社新興出版社啓林館
教科用図書名	未来へひろがるサイエンス1・2・3			教科用図書番号	理科061-72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・内容は濃く、発展的な学習を進めることができる。 ・写真や図が見やすい。 ・3年生化学分野の実験内容が独自性が強い。 ・学習の前後に設問がある。 ・興味を惹く探求的な学習、身近な事例、食育など、工夫されている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・写真が大きく探究のプロセスに沿った資料の提示がある。 ・実験観察の手順がまとまっている。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・深化させたい部分と基礎基本を定着させたい部分が明確である。 ・ユニバーサルデザインのフォント・色遣いとなっている。 ・抽象的な概念で考える化学分野と電気分野が後半に配置されている。
	学び方、考え方の習得	・課題設定から振り返りまで、学び方、考え方のながれが明確に示されている。 ・実験の頁は〔？課題→目的→方法→結果→考察〕順で構成されている。 ・ふろくの「探Qシート」にまとめ方が示されている。
	基礎・基本の確実な習得	・1年生からデジタル機器活用法が併記され現在の実態に沿っている。 ・内容の整理、既習事項のまとめ、問題演習のページが設定されている。 ・章ごとにReviewを設けて、用語の確認や考え方の整理がされる。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・「？」から「活用しよう」までのながれで思考プロセスが明記されている。 ・身近な題材で生徒の興味を引き、〔？課題→目的→方法→結果→考察〕の順で学習内容が構成されている。まとめ方は、ふろくの「探Qシート」にまとめ方が示されている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・探Q実験として、通常の実験の中に盛り込まれている。 ・生徒が興味を抱く写真や題材や、コラムで学びを深める工夫がある。 ・実験前に自らの考えを問い、対話的に学習が進められる工夫がされている。 ・考えたり話し合ったりする活動や自分の言葉で表現する場面が多く設定されている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・系統的な流れは1年生から3年生まで示されている。 ・独自の内容も含まれているが構成は、各単元の構成に統一感がある。
	各領域の分量、発達の段階に 応じての分量	・教員が生徒の発達の段階に応じて個別最適な学びを進めさせられる。 ・記号や問いの出し方が明確である。 ・授業時数を踏まえて各領域の分量は適切である。
	教科の特質に即した主要教材 あるいは補助教材の取り扱い	・キャリア教育的要素が含まれており、各単元の内容を将来の仕事に結びつけられる。 ・実験器具の操作や安全について、詳細に記載されている。 ・補助実験も多数記載されている。
	基礎的・基本的事項等の取り 扱い	・内容の整理や、既習学習事項のまとめの頁、問題演習の頁が設定されており、学習内容の確実な定着がはかられる構成である。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表 記、表現	・目次に教科書の内容が細分化されて示されている。 ・字体の見やすさのみでなく、一文が簡潔に区切られている。 ・わかりやすく記述されている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、 文字の大きさ、色の使い分け 等の表現	・探究のプロセスに沿って紙面の記号等が示されている。 ・文字の大きさや脚注など、見やすく・わかりやすく表現されている。 ・写真・資料・図の位置・大きさは本文を妨げず読みやすい。
	一貫性をもった記述	・レイアウトに一貫性があり読みやすい構成である。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・目次の表示がわかりやすい。 ・文字の記述は見開いた紙面の中央、図は左右に配置されている。 ・探Q実験では、探究の過程が示され、見通しを持った学習できる。
	学習活動を進めやすくする配慮	・部活、防災、料理、仕事など単元に関連した内容が掲載されている。 ・さまざまな関心事と結びつけやすい。 ・また1分野、2分野の内容に分かれ、学校毎の事情に合わせ教科書を扱いやすい。
	印刷、製本に対する配慮	・AB判で写真も多く、読みやすい内容となっている。 ・縦長から横長に変更されている。
標準的な教材としての使いやすさ	2次元コードによる学習内容	・2次元コードが多様に活用されている。既習学習事項の振り返り、実験内容、探究的な学習など、とても使いやすい。 ・2次元コードから動画で確認できる。
	見やすさ、操作性	・各実験内容においてICT機器の活用について触れており、現在の学習活動に合わせた内容になっている。
特記すべき事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・個別最適な学びを実施していく上で自らの考えを深化させやすい。 ・対話的な内容について明示され、教科書を中心として共通の話題で考えやすく協働的に学習することができる。 ・SDGsへの記載も各単元に示されやすい。 ・探究的な学びとして、特集のページが組まれ、最新の研究や身近な科学などが紹介されている。 ・課題の提示やまとめ方なども対話的に学習が進められるような工夫がされている。 ・環境問題やSDGsに関する記載も多くあり、学習を自然環境や社会に還元しようとする意識がもたれている。

教科用図書調査研究一覧

教科名	音楽	種目	一般
-----	----	----	----

教科書発行者名	総 合 所 見
教育出版株式会社	・日本の古くからある曲や、異なった雰囲気、様々な拍子の曲があり、とてもよかった。 ・1年生に4分の3拍子の曲が入っているのもよい。 ・「歌うための準備」について、わかりやすく書かれていた。 ・「比べてみよう」という他の曲と比較できることを示すものもよかった。その曲に合わせて、曲想について考えることができ、考えを深められることが書かれていた。 ・鑑賞で意見交換ができるページがあって、対話的学習に使えと感じた。 ・成長段階に合わせたものが載せてあり、学習の順序を立てやすい。主要教材に合わせた曲が入っており、題材に合わせた指導ができる。 ・全体的な分量もちょうどよく、様々な曲に触れることができる。 ・教科書が大きく、見やすい構成になっていた。 ・やわらかい色が使われており、ユニバーサルデザインに配慮した色使いになっている。
株式会社教育芸術社	・成長段階に合わせた、様々な曲が入っていてよかった。新曲も入っていた。 ・音楽史のページに、昨年度亡くなった坂本龍一が入っていた。生徒が知っている最近の作曲家が教科書に載っていることで、最新の情報が掲載されていると感じられる。 ・目次前のアーティストの一言もとても良かった。 ・「My Melody」のページが、作曲をしながら、音の動きや表現がわかるようになっていた。 ・自分の考えを書くページと、グループで話し合うことができる箇所があり、とてもよかった。 ・「My Voice！」が歌い方の指導が適切にできそうに感じた。 ・全体的な分量もちょうどよく、様々な曲に触れることができる。 ・絵を多用していて、わかりやすかった。一貫して、目的が書かれていることもわかりやすい。 ・フォントに工夫も感じられた。 ・楽譜における音符の大きさもほどよく、見やすい。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	音楽	種 目	一般	発行者	教育出版株式会社
教科用図書名	中学音楽1、2・3上、2・3下 音楽のおくりもの			教科用図書番号	音楽017－72・83・84

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・目次に続いて学習MAPが示されており、年間を通じてどのようなことを学んだり、教材同士がどのようにかかわったりしているのかを確かめやすい。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・音楽用語等は記号の図と解説されているページ数が示されていた。 ・教科書に生徒が記述するスペースが十分に確保されていた。 ・2・3上「交響曲 第5番 ハ短調」『Andante con moto』が(少し速く歩く速さで)となっている。Andanteは(ゆっくり歩く速さで)ではないのか。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・説明文が、やや難解。 ・気がついたことを友達に紹介しながら対話的に学べる「話し合おう」の欄が設けられており、学習しやすい。
	学び方、考え方の習得	・学び方、考え方を習得しやすいよう、また思考力、判断力が育つよう、「Active！」の欄が随所に登場し、学びや考えを文字として残しやすくなっている。
	基礎・基本の確実な習得	・使用頻度の高い教材が選定されていた。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・2次元コードから音源やワークシートを読み取れるとともに、学び方に関する注釈が端的に添えられている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・気がついたことを友達に紹介しながら対話的に学べる「話し合おう」の欄が設けられており、学習しやすい。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・歌唱、鑑賞、創作に分かれた構成ではない。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・2次元コードから音源やワークシートを読み取れ、家庭学習を進めやすい。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・歌唱、鑑賞、創作に分かれた構成ではない。しかし、関連性のある教材が近くに掲載されている。補助教材が掲載されている構成になっている。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・歌唱教材について、基礎、基本が確実に習得できるよう、音楽表現に関する記号がページ右側にまとめてとりあげられている。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・楽譜に色づけがされていていて分かりやすい。 ・図解が分かりやすい。特に伝統芸能の分野の図解がよい。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・生徒の理解のために楽器の写真の縮尺は同じにしてほしい。
	一貫性をもった記述	・漢字の配当については、中学生の発達の段階に十分に配慮されており、ルビの表記と合わせて適切である。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	「学習の進め方」において、それを手がかりにして学習を進めるように示され、「どんな特徴があるかな」では、内容を集約して整理されるなど、学習
	学習活動を進めやすくする配慮	・目次(掲載ページ)が学習項目ごとになっていて見やすい。
	印刷、製本に対する配慮	・楽器紹介の折り込みページが扱いにくい。
タ 準 い ル 拠 や 教 す 材 る さ の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・音源が機械的 ・2次元コードでの範唱があり、分かりやすい。
	見やすさ、操作性	・表紙の絵が優しいが、何が描かれているのがわかりにくい(名前のわからない楽器がある。女の子の絵が描かれているが、足の向きがおかしい。)
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・SDGsへの関連が示されていて、配慮されていた。 ・その曲についての背景や説明がほどよく書かれていた。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	音楽	種 目	一般	発行者	株式会社教育芸術社
教科用図書名	中学生の音楽1、2・3上、2・3下			教科用図書番号	音楽027－72・83・84

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内 容 等	教材の適切さ	・使用頻度の高い教材が選定されていた。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・鑑賞の説明文が平易でわかりやすい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・「魔王」の伴奏譜例があり、視覚的にも理解が深まる。
	学び方、考え方の習得	・2拍子、3拍子、8分の6拍子など、4拍子以外の楽曲には指揮法が載っていると分かりやすい。 ・「魔王」の学習事例のようなものがあり、詳細であることから、事前に目にすることで思考が止まってしまう恐れがあると感じる。
	基礎・基本の確実な習得	・楽典と学びのポイントを確認しながら学習できる構成になっている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・学習に対応した資料が用意されており、生徒の個別最適な学習に即して配慮されているため、音楽のよさや価値を考える学習を通して学ぶことができる。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・教材ごとの目標が、生徒に語りかける口調で書かれており、主体的に学びかけになる。
構 成 ・ 分 量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・「早春賦」の次に「ふるさと」、「帰れソレントへ」等、関連性のある教材が並んで掲載されているのがよい。
	各領域の分量、発達の段階に 応じての分量	・共通教材においては、楽譜の掲載以外に考えをまとめたり、構成や曲想などを考える、(記述できる)スペースがあるとよい。
	教科の特質に即した主要教材 あるいは補助教材の取り扱い	・巻末資料で基礎的基本的な学習内容を随時振り返ることができる。
	基礎的・基本的事項等の取 扱い	・学習指導要領に示された指導事項に適した教材が集められている。
表 記 ・ 表 現	わかりやすく、読みやすい表 記、表現	・2・3上「交響曲 第5番 ハ短調」第1楽章の楽譜が提示されており、動機の色分けが見やすい。 ・オーケストラの写真とともに楽器の写真が分類されており、とても見やすく理解しやすい。 ・楽器の写真の縮尺が楽器によって異なる。 ・「ボレロ」の進行が見開き2ページで表示されており、ページをまたいで目で追うのが見づらい。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、 文字の大きさ、色の使い分け 等の表現	・音楽用語等は記号の図と解説されているページ数が示されていた。 ・楽譜に色づけがされていていて分かりやすい。 ・図解が分かりやすい。 ・伝統芸能の分野の図解が分かりやすい。 ・オペラの図解がとても分かりやすい。 ・教材ごとに年表がのっている。
	一貫性をもった記述	・アイコンやマークで学習の見通しや活動がわかりやすく示されている。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・目次が学習項目ごとに整理されているとよい。
	学習活動を進めやすくする配慮	・色覚等への特性を踏まえた判読性・視認性の高い配色やレイアウト、ユニバーサルデザインフォントの使用など細部にわたり配慮が行き届いている。
	印刷、製本に対する配慮	・表紙は抗菌加工されている。
タ 準 い ル 拠 や 教 す 材 の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・2次元コードでのカラピアノはあるが、範唱はなく、パート音源はピアノで行われていた。また、そのときの伴奏がないために拍子感が分かりにくかった。
	見やすさ、操作性	・特になし。
特記すべき事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・「Challenge！！」の箇所が他の曲の紹介がされていて、探究的な学びにつながりそうだと感じた。

教科用図書調査研究一覧

教科名	音楽	種目	器楽合奏
-----	----	----	------

教科書発行者名	総 合 所 見
教育出版株式会社	・中学生で取り組む主な楽器がしっかりと取り上げられていた。 ・演奏の仕方を写真や絵を使って書かれていて、とてもわかりやすい。 ・楽譜が多く、様々な曲に挑戦できる。 ・管楽器・弦楽器・打楽器のまとまりで我が国や諸外国の音楽文化の理解を意図した教材を提示し、主体的・対話的で深い学びを導き出すよう工夫されている。 ・諸外国の音楽文化について、人々の生活との関わりを意識した扱いに配慮され、多様な曲種の音楽が扱われている。 ・我が国と西洋の楽器を比較し、音楽文化の共通点と固有性を考えられるよう配慮されている。 ・再生紙と植物油インキを使用するなど、環境面にも十分配慮されている。
株式会社教育芸術社	・中学生で取り組む主な楽器がしっかりと取り上げられていた。 ・写真が多く使われていて、とても見やすい。 ・細かい所は絵を使い、よりわかりやすくしていた。 ・子供達が親しみやすい曲が多く載せられていた。 ・打楽器も多く載せられていて、読み物としても面白く、音楽への興味が深まると感じた。 ・1つの楽器に対しての量がちょうどよい。 ・基礎的なことに丁寧に触れられていた。 ・「伝統音楽の楽器編成」や「リコーダーの種類」など、鑑賞の授業での資料として使えるページが多くあった。 ・目次が見やすく、演奏時の手の動きや楽器の持ち方はもちろんのこと、前からや手のアップの写真だけでなく、演奏者の上から取っている写真もあり、とてもわかりやすい。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	音楽	種 目	器楽合奏	発行者	教育出版株式会社
教科用図書名	中学器楽 音楽のおくりもの			教科用図書番号	器楽017-72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・リコーダーの教材で生徒になじみのある取り組みやすい曲が扱われているとよい。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・リコーダーや箏の曲に、基本と発展のみでなく、間の応用的な楽譜もほしい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・手のアップの写真を多く使い、演奏時の手の動きや楽器の持ち方がわかりやすい。
	学び方、考え方の習得	・「名曲旋律集」のページは使いやすいと感じた。
	基礎・基本の確実な習得	・1つの楽器に対しての量がちょうどよい。 ・基礎的なことに丁寧に触れられていた。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・基礎基本の奏法が身に付けられるよう題材が各楽器見開き左上に示されて学力の定着を図り、習得した学力を活かして「まとめの曲」に取り組み、学習を深めることができる。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・主体的な学びを促すように、2次元コードから音源やワークシートを読み取れるとともに、学び方に関する注釈が端的に添えられている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・気がついたことを友達に紹介しながら対話的に学べる「話し合おう」の欄が設けられており、学習しやすい。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・各学校の実態に合わせて、効果的な教材を選べるよう、多くの教材が掲載されており、基礎的・基本的事項を確認しながら器楽活動に取り組めるようになっている。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・主要教材と補助教材の関係で、楽器の分野がとんでいるものがあつた(特に箏のこと)。奏法の写真説明もあるため、まとめて掲載されているとよい。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・楽譜に特記事項として、間違いやすい部分に赤色で印が付けられており、演奏時に生徒が気を付けることのできる工夫がされている。基礎、基本を確実に学ぶのに有効である。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・楽器の扱い方や奏法の写真について、バックが水色になっており、ユニバーサルデザインへの配慮なのだと理解するが、手元の写真との色の兼ね合いからは見えにくさも生じる。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・表紙がもっと明るい絵だとよい。 ・写真説明がわかりやすい。
	一貫性をもった記述	・主体的な学習に十分な内容と情報量が読みやすく示されている。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・運指の表記が大きく、学習活動を進めやすい。
	学習活動を進めやすくする配慮	・ギター教材でなくても、習ったことを生かしてアンサンブルなどができるよう、器楽の教科書の楽譜にはコード表記もあると多くの教材を演奏できると思う。
	印刷、製本に対する配慮	・リコーダーの運指表が折り込みになっていて扱いにくい。 ・3年間使用するにあたり、折れたり破れたりする。
タ 準 い ル 扱 や 教 す 材 の デ ジ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・2次元コードを読み取ったら何があるのかの記載がほしい。 ・実際に音を聴くことができ、わかりやすい。
	見やすさ、操作性	・表紙の絵が素朴で優しい。 ・学習に対応した動画等の資料がWEB上に用意されており、生徒の個別最適な学習に即して配慮されている。
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・友達と一緒に演奏できる楽譜が多くあり、対話的な学習に発展しやすいと感じた。 ・SDGsに関してそのターゲットをふまえて関連した教材を扱っている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	音楽	種 目	器楽合奏	発行者	株式会社教育芸術社
教科用図書名	中学生の器楽			教科用図書番号	器楽027－72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・段階に応じて取り組みやすい教材の工夫がされている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・リコーダーの運指表が見開き2ページで見渡すことができ、見やすくてよい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・学習内容のページが表にされていてわかりやすい。
	学び方、考え方の習得	・奏法の写真説明が多く、分かりやすい。 ・掲載されているパーカッションの種類が多いところが良い。
	基礎・基本の確実な習得	・学習活動を進めるうえで、知覚・感受したことをもとに、「思考・判断・表現」を行うためのキャラクターの吹き出しが適切に配置され、学習目標と学習活動との結びつきが分かりやすくなっている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・打楽器を扱うページでは、これまでよりも多くの種類について掲載があり、器楽や創作の活動について探求的な学びが期待される。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・身近な打楽器の奏法が扱われており、生徒が基礎から主体的に学習できる。 ・楽譜の右下から伴奏音源を2次元コードで読み取れるため、家庭学習に利用できる。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・箏の縦楽譜が大きく見やすい。 ・音楽科における3つの資質・能力を確実に育成できるよう、「学習目標」「活動文」「音楽を形づくっている要素」を各教材に設定し、一目でわかるように示している。
	各領域の分量、発達の段階に応じての分量	・楽器の分類の表がわかりやすい。 ・9年間の系統的な学びで資質・能力を無理なく育むことができる。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・主要教材と補助教材のバランスが良い。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・写真や図の注釈がわかりやすい。 ・楽器の持ち方、扱い方、運指の説明が丁寧でわかりやすい。基礎的、基本的事項を身に付けるのに適している。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・箏の正面だけでなく真上からの写真があり、理解しやすい。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・写真説明が、注目すべき部分の写真になっており、わかりやすい。また、文章説明よりも写真説明の方が充実しており、分かりやすい。
	一貫性をもった記述	・説明の文字の字体が、「唱歌」「楽器名」「内容の説明」それぞれについて分けられており、生徒が見取りやすい。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・全体の構成が見通せる構成になっていた。 ・分野毎にページがまとまっているので、使用しやすい。
	学習活動を進めやすくする配慮	・ギター教材でなくても、習ったことを生かしてアンサンブルなどができるよう、器楽の教科書の楽譜にはコード表記もあると多くの教材を演奏できると思う。
	印刷、製本に対する配慮	・全ページにわたって、4色刷りで、文字・イラスト・写真など印刷の発色もよく、鮮明なものとなっている。
タ 準 い ル 拠 や 教 す 材 の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・音源が機械的なのが残念。 ・2次元コードでの奏法説明やがとても充実している。多くの楽器音が収録されていて分かりやすい。
	見やすさ、操作性	・巻末の資料では、同世代の中学生による演奏写真が取りあげられており、和楽器を一層身近なものとして捉える工夫がある。
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・友達と一緒に演奏できる楽譜が多くあり、対話的な学習に発展しやすいと感じた。

教科用図書調査研究一覧

教科名	美術	種目	美術
-----	----	----	----

教科書発行者名	総 合 所 見
開隆堂出版株式会社	・シンプルで分かりやすい内容で、マークや関連項目など工夫がある。 ・簡単でオーソドックスな内容なので、もっと興味を引く題材や見ごたえのある内容があってもいいかと思う。 ・扉の写真が印象的で、学ぶ意欲を高める。 ・表紙の印刷が特殊加工で、触感にもこだわりがあり、目や耳だけ出なく五感に訴えかけ、生徒の印象に深く残ることが想定される。 ・中身は、紙の質のせいか印刷のせいかわからないが、少しくすんでいるように感じる。 ・他の発行者と比較すると鮮やかさが見落とりするのが残念。 ・SDGsの関連のコーナーは学びにつながるよい工夫になっている。
光村図書出版株式会社	・作品や説明の写真がきれいで、巻頭のことばや写真も良いし、イラストも良い。まるで教科書が1つの作品のようである。 ・魅力的なテーマや題材が多い。道徳科各教科等との関連も示されており、カリキュラムマネジメントの視点がある。 ・2次元コードの資料は、適切で美しい生徒作品や作者インタビューなど、制作意欲がわいたり自学でも興味がわくようなものになっている。 ・巻末の「学習を支える資料」もわかりやすいし、別冊の「資料」も、資料や技法がコンパクトにまとまっていて使いやすい。 ・吹き出しを活用し、親しみやすい雰囲気がある。 ・紙質や紙のサイズにもこだわりが感じられる。 ・作家の作品・生徒作品ともに図版が豊富で、制作や表現の手立てが細かく掲載されており学習に役立てやすい。
日本文教出版株式会社	・作品の写真が鮮やか。 ・巻末の「学習を支える資料」も詳しくて便利で中身も技法など詳しく載っている。 ・少し情報が多く、レイアウトが見づらい部分もあるが、おおむねわかりやすい。 ・道徳科との関連も下に示されている。 ・有名人のことばを巻頭に用いて、興味がわく工夫がある。 ・生徒作品は、1年生は生徒らしい作品で、身近に感じる。2・3年生の方は魅力的な題材や作品が多く、見ていても興味がわく。 ・2・3上下巻の分本は、使いやすいのかどうか判断しかねる。 ・全体的に構成や表記が見やすく、学びの目標が適切で、2次元コードの動画も導入に取り入れやすい。 ・余白が多く、見やすいと共に読み手の思考を深めることが想定される。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	美術	種 目	美術	発行者	開隆堂出版株式会社
教科用図書名	美術1、2・3			教科用図書番号	美術009－72・82

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・写真が多く見やすい。文字の大きさや分量も適切である。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・図・写真が多く多様で、わかりやすい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・1年生から2・3年生と写真の大きさ、配置数に配慮がある。
	学び方、考え方の習得	・観点を目立たせる工夫がなされており、学びを深めることに有用である。
	基礎・基本の確実な習得	・簡潔に表現されており、基礎・基本の習得に配慮されている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・余白が多めで、見る側の想像力をかき立て深めることに有用である。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・余白が多めで、大きめの写真と簡潔な説明で、主体的・対話的な学びが深まる。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・関連のある写真が適切な順番に配置されており、指導する内容を発展させることに有用である。
	各領域の分量、発達の段階に 応じての分量	・学年ごとに配慮されている。
	教科の特質に即した主要教材 あるいは補助教材の取り扱い	・扉の写真が印象的で、見る者の想像力を高める。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・簡潔に表現されており、適切である。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・余白が多めで読みやすく、文字のサイズも見る者に配慮されている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、 文字の大きさ、色の使い分け 等の表現	・写真のアングルが引きが多く、迫力があり、見る者の印象に残る。
	一貫性をもった記述	・2冊を通して、一貫した表記・デザインがなされている。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・目次で全体を平易に見渡せる。
	学習活動を進めやすくする配慮	・表紙の印刷に特殊加工が施されており、見る者の興味関心を引きつけることで、学習活動を進めやすくする一助になっている。
	印刷、製本に対する配慮	・表紙で特殊印刷加工を施し、触感にも訴えかけている。
タ 準 い ル 拠 や 教 す 材 る さ の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・ワークシートも含まれており、活用の幅が広い。
	見やすさ、操作性	
特記すべき事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・東京都内の美術館の作品を掲載し、見る側の周辺にも多様な作品があることを伝え、美術が日常生活に置いて身近なものである印象を与えている。 ・SDG'sのコーナーがあり、深い学びや家庭学習にもつながる工夫がある。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	美術	種 目	美術	発行者	光村図書出版株式会社
教科用図書名	美術1、1資料、2・3			教科用図書番号	美術038－72・73・82

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内 容 等	教材の適切さ	・写真が多く見やすい。 ・見る手の興味関心を引きつける構成がなされている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・吹き出しを多用し、親しみやすさとわかりやすさに留意した表現がなされている。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・吹き出しが多用されており、読み手の親しみを持って文章を読むことができるよう工夫されている。
	学び方、考え方の習得	・表現・鑑賞と区切られており、習得する上でわかりやすい。
	基礎・基本の確実な習得	・タイトル、サブタイトル共に簡潔で、確実な要所の習得に繋がる。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・2次元コードで多くの作品をみせることで、思考力・判断力・表現力等を育成することに有用である。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・吹き出しの問いかけが適切で、読み手への配慮が成されている。
構 成 ・ 分 量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・図版の大小にメリハリがあり、読み手の意欲を引き出す工夫がなされている。
	各領域の分量、発達の段階に 応じての分量	・学年を追って、ページ内の文字・写真の分量が増えており、発達の段階を意識した分量になっている。
	教科の特質に即した主要教材 あるいは補助教材の取り扱い	・日本絵画を和紙に印刷しており、作品のよさをより引き出す工夫がなされている。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・目立たせたい言葉を強調する文字のサイズ・太さが工夫されている。
表 記 ・ 表 現	わかりやすく、読みやすい表 記、表現	・文字の大きさに工夫が見られる。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、 文字の大きさ、色の使い分け 等の表現	・写真の大小の配置にメリハリがあり、見る側の印象に残る工夫がなされている。
	一貫性をもった記述	・2冊を通して、作品の説明が簡潔かつ要所を的確に表現している。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・導入の見開きで全体の内容を伝える工夫がなされている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・他教科、他ページとの関連が細かく表記されており、学びを深めることに有用である。
	印刷、製本に対する配慮	・内容によって、紙質、紙のサイズを変えており、作り手のこだわりを感じると共に、見る側の印象に残る工夫が見られる。
多角的に教えることの使いやすさ	2次元コードによる学習内容	・適宜コンテンツの説明があり、わかりやすい。
	見やすさ、操作性	
特記すべき事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・東京都内の美術館の作品を掲載し、見る側の周辺にも多様な作品があることを伝え、美術が日常生活に置いて身近なものである印象を与えている。 ・題材ごとに、構想を練るヒントや生徒の参考作品などが掲載されているので家庭学習も進めやすい。 ・現代社会に結びつけやすい題材設定や作品の紹介がされていて、SDGsへの繋がりが感じられる。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	美術	種 目	美術	発行者	日本文教出版株式会社	
教科用図書名		美術1 美術との出会い 美術2・3上 学びの実感と深まり 美術2・3下 学びの探求と未来			教科用図書番号	美術116－72・83・84

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・図版が多く、文章も簡潔で、見やすく理解しやすい。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・＜鑑賞の入り口＞がわかりやすい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・学年が上がるにつれて文字量、掲示作品量が適切に増加している。
	学び方、考え方の習得	・学びの目標が適切に設定されている。
	基礎・基本の確実な習得	・簡易な文章でわかりやすく表現されており、基礎・基本の確実な習得が想定される。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・「造形的な視点」や「鑑賞の入り口」など発想・構想の広げ方を題材に応じて紹介しており、制作に取り掛かりやすく、思考力などの育成につながる手立てができている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・“表現のヒント”として学びの可能性を広げる工夫がなされており、主体的・対話的で深い学びへの配慮が見られるが、対話的な学びの配慮という点では、分りにくい点がある。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・制作のヒントなどを交えつつ、伝えたいことが適切に表現されている。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・適切な分量で、発達の段階に応じており、見る側への配慮が感じられる。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・特質をもとに、幅広い題材を取り扱っている。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・基礎的・基本的な事項をわかりやすく伝えている。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・余白が適切で、見やすく読みやすい工夫がなされている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・適切な間隔で掲載されており、見やすい工夫がなされている。
	一貫性をもった記述	・分野が片寄ることなく、幅広い題材に触れている。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・3年間を見通した学びが成される工夫がされている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・対象を大きく写した写真が多く、見た人に分かりやすい工夫がなされている。
	印刷、製本に対する配慮	・本のページ数が適切である。
タ準 い ル 拠 や 教 す 材 の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・導入に活用できる内容が多く有用である。
	見やすさ、操作性	
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・東京都内の美術館の作品を掲載し、見る側の周辺にも多様な作品があることを伝え、美術が日常生活に置いて身近なものである印象を与えている。 ・SDGsとの関連項目が下に記載されている。 ・2次元コードで、「学習のはじめに」という動画を見て、家庭学習でも興味をもって学習できる。

教科用図書調査研究一覧

教科名	保健体育	種目	保健体育
-----	------	----	------

教科書発行者名	総 合 所 見
東京書籍株式会社	・見開きを1単位時間とし、「見つける」「課題の解決」「発問」「資料・本文」「活用する」「広げる」のステップを学習の流れに沿って配置されている。 ・紙面の左上に本文、右側に資料、2次元コードが右ページの右下に全て配置されている。 ・学びが広がる2次元コンテンツも豊富で、動画、シミュレーション、思考ツールなど150のコンテンツが配備され、授業以外でも、自宅学習、話し合い活動などにも活用できる。 ・巻末に健康や安全に関する20のスキルがまとめられている。
大日本図書株式会社	・確かな「生きる力」を育み、「学ぶ楽しさ」「分かる喜び」が実感でき、現代的な課題に対応したコンセプトで構成されている。 ・教科書の説明材料が全般的に乏しく感じるが、その部分を「中学校学習WEB」で補完する作りとなっており、生徒は教科書とタブレットを併用しながら学習に取り組むことができるようになっている。 ・ICTの有効活用の観点では他の業者とは違った視点をもっている。
大修館書店	・3つの資質・能力「知識・技能」「思考力・判断力」「学びに向かう力」がバランス良く育まれる手立てがとられた構成である。また、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度や、交際社会の平和と発展、環境の保全に寄与する態度などを養うといった、中学生を取り巻く今日的な課題が多く取り扱われている。 ・テーマや事例の選定、本文の記述、図版作成において、共生社会や多様性を重視した、誰もが使いやすい教科書と思える。
株式会社Gakken	・教科書の構成と内容、各種コンテンツについては申し分ないが、見開きの教科書の文章や資料の間に罫線や枠組みがあった方が見やすいように思える。 ・識字障害の生徒にとって、説明文と資料との境い目が分かりづらいのではないだろうか。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	保健体育	種 目	保健体育	発行者	東京書籍株式会社
教科用図書名	新編 新しい保健体育			教科用図書番号	保体002-72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・単元はすべて網羅されている。 ・各単元の中で教育課題に幅広く触れていて、より多くのことを学ぶことができるようになっている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・学習指導要領の目標と正対していて、学習過程の見通しがよく、「見つける」「学習課題」「課題の解決」「広げる」の構成で構成されていて見通しがもちやすい。資料のグラフが見取りやすい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・教育漢字以外の常用漢字に振り仮名が付されている。 ・発達の段階に応じた配慮はされている。
	学び方、考え方の習得	・内容が順序立ててつくられており各単元ごとのねらいに対して課題が明確で見通しをもちやすい。 ・技能の実習方法が充実しているため学びやすい。 ・話し合う場面の設定が作り出しにくい。
	基礎・基本の確実な習得	・全体の流れが分かりやすいため、内容も理解しやすい。 ・学習のまとめのページで基礎・基本を確実に習得ができる。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・動画、シミュレーション、思考ツールなどのコンテンツを活用し、思考力・判断力・表現力等の育成ができる構成となっている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・巻末にスキルブックが新設され、教科書での学びを自分自身のスキルとして身に付けることができるようになっている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・学習指導要領の教科の目標に基づいた構成である。 ・体育や保健の見方・考え方を働かせた学びが進められるような工夫がなされている。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・各領域の分量は適切である。 ・常用漢字や難読漢字、重要語句にはふりがながあり、文章の読解に配慮されている。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・主要な内容は網羅されている。 ・デジタルコンテンツが豊富である。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・巻末に「巻末スキルブック」が新設され、知識・技能の確認問題があり基礎・基本の習得が確認できるようになっている。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・視認性の高いユニバーサルフォントを採用している。 ・見出しや文章が簡潔にまとめられている。 ・学年段階に応じて優しい表現が用いられている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・適切な情報量を示す挿し絵が多く、イメージを持ちやすい。 ・口絵のレイアウトや内容が良く、見やすい。 ・全体に落ち着いた色調である。
	一貫性をもった記述	・各単元とも一貫した記述になっている。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・目次が分かりやすく良い。 ・各章ごとの見出しが整っているため見通しをもちやすい。
	学習活動を進めやすくする配慮	・「見つける」「今日課題」「課題の解決」「資料から調べる」「活用する」「広げる」といった構成となっており思考の流れがわかりやすく示されている。
	印刷、製本に対する配慮	・全体的に落ち着いた色使いで、ユニバーサルデザインにも配慮が見られる。
タ準 い ル 拠 や 教 す す 材 る さ の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・各単元の見開きの右下に2次元コードが設定されており、動画での解説を見ることができる。
	見やすさ、操作性	・デジタルコンテンツが充実しており、活用しやすい。 ・Dマークコンテンツの活用ができるのが良い。
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・その章で学習した知識が身についているか確認し、解答を見て理解が不十分だったところ本文から再確認できるようになっている。また、本字の学習を振り返り、もっと調べたいことやこれからの日常に生かしたいことを記録することができるようになっている。 ・SDGsについては教科書の1ページの見開きに表示され、生徒自身が常にSDGsに意識を持った授業展開ができるようになっている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	保健体育	種 目	保健体育	発行者	大日本図書株式会社
教科用図書名	中学校保健体育			教科用図書番号	保体702

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内 容 等	教材の適切さ	・単元はすべて網羅されており、今日的な教育課題への対応が充実している。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・章全体の目標と、各章単元で学習する課題が明示されている。 ・見開き右ページが全て資料(図、挿絵、写真等)となっているが、情報量としては少なく感じる。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・基礎的・基本的な学習内容が発達の段階に応じ、分かりやすい言葉で明示されている。 ・書体はユニバーサルデザインフォントを使用している。
	学び方、考え方の習得	・知識の定着を図るため、各小単元においてキーワードで学習内容の振り返りを行い、各章末では重要語句の再確認ができるようになっている。
	基礎・基本の確実な習得	・中学校保健体育WEBには、各章ごとの確認問題が用意され、確実に知識が定着できるようになっている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・教科書全体で、問題解決学習を通して、思考力、判断力表現力等が育成されるよう配慮されている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・導入の活動「つかもう」では、生徒に身近な題材や自分の生活について取り上げることで、主体的に取り組む態度が養われるようになっている。
構 成 ・ 分 量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・学習指導要領の教科の目標に基づいた構成であり、単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切である。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・各領域の分量は適切である。 ・小学校6年生以上で学び常用漢字や難読漢字、重要語句へはふりがなが少なく、文章の読解に配慮が乏しい。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・各単元ごとに教科書では掲載できない詳細な関連情報を入手することができる2次元コードがあると良い。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・大きな問題はない。
表 記 ・ 表 現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・視認性の高いユニバーサルフォントを採用している。 ・見出しや文章が簡潔にまとめられている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・一般的に挿絵が多く、インパクトに欠け、情報量も少なく感じる。
	一貫性をもった記述	・各単元とも一貫した記述になっている。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・各単元ごとに、「ねらい」、「つかもう」、「話し合ってみよう」、「活用して深めよう」といった構成となっているが説明の文章量、概略だけの資料の構成が全体を見通した材料となっていないように思える
	学習活動を進めやすくする配慮	・各単元の導入段階に「トピックス」が配置されており、学習内容をまずは自分に置き換えて考えさせる工夫がされている。
	印刷、製本に対する配慮	・全体的に落ち着いた色使いで、ユニバーサルデザインにも配慮が見られる。
標準教材の使いやすさ	2次元コードによる学習内容	・中学校保健体育WEBには、各章ごとの確認問題が用意され、確実に知識が定着できるようになっているが、可能であれば各単元ごとの2次元コードがあるとよい。
	見やすさ、操作性	・リンク先が教科横断的で良い ・「まとめの問題」など、デジタルコンテンツが利用できるものとなっている。しかし、アニメーションで知識定着を図るものが少ない。
特記すべき事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・「話し合ってみよう」の項目で、教科書の資料を活用することになっているが、情報量が少ないように感じる。 ・第6章「環境問題への取り組み」でSDGsについて取り上げられているが、環境問題だけにフォーカスした取り上げ方となっている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	保健体育	種 目	保健体育	発行者	大修館書店
教科用図書名	最新 中学校保健体育			教科用図書番号	保体050-72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・単元はすべて網羅されており、今日的な教育課題への対応が充実している。 ・適切な情報量である。 ・ニュースポーツを通じた生涯スポーツの楽しみ方が記載されている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・資料が罫線で囲まれ本文と区別できるようになっている。 ・視認性の高いユニバーサルフォントを採用している。 ・見出しや文章が簡潔にまとめられている。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・3年生から1・2年生の学習項目に変更された「健康な生活と疾病の予防」の内容が生徒の発達の段階に配慮された文章表現となっている。
	学び方、考え方の習得	・各単元ごとのねらいに対して課題が明確で見通しをもちやすい。 ・例示や具体例の説明が分かりやすい。 ・環境の単元で、発問が深く考える内容で良い。 ・内容が順序立ててつくられており、授業に使いやすい。
	基礎・基本の確実な習得	・本時の学習課題が明示されている、 ・学習上重要な語句がキーワードとして明示されている。 ・保健で新しく示されたストレス対処応急手当の技能について実習のページが示されている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・課題解決的な学習過程を通じて、思考力・判断力・表現力が育成できるようになっている。 ・「学習のまとめ」で多様な表現活動を提示し、思考力・判断力・表現力が育成できるようになっている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・各章、各学習項目を「つかむ」→「身に付ける・考える」→「まとめる・振り返る」のシンプルなステップで構成されている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・学習指導要領の教科の目標に基づいた構成である。 ・章の扉に、その章ごとに学習に関する写真が配置され、考え方を可視化できるようになっている。 ・体育や保健の見方・考え方を働かせた学びが進められるような工夫がなされている。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・各領域の分量は適切である。 ・小学6年生以上で学び常用漢字や難読漢字、重要語句にはふりがながあり、文章の読解に配慮されている。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・主要な内容は網羅されている。 ・項目立てが細かく丁寧。 ・デジタルコンテンツが豊富である。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・「章のまとめ」に、知識・技能の確認問題があり、基礎・基本の習得が確認できるようになっている。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・視認性の高いユニバーサルフォントを採用している。 ・見出しや文章が簡潔にまとめられている。 ・学年段階に応じて優しい表現が用いられている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・挿し絵が多く、イメージをしやすい。 ・口絵のレイアウトや内容が良く、見やすい。 ・全体に落ち着いた色調である。
	一貫性をもった記述	・各単元とも一貫した記述になっている。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・目次が分かりやすく良い。 ・各章ごとの見出しが整っているため見通しをもちやすい。
	学習活動を進めやすくする配慮	・見開きの左上に「課題をつかむ」右上に「今日の学習」「キーワード」右下に「学習のまとめ」といった構成となっており思考の流れがわかりやすく示されている。
	印刷、製本に対する配慮	・全体的に落ち着いた色使いで、ユニバーサルデザインにも配慮が見られる。
教材抛のす 使うデ ジスタ サル	2次元コードによる学習内容	・学習のまとめがデータ化され保存できる方策がとられている。 ・学習を掘り下げる手立てとして、2次元コードからクイズ形式で出題がされている。
	見やすさ、操作性	・内容と資料のリンクが分かりやすく、使いやすい。 ・デジタルコンテンツが豊富だが、調べ学習が中心である。 ・2次元コードの資料では、クイズやワークシートが掲載されており、子どもの興味関心や知識定着に活用できる。しかし、アニメーション等を用いた、動画で内容を可視化できるようなものが少ない。
特記すべき事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・全ての学習項目の「課題をつかむ」でこれまでの学習の振り返りとこれからの見通しが創られるよう工夫している。 ・本文の内容を更に詳しく学ぶことができる「ほり下げる」という項目が設置されている。 ・SDGsについては口絵「より良い未来」で取り上げられており、保健体育の学習と関連付けて関心を高めることができるようになっている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	保健体育	種 目	保健体育	発行者	株式会社Gakken
教科用図書名	新・中学保健体育			教科用図書番号	保体224-72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内 容 等	教材の適切さ	・学習指導要領に示されている方針、目標内容、内容の取り扱いに基づき、適切に内容が取り上げられている。 ・小学校での学習したことと中学校で学習すること、その後高校で学習することを見通すことができる作りである。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・資料は最新のデータが示されている。 ・1単位見開き2ページで構成され、「ウォームアップ・課題の発見」→「学習の課題」→「キーワード」→「学びを生かす・学びの活用」といった構成で見通しをもって学習ができるように配慮されている。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・本文で使用している書体や文字の大きさは生徒の発達の段階を考慮している。 ・書体はユニバーサルデザインフォントを使用している。 ・各項目ごとに考える視点が示されている。
	学び方、考え方の習得	・学習課題の明示、ウォームアップ、エクササイズで生活や経験を振り返り、実習などの学習を通じ実践的に理解できるように構成されている。
	基礎・基本の確実な習得	・本文と資料から、基礎・基本となる知識について学習し、エクササイズで学習した知識や情報を基に考えたり、調べたり、話し合ったりする構成となっている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・事例を用いたディスカッション、ブレインストーミング、実習・実験を通じ、思考力・判断力・表現力が培われる構成となっている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・教え合う、学び合う学習活動には「協働」のマークが示されており、主体的・対話的で深い学びへの配慮がなされている。
構 成 ・ 分 量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・見開きで分かりやすく、各章ごとのまとめがされていて、知識の定着を図りやすい。 ・系統性があり、とても分かりやすく、目次にコラム内容の一覧があってよい。
	各領域の分量、発達の段階に応じたの分量	・各学年の発達の段階に応じた文章表現となっている。 ・各領域の分量は適切である。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・主要教材は網羅されている。 ・2次元コード「章デジ」から、外部機関へリンクし、教科書では掲載できない詳細な関連情報を入手することができる。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・適切と考える。
表 記 ・ 表 現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・見出しや文章が簡潔にまとめられている。 ・学年段階に応じて優しい表現が用いられている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・全般的に挿絵が多く、インパクトに欠ける部分もある。 ・視認性の高いユニバーサルフォントを採用している。 ・色使いが淡く、焦点が定まりにくい構成のようにも感じる。
	一貫性をもった記述	・各単元とも一貫した記述になっている。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・全体的にインパクトが弱く、どこから見たらいいのかわかりづらい。
	学習活動を進めやすくする配慮	・10種類のマークが配置されており、その単元で取り組むべき視点が示されているが、配色の関係からわかりづらいところがある。
	印刷、製本に対する配慮	・特に問題はない。
準 材 拠 の 使 う デ ジ タ ル 教	2次元コードによる学習内容	・「章デジ」が設けられ、アクセスすると関連するデジタルコンテンツが活用できるようになっている。
	見やすさ、操作性	・章デジが設定されており、活用の幅が広がりやすい。 ・デジタルコンテンツは豊富だが、調べ学習が中心である。活用にはひと工夫が必要であると考ええる。 ・内容によって、デジタルコンテンツに資料・ワークシート・解説・リンク集などの中から1つしか記載されていないため扱いづらく感じてしまう。
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・「課題学習の整理の仕方」が示され、探究的な学習を進めるための基礎作りができるようになっている。 ・SDGsについては「保健体育の学習の終わりに」標記されている。

教科用図書調査研究一覧

教科名	技術・家庭	種目	技術分野
-----	-------	----	------

教科書発行者名	総 合 所 見
東京書籍株式会社	・具体的な学習活動や問い、思考の助けとなるような資料を示し、主体的に問題解決的な学習を進められる。 ・各節の始めには「始めの活動」と「学習課題」を設け、課題意識を持って毎時の学習に取り組めるようにしている。 ・技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成することができるよう、各編が「生活や社会を支える技術」「技術による問題解決」「社会の発展と技術」で構成されている。 ・各内容の分量は、時数、学期、学年配分などから見て偏りがなく適切である。 ・2次元コードが充実しており、Society5.0時代の新しい授業づくりに適切な教科書になっている。
教育図書株式会社	・「技術を見つめよう」「技術をいかそう」「未来をつくろう」の3章の構成を学習指導要領の(1)(2)(3)に対応させ、技術の見方・考え方を、関心の喚起から技術の活用へと徐々に育まれるように工夫されている。 ・考えさせるためのキーワードが多く、思考力を育成する授業が行いやすい。例えばP146の回路を設計するところでは「何をさせたいか」「どうやって制御するのか」などの見出しがあって、思考を促している。 ・別冊を添えたり誌面を大きくしたりすることで分かりやすくなっている。また、イラストが多用されるなど編集上の工夫が見られる。 ・2次元コードによる動画リンクは、家庭学習の際だけでなく、実習の際の確認としても使え、個別最適化につながっている。
開隆堂出版株式会社	・技術に関する職業の理解を通して、職業観・勤労観を育み、勤労を重んずる態度や能力を得られるように配慮されている。 ・実践的・体験的な学習活動を通して、生活をよりよくしようとする意欲を引き出し、主体的に自ら問題を見出し、課題を設定して解決を図る力を身に付けることができるように工夫されている。 ・実験や学習課題などで、協力し、結果を話し合って検証するような協働的な学習ができるように配慮されている。 ・各内容は、本文、図・イラスト・写真など、いずれも正確で、分かりやすく丁寧に記述されている。 ・工具の使い方のページは、木材・金属・プラスチックの3種が異なるページに記載されていることで、生徒にとって理解しやすくなっている。 ・各内容の適切な箇所に2次元コードを記載することによって、個別最適な学びが実現できるように配慮されている

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	技術・家庭	種 目	技術分野	発行者	東京書籍株式会社	
教科用図書名		新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創るTechnology			教科用図書番号	技術002-72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・中学校学習指導要領(技術・家庭科)で示された教科・分野の目標に則り、技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成することができるように、各編が「生活や社会を支える技術」「技術による問題解決」「社会の発展と技術」で構成されている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・学習指導要領解説に示された「生活や社会を支える技術」「技術による問題の解決」「社会の発展と技術」の3つの要素に沿った章構成とし、学習が系統的に進められるように配列している。 ・それぞれの編の各章・節の内容は、学習指導要領の内容を踏まえて、学習が系統的にすすめられるよう、基礎・基本から応用・発展へと段階を踏んで丁寧に記述されている。 ・各内容の分量は、時数、学期、学年配分などから見て偏りがなく適切である。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・幅広い難易度の問題解決例を豊富に揃え、授業時数や技能に応じて選べるようにしている。 ・「小学校リンク」マークでは、小学校での既習事項を示し、習熟度を確認したうえで学習を積み上げることができるようにしている。
	学び方、考え方の習得	・技術分野のガイダンスにおいて、「技術のめがね」「最適化の窓」で社会における技術を見ることで技術の見方・考え方に気づき、働かせられるようになっている。「技術のめがね」で、その技術に込められた工夫などを読み取り、「最適化の窓」で、最適化するためにどのような折り合いがつけられているかが分かるように配慮されている。
	基礎・基本の確実な習得	・各節の始めには「始めの活動」と「学習課題」を設け、課題意識を持って毎時の学習に取り組めるようにしている。また、各節の最後には「まとめの活動」を設け、学習したことをまとめたり、生活に生かすことができたりするようにしている。更に、随所に具体的な学習活動や問い、思考の助けとなるような資料を示し、主体的に問題解決的な学習を進められるようにしている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・生徒自身の問題解決に導くために、「問題の発見、課題の設定」「設計・計画」「製作・制作・育成」「評価、改善・修正」の流れを統一的に示すとともに、ワークシートなどの記述例が掲載されている。 ・各内容の問題解決例では、統一された問題解決の流れを示し、自分自身の問題解決への見通しを持って取り組めるように工夫されている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・「主体的・対話的で深い学び」につながる場面として「考えてみよう」「やってみよう」「調べてみよう」「話し合ってみよう」などの活動を数多く取り上げ、主体的に調べたり、友達と協働して比較・検討したりするための発問を設けるなど、深い学びの実現のための工夫がされている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・巻頭の「教科書の構成」では、教科書の構成やマークの意味について説明し、教科書の構成を十分に理解したうえで活用できるようにしている。 ・各編は、「編の導入」→「基本ページ」→「学習のまとめ」の構成で統一し、問題解決例や資料はその構成の中で適切に取り上げている。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・編の導入には「この編で学ぶこと」、各節の冒頭には「目標」という学習の到達目標をはっきりと示し、見通しを持って学習を進めることができるように配慮されている。 P.26、28、88、90、136、138、198、200
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・生活や社会と技術との関わりについて紹介し、人が豊かに安全に暮らしていくために技術が貢献していることを伝え、豊かで健全な心が養われるように配慮されている。 P.12-15、20-21
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・それぞれの編の各章・節の内容は、学習指導要領の内容を踏まえて、学習が系統的にすすめられるよう、基礎・基本から応用・発展へと段階を踏んで丁寧に記述されている。

表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・書体は全てユニバーサルデザインフォント(UD書体)を使用し、可読性を高めるように配慮されている。 ・カラーユニバーサルデザインの観点から、配色とデザインについて検討し、色覚に関する専門家の校閲を受けている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・写真やイラストなどの資料を効果的かつ豊富に用いているほか、2次元コンテンツも充実し、学習への興味・関心を高めるように工夫されている。
	一貫性をもった記述	・「問題の発見→課題の設定→設計・計画→製作・制作・育成→評価、改善・修正」といった一連の問題解決のプロセスを技術分野のガイダンスで丁寧に説明するとともに、各編の2章(4編は2章、3章)は、このプロセスに沿った構成になるように工夫されている。P.20-21、58-77、106-125、168-187、224-237、242-255など
使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・各節では、「目標」「始めの活動」「学習課題」「まとめの活動」などを、全見開き同じ位置に配置し、生徒が混乱しないようにしている。P.28-29など
	学習活動を進めやすくする配慮	・各編、各章と、「問題解決例」、「TECH Lab」(テックラボ)の見開きページの右端に、爪となる色帯を施し、すぐに検索できるようにしている。P.29、41、73
	印刷、製本に対する配慮	・再生紙や植物油インキを使用するとともに、製本には針金を使用しないことでリサイクルに優れている。 ・印刷業界団体が定めた環境配慮基準を満たす「グリーンプリンティング認定工場」で製造している。
標準教材のデジタル化	2次元コードによる学習内容	・インターネットを活用して効果的に学習を進めるための2次元コンテンツを用意し、該当箇所にDマークを付している。2次元コンテンツはWebページから無料配信され、授業で活用できるように工夫されている。
	見やすさ、操作性	・2次元コンテンツが充実しており、Society5.0時代の新しい授業づくりに適切な教科書になっている。
特記すべき事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・社会の中でのさまざまな発想や工夫から生まれた製品を紹介し、創造性の大切さが示されている。また、問題解決例では「もっと問題解決」が設けられ、工夫・創造することの大切さが示されている。 ・主体的に思考・判断・表現しながら技術による問題解決に取り組むことを重視することにより、自主及び自律の精神を養うことができるように配慮されている。 ・「SDGsとTechnology」では、持続可能な開発目標について技術が果たしている重要な役割を分かりやすく紹介し、持続可能な社会の構築に寄与する態度が養えるように配慮されている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	技術・家庭	種 目	技術分野	発行者	教育図書株式会社	
教科用図書名	新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する 明日を創造するスキルアシスト			教科用図書番号	技術006－73・74	

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・総合的な問題解決のページは他の発行者より多く、独自にE編として「夢をかなえる技術」を章立てしている。課題発見や問題解決のヒントとなる具体的な記述が豊富である。 ・コラム等で技術に関する職業の様子を紹介し、技術への興味・関心を抱かせている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・P121の「日本の電源別発電電力量の構成比」は資料として分かりやすい棒グラフにしているが、問題の発見に結びつく多面的な資料がやや少なく感じる。 ・各教材がわかりやすく示されており、主体的に学ぶ態度を深められる内容である。特に生物育成での具体的な資料の提示がわかりやすい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・材料と加工の技術では、生徒の興味や技能に応じた題材例と4つの製作例が示され、問題発見と解決の糸口がつかみやすくアイデアを補強するのに役立つ。 ・文字が大きく発達の段階の遅い生徒に配慮している。
	学び方、考え方の習得	・「見つける」「学ぶ」「ふり返る」の3ステップで技術の見方・考え方を育むように工夫されている。学習内容の「タイトル」から対話形式で興味関心を引き出し、「めあて」「キーワード」で主体的に学習に取り組むことができるようになっている。
	基礎・基本の確実な習得	・別冊による「スキルアシスト」にはビジュアル型と日本語入力型の基本操作法を載せることで、操作への迷いを軽減できるよう配慮されている。 ・第1章の「学ぶ」では本文と資料を連動させ、基礎的な知識の理解が図れるようになっている。 ・様々な工具の使用法が紹介されており、都度参考にできるよう工夫されている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・A編2章など、具体例が豊富で、実際にどのような視点で設計するのが書かれており、思考し、判断し、表現する流れがつかみやすい。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・P43の設計では、「こうだったらいいな」という生徒自らが改良したりより良いものをつくりたいという意欲を向上させている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・A～Dのすべての課題解決の流れが4つのステップで統一されている。また、総合的な課題解決実習について、E編としてまとめられている。 ・章構成を統一し、指導と評価を一体化させる工夫をしている。学習を「見つける→学ぶ→ふり返る」で進めることで、指導の流れを捉えやすくしている。
	各領域の分量、発達の段階に応じたの分量	・全体的に実習題材例が豊富。E編としてまとめられている総合的な課題解決実習のページも充実している。 ・発展的な学習の内容がマークで明示されている。設計・計画の流れを丁寧に示し製作・育成・制作のバリエーションを多く掲載している。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・ネットワークを利用した双方向性のあるプログラミング・コンテンツでは、3つのプログラム言語を取り上げ、ビジュアル型・日本語入力型など生徒や学校の実態に合わせて選択できる。 ・「技ビト」、「スゴ技」等のコラムで、各地域で活躍する技術者や技術を紹介し、社会の中で技術がどのように活用されているかを理解しやすくしている。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・基礎的な知識・技能をまとめた「スキルアシスト」が別冊で附属している。授業で使用する工具を網羅しており、生徒が実習時に確認する際にも役立つ。

表 記 ・ 表 現	わかりやすく、読みやすい表 記、表現	・色遣いやフォント、余白のバランス、図の見易さなどが工夫され、ユニバーサルデ ザインに配慮されている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、 文字の大きさ、色の使い分け 等の表現	・紙質と印刷文字のコントラストがはっきりしており、文字も大きく読みやすい。強 調するワードが青色の太文字になっていて分かりやすい。 ・写真やイラストを大きく配置し、生徒に技術への興味・関心をもたせるよう工夫さ れている。(P.14-15、70-71、112-113、172-173、246- 247)
	一貫性をもった記述	・「ふり返る」での自己評価で、「課題」は「設定できましたか」、「計画」は「考えるこ とができましたか」、「問題解決」は「ふり返ることができましたか」など語尾が一貫 した表現になっている。 ・1、2、3章の構成を学習指導要領の(1)(2)(3)に対応させ、技術の見方・考え方 を、関心の喚起から技術の活用へと徐々に育まれるように工夫されている。
使 用 上 の 便 宜	全体の構成が見通せる配慮	・知識・技能を学ぶ「練習課題」から問題を発見し、課題解決するための「本題材」 へつながる工夫がなされている。 ・学習を「見つける→学ぶ→ふり返る」で進め、指導の流れがひと目で分かるよう に配慮されている。
	学習活動を進めやすくする配 慮	・設計の手順や、実習の手順が統一され学習活動が進めやすい。 ・2次元コードを実習題材やまとめ、別冊の各ページに付け、動画などを閲覧して 基礎技能が確認でき、理解を確かなものにする工夫がされている。
	印刷、製本に対する配慮	・サイズは見やすさと机上での取り扱い安さがうまくバランスされている。 ・製本サイズは3者の中で一番横幅が5mm程度狭い。
タ 準 い ル 扱 や 教 す 材 る さ の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・2次元コードを使って、動画とPDFファイルを閲覧できるようになっている。サイト の構成がシンプルで分かりやすい。「スキルアシスト」の項目では様々な技能動画 があり、実習中の確認用としても優れている。
	見やすさ、操作性	
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目標 や学校教育の指導目標に基づ き、地域性への配慮、探究的な 学びや家庭学習での使いやす さ、対話的な学習が行いやす い工夫、SDGsへの配慮等	・国際感覚豊かなグローバル人材を育成する視点で、体験を重視した構成になっ ている。新しい技術や価値による創造を積極的に取り入れている。また、コラムや 巻末など、人とのつながりの中で将来を考えさせる対話的な記述に特徴が見られ る。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	技術・家庭	種 目	技術分野	発行者	開隆堂出版株式会社	
教科用図書名		技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて			教科用図書番号	技術009-72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内 容 等	教材の適切さ	・技術に関する職業の理解を通して、職業観・勤労観を育み、勤労を重んずる態度や能力を得られるように配慮されている。 ・実践的・体験的な学習活動を通して、生活をよりよくしようとする意欲を引き出し、自ら問題を見出し、課題を設定して解決を図る力を身に付けることができるように工夫されている。 ・総合的な問題解決のページは4つの技術のふり返りが中心で、課題発見や問題解決に繋がる記述は少ない。 ・技術の「見方・考え方」から世の中を支える技術について理解が深まるように工夫されている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・各内容は、本文、図・イラスト・写真など、いずれも正確で、分かりやすく丁寧に記述されている。 ・P216「コンピュータシステム」は他の発行社に比べイメージ図がシンプルかつ大きく詳細に載っているため、仕組みがイメージしやすい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・材料と加工の技術では、生徒の興味や技能に応じた7つの実習例が示され、問題発見と解決の糸口がつかみやすい。 ・実習例は、基本となる実習から参考・応用的なものまで、いずれも生徒が関心と意欲をもって取り組めるような多彩な例が扱われていて適切である。 ・A～Dすべてに「問題解決のふり返り」があり、考え方の例も載っているため、考えることのイメージがしやすい。
	学び方、考え方の習得	・ガイダンスのページ(P.14)では、「生活や社会の技術を読み取る」→「～技術によって課題に取り組む」→「学習したことを社会に生かす」という技術分野の学習の流れが書かれ、各内容で深めるようになっている。 ・各内容で、既存の技術を、技術の見方・考え方で読み解く活動がワークシート形式でできるようになっている。
	基礎・基本の確実な習得	・基礎的・基本的な知識および技術の習得を通して、社会・環境と技術とのかかわりについて理解を深められる。 ・教科書全体を通して、学習指導要領の内容を無理なく学習できる分量になっており、構成や図版の工夫によりどの教員でも指導しやすいよう配慮されている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・各内容は、「導入」→「基礎学習」→「展開」→「まとめ・評価」の順で構成され、各段階とも生徒の興味・関心・意欲を高めながら、問題解決的な学習が無理なく展開でき、系統的な学習が進められるように工夫されている。これによって主体的に学ぶ力、創意工夫する力を養い、かつ家庭生活や社会生活でおうよう・実践していく基礎的・基本的な知識と技術が習得できるように配慮されている。 ・Aの実習例では「問題の発見と課題の設定」「設計・製作」「評価・改善」の流れが一貫しており、例を見ながら思考し、判断し、表現する流れがイメージできる。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・実験や学習課題などで、協力し、結果を話し合って検証するような協働的な活動が出来るように配慮されている。 ・P49など「さらなる改善点」という項目があり、主体的に問題を解決する思考をするきっかけとなる。
構 成 ・ 分 量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・各内容とも「導入」→「基礎学習」→「展開」→「まとめ・評価」の順で系統的・発展的に組織されている。 ・実習例では、問題発見から課題設定、設計・製作、評価・改善まで、実習の流れが明確に示され、取り組む課題が分かりやすい。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・「導入課題」で主体的な学びを促し、「実験」や「課題」などの活動を通じて、他者との関わりの中で理解を深めることができる。 ・生徒の意欲や興味・関心に応えられるように、「豆知識」マークを付し、本文と関連づけて無理なく配置されている。 ・本文は、特定の事項・事象・分野などに偏ることなく、全体として調和がとれている。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツによるプログラミングでは、小学校との接続性のよいスクラッチを主として扱い、課題の解決に取り組みやすい工夫がされている。 ・情報の技術の実習例において、生成AIについて、簡単な仕組みやAIが作成した文章を紹介するとともに、これからの活用方法について問題提起することで、生徒が自ら関わり方を考えられるように配慮されている。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・学習の流れが3段階構成となっていて、初めに基礎・基本の確実な習得として、知識や技能を身に付ける内容になっている。 ・各内容は「基本→問題解決→社会へ」という基本構成になっている。また、各ページは「学習の目標、学習課題→学習内容→振り返り」という流れで構成されている。そのため、どの内容、どのページでも同じように指導できるようになっている。

表 記 ・ 表 現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・可読性の高いUDフォントを使用していて読みやすく、内容に応じて適切な大きさが使われており、生徒の発達の段階を配慮したものとなっている。 ・レイアウトは、見開きを有効に活用しており、本文及び参考などの資料との区分も明確である。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・生徒が自分で作業しているように見えるアングルの写真や図版が使用されているなど、分かりやすくする工夫がみられる。(P.92など) ・アニメ風のキャラクターを使い、課題が整理できるように促している。イラストの色遣いはコントラストがはっきりしていて見やすい。
	一貫性をもった記述	・学習ごとふり返り、これからの技術について考えさせる話題、「発展」マークによる発展的学習への対応など、生徒が課題意識を高め、学習に取り組むことができる工夫がある。 ・生徒の生活経験や発達の段階及び授業時数などを考慮して範囲や程度が定められており、各内容の系統性も適切。 ・小学校や他教科とのつながりを各内容のとびらページにて示している。また、文中で関連がある箇所にはマークが示されており、学年・教科横断的なカリキュラムが立てやすいように配慮されている。
使 用 上 の 便 宜	全体の構成が見通せる配慮	・レイアウトは、見開きを有効に活用しており、本文及び参考などの資料との区分も明確である。 ・各学習項目は基本的に見開き単位でまとめられている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・教科書中の2次元コードにより、生徒が主体的に学習に取り組むための豊富なコンテンツを利用することができる。 ・地域関連ページや巻末の折り込みで、日本各地の伝統的な技術を紹介するなど地域性のある技術を積極的に取り入れている。
	印刷、製本に対する配慮	・用紙は薄くて丈夫なうえに、軽量化された用紙が使用されており、生徒の負担にも配慮されている。 ・製本は強固に接着がされており堅牢で、長期の使用に耐えるものとなっている。 ・大きく見やすいサイズだが、ページを開いた横幅が大きく、机上ではやや占有面積が大きい。
教 準 材 拠 の す 使 い デ ジ タ ル	2次元コードによる学習内容	・ほぼ全てページに2次元コードが乗っており、教科の内容をスライド形式にまとめた動画、内容で紹介されているものの動画や資料が数多くあるため、家庭学習でも個別最適化が図られている。
	見やすさ、操作性	・学習指導書やデジタル教科書、技家ノートなどの教材を発行予定で、いずれも授業を進めやすく、また深められるように工夫されており、授業準備や評価などの負担を軽減することが期待できる。
特 記 す べ き	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・実験や学習課題などで、協力し、結果を話し合って検証するような協働的な活動ができるように配慮されている。 ・実践的・体験的な学習活動を通して、生活をよりよくしようとする意欲を引き出し、自ら問題を見出し、課題を設定して解決を図る力を身につけることができるように工夫されている。 ・P4ではSDGsの目標実現のために技術ができることは何かを問うページがある。

教科用図書調査研究一覧

教科名	技術・家庭	種目	家庭分野
-----	-------	----	------

教科書発行者名	総 合 所 見
東京書籍株式会社	・新しい情報が充実しており、資料や写真の内容がよく、主体的・対話的で深い学びにつなげやすい。 ・基礎的な内容がていねいに説明されていて、小学校の学習が十分に身につけていない生徒にとっても理解しやすい。 ・本文も短めにまとめられていてわかりやすく、生徒が迷ったり、つまづくポイントを写真やイラストでわかりやすく解説している。 ・ユニバーサルデザイン化が感じられる。
教育図書株式会社	・「見つめる」という内容は導入の問いかけにもなり、生徒が主体的・対話的に考えさせる工夫がなされていて深い学びにつなげやすい。 ・単元の最後に「自分の言葉でまとめよう」があり、生徒が自分の課題に気づき、深められるような内容になっている。 ・「考えてみよう」「話し合ってみよう」「体験してみよう」などの記述があり、学習の流れが分かりやすくなっている。 ・紙面が見やすく、学びを深めるために必要な基本情報がわかりやすい。写真やイラストが美しく、生徒の興味を引く工夫がなされている。 ・2次元コードからのデジタル教材が充実し、動画の内容がわかりやすく個別最適な学びを支援できる。
開隆堂出版株式会社	・「考えてみよう」「話し合ってみよう」などは、探究的な学ぶにつなげられたり、協働的な学習を行いやすくなっている。 ・「調理」や「布を使った作品の製作」の教材は充実していて適切である。特に調理実習のページは生徒にわかりやすく充実している。 ・他教科と関連付けた表記や家庭科の他領域と関連付けた資料や発展的な内容が多く、多面的な見方や考え方をすることができる。 ・2次元コードから動画や資料を見ることができるので、生徒が主体的に学びを進められるようになっている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	技術・家庭	種 目	家庭分野	発行者	東京書籍株式会社	
教科用図書名		新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して			教科用図書番号	家庭002-72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・基礎的な内容とガイダンスが充実している。 ・「調理」や「布を使った作品の製作」の教材も適切である。 ・各章の学習のまとめがわかりやすい。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・「図」がわかりやすいので、経験の少ない生徒にも理解しやすい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・基礎的な内容がていねいに説明されていて、小学校の学習が十分に身につけていない生徒にとっても理解しやすい。 ・ユニバーサルデザイン化が感じられる。
	学び方、考え方の習得	・ガイダンスから、学習内容にかかわる見かた・考え方が示されている。 ・「考えてみよう」の内容がわかりやすく、実際に生徒が考えたり話し合ったりするのに適している。
	基礎・基本の確実な習得	・基礎的な情報が漏れなく記載されており、重要な点や基礎的なことがわかりやすく示されている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・考えさせる問いかけや資料が少ない。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・関心の高い生徒が主体的に学ぶための、発展的な内容や情報が少なめで、対話につなげやすい問いかけも多くない。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・「衣食住」が前半にあることで、教科書を開いた時の印象が違う。まずは生活の基礎となる衣食住から記載されていて、中学生にとってもよいと思われる。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・幼児とのふれあい体験に関するページがたいへん多く、学校の実態と合えば有効だが、使いづらさもあることが予想される。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・他教科、他分野とのつながりがわかりやすく示されている。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・基礎的な重要ポイントに注目できる構成になっている。図や写真が上手に使われていてわかりやすい。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・本文が短めにまとめられていて、内容がわかりやすい。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・全体にやさしい色遣いで落ち着いた印象。 ・「図」や「表」が充実していてわかりやすく、写真の内容がよい。
	一貫性をもった記述	・ページの右端に見出しが書かれていて、生徒にとってわかりやすく扱いやすい。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・全項を通して統一感があり見やすい。大切な事柄に注目が向く紙面になっている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・「衣服の補修」「手縫いの基礎」の写真とイラストは、生徒が実際につまづくポイントがしっかりと押さえていてとても有効。
	印刷、製本に対する配慮	・全体に色が抑えられており落ち着いているが、写真が暗く見える。
タ準 い ル 拠 や 教 す す 材 る さ の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・調理ページの2次元コードから得られる情報は動画を期待させてしまうが、実際は動画ではなかった。
	見やすさ、操作性	
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・SDGsに関する直接的な記載は少ないが、環境への配慮などはていねいに取り上げられている。 ・学びを深めるための基礎となる資料や新しい情報が充実している。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	技術・家庭	種 目	家庭分野	発行者	教育図書株式会社	
教科用図書名	新 技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する			教科用図書番号	家庭006－72	

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・学習の振り返りがあるため基礎基本の確実な習得の育成に繋がる。 ・問いかけがあるなど、考えながら学習ができる流れになっている。 ・調理の行程が分かりやすく示されている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・テーマ、めあて、重要単語が冒頭に記載されており分かりやすい。 ・口絵に「年中行事と私たちの暮らしのつながり」や「世界の衣食住」などの資料は、単元を超えて活用することができる。 ・写真が多く説明しやすい。調理の流れが写真で記載されているので調理実習の際使用しやすい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・発展的な内容があり、発達の段階に対する配慮がされている。
	学び方、考え方の習得	・「キーワード」が単元名の近くにあるので、生徒が意識して学ぶことができるようになっている。
	基礎・基本の確実な習得	・ガイダンスのページでは「つながり」をキーワードに、小学校から中学校3年間、高校への見通しをもって学習を確認できるようになっている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・「調べてみよう」が各単元に多く記載されており、生徒自身が考えて表現できるような内容になっている。 ・単元の最後に「考えてみよう」があり、生徒が知識を生かして表現できるような内容になっている。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・「見つめる」という内容は導入の問いかけにもなり、生徒が主体的・対話的に取り組める内容になっている。 ・単元の最後に「自分の言葉でまとめよう」があり、生徒が自分の課題に気づき、深められるような内容になっている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・単元ごとに「めあて」「キーワード」「ふり返る」があり、生徒自信の気づきにつながる工夫がされている。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・製作では布の折り方や縫い方など、分かりやすく表示されている。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・巻末に献立を作成できるシールがあり、考えるための補助的資料となっている。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・キーワードが太字になっており、関連する資料が近くに配置されているので、基礎・基本を徹底することができる。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・表現は分かりやすく、読みやすい表記になっている。 ・所々ふりがながふってあり、読みやすい表記になっている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・写真、図が大きく、見やすい。文字も大きくて見やすい。 ・文章と図の境目がわかりにくいところがある。 ・1ページの中で色が多く使用されているので目が様々なところへ移りやすい。また、色覚への配慮に欠けている。
	一貫性をもった記述	・単元ごとに「めあて」「キーワード」「ふり返る」があり、学習の流れができている。 ・一貫性をもった記述になっている。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・目次やガイダンスで全体が見通せるようになっている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・「考えてみよう」「話し合ってみよう」「体験してみよう」などの記述があり、活動を進めやすくする配慮がある。
	印刷、製本に対する配慮	・内容が多いので厚みがある。 ・表紙が落ち着いた色で良い。
タ準 い ル 拠 や 教 す 材 の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・ワークシートやレポート用紙、動画、Webページなどがページ右下の2次元コードから読み取ることができる。
	見やすさ、操作性	・学習の振り返りがPDFデータで公開されており、教科書に書き込まなくても使用できて良い。
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・思考力・判断力・表現力等を育成できる教材が各単元に含まれており、探究的な学びに繋がる内容となっている。 ・「考えてみよう」「話し合ってみよう」「体験してみよう」などの記述により、対話的な活動を進めやすくする内容になっている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	技術・家庭	種 目	家庭分野	発行者	開隆堂出版株式会社
教科用図書名	技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ			教科用図書番号	家庭009－72

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・学習の流れが分かりやすく、最新をデータを見ながら学習することができる。 ・「調理」や「布を使った作品の製作」の教材は充実していて適切である。 ・社会の流れに即した教材が少なめで弱い。特にグローバルな視点や環境について。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・グラフが最新のデータになっており、現状を理解しながら学習を進めることができる。 ・切り方やミシンの資料など、拡大されているのでわかりやすい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・発展的な資料が各単元や巻末にあり、発達の段階に応じて考えを深められるように配慮がされている。 ・「先輩からのエール」など、仕事に関する記載もあり、進路について考えられるような内容になっている。
	学び方、考え方の習得	・「考えてみよう」「話し合ってみよう」などは、生徒が考えたり話し合いをしやすい内容になっている。 ・他教科との関連を示したアイコンがあり、教科横断的な学びを深めることができる。 ・各単元に目標があるが、ふり返りはない。
	基礎・基本の確実な習得	・「安全」や「衛生」などの配慮もあり、確認しながら基礎・基本を習得できる。 ・各領域の導入で小学校の学びもあり、基礎・基本を小学校からふり返ることができる記載になっている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・「考えてみよう」など、知識を生かして考え、表現できるような問いかけが各領域の最後に設定されている。 ・生徒に深く考えさせるための基礎的な情報や投げかけが少なめである。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・各領域の最後に話し合って考えをさらに深められる内容があり、主体的・対話的に深く学べる内容になっている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・「学習の目標」がわかりやすく表記されている。 ・「加工食品の活用」では、防災について考える内容もあり、食生活と住生活に関連付けて発展的な学習ができる内容になっている。
	各領域の分量、発達の段階に応じたの分量	・発達の段階に応じた分量で、生徒が興味・関心をもって学習を進めることができる。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・他教科、他分野とのつながりがわかりやすく示されている。 ・「参考」で補助資料が記載されており、学びをさらに深められる内容になっている。 ・各ページの下に「豆知識」があり、キーワードの補助をする内容になっている。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・地域の取組や身近な人物が紹介されており、興味・関心をもって学習を進めることができる。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・所々ふりがながふってあり、読みやすい表記になっている。 ・説明が必要なキーワードについては「参考」で補足されている。 ・全頁、全単元を通して「紙面の統一感」がないためか、見づらさを感じる。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・調理実習のページは、調理過程の写真と説明がわかりやすい。 ・各領域ごとに色が分かれており、見やすい。 ・実物大の写真は見やすいが、資料にある写真は少し小さい。
	一貫性をもった記述	・一貫性をもった記述になっている。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・「もくじ」から「ガイダンス」のページが充実していて、これから何を学び、考えるのかがわかりやすく示されている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・調理や布を用いた製作など、2次元コードから動画を再生できる点がよい。
	印刷、製本に対する配慮	・紙が薄いのが、軽くてよい。 ・落ち着いた色に印刷されている。
多 量 の 図 像 や 動 画 を 使 用 し て 教 育 す る 材 料 の 使 い 方	2次元コードによる学習内容	・ページの右上に2次元コードがあり、動画や資料を見ることができる。 ・「調理」を動画で見られる(3者中の2者)。
	見やすさ、操作性	
特 記 す べ き 事 項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・ガイダンスのページに「持続可能な社会の構築へ」という内容はあるが、各領域・単元内にはSDGsに関連するものはない。 ・「生活の課題と実践」があり、生徒が自身の生活を見つめて課題を発見したり、設定できる内容になっている。

教科用図書調査研究一覧

教科名	外国語	種目	英語
-----	-----	----	----

教科書発行者名	総 合 所 見
東京書籍株式会社	・各Unitのめあてを基に設定されているUnit Activityの内容が充実している。また、Unitの最初に提示されているため見通しをもって学習を進めることができる。 ・すべての単元が最後のまとめ活動に向けて小活動を積み重ねていく構成になっており、基礎基本をしっかりと学習できる。 ・Stage Activityに設定されている課題が創造性の高いものが多く、生徒の主体性を育むことができる。 ・世界について知ることができる資料などが豊富で、生徒用デジタル教科書の教材が充実している。
開隆堂出版株式会社	・Actionでは、本文の題材と関連づけられたテーマで表現活動を行うため、学んだことをどのように活用するかを実践できる内容になっている。 ・Scenesで基礎的・基本的な内容を「読む」「聞く」「話す」「書く」の活動を通して学習できるように構成されている。 ・Scenes、Think、Retell、Review、Actionという一連の構成により文法定着だけでなく、自己表現まで見据えた指導ができる。 ・各ページで2次元コードの活用ができ、タブレット端末を用いた自学自習が可能である。
株式会社三省堂	・Book1の前半で小学校で学習した内容を様々な活動で振り返りつつ、書く活動を行うことで中学英語に繋げる工夫がされている。 ・扉ページの導入、Part1・2での文法学習、その後に小活動に移る構成で、インプットからアウトプットへの流れがしっかりしている。 ・Scene、Take Action、Read、Side Storyといった順で基礎から応用へと展開しやすい構成になっている。 ・文法の導入と本文の導入が見開き1ページでまとめてあることで基礎基本の定着を図り、自己表現活動等で学習内容を活用できる構成になっている。
教育出版株式会社	・読み取った内容を要約する、表にまとめる等、創造性の高い発表活動が設けられており、思考力・判断力・表現力を高める。 ・Activity Plusというペアやグループでの対話を広げるために効果的な活動が設定されている。 ・SDGsや他教科と関連する題材が豊富で、教科横断的な学びが可能である。また題材や表現、登場人物のイラスト等も性別や文化の多様性に配慮している。 ・実生活に即した場面設定で用いられる表現が数多く扱われ、即興で行う対話練習もあり、生きた英語を身につける工夫が見られる。
光村図書出版株式会社	・見開きページの左側が文法を使った本文、右側が活動になっており、インプットからアウトプットへ移行する構成になっている。 ・デジタル教科書に文法理解のための動画があり、生徒が間違いやすいポイントに触れながら知識・技能を身につけられる工夫がある。 ・各単元で、扉ページの導入、Part1・2での文法学習、GOALでの4技能の活動という流れが徹底されており、生徒が見通しをもって学習に臨むことができる。 ・スピーキングテストや質問がランダムに提示される2次元コンテンツが豊富なので、家庭学習に役立てることができる。
株式会社新興出版社 啓林館	・各Unitの最後にある課題が実生活と強く結びついていて学習意欲を高めている。また多様な回答が考えられる発問により、深く考えさせる工夫がされている。 ・教員が話題を広げやすく、自由度の高い活動へと発展させながら対話的な学習を行うことができる発問や活動が設定されている。 ・各UnitでThink&Read、Speak、Listenが組まれており、自己表現活動と合わせて総合的に英語力を伸ばすことができる。 ・2次元コンテンツで、新出語句と本文の音声をスマートフォンやタブレット等で再生でき、家庭学習を促す配慮がされている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	外国語	種 目	英語	発行者	東京書籍株式会社
教科用図書名	NEW HORIZON English Course1・2・3			教科用図書番号	英語002－72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内 容 等	教材の適切さ	・海外に目を向けるトピックが多く、多様な文化を学ぶことができる。 ・日本に関するものは落語やポップカルチャー等、定番なものが多い。また、エシカルファッションや水問題等、他の発行者の教科書にはあまり見られない題材が多い。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・イラストや写真が多用され、見やすくなっている。 ・スマートフォンや動画のフレームで本文を囲っており、場面設定がしやすい。 ・読み物教材にNewwordsで意味が掲載されていて、読むことに集中できる。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・身近な話題、日本文化や伝統、世界の問題等、発達の段階に応じたテーマ設定がされている。 ・“matcha”や“ammitsu”等のローマ字も取り上げられ、小学校との接続に配慮されている。 ・本文の文字が大きく書かれているものから、徐々に小さい表記に変わっている。
	学び方、考え方の習得	・世界の様々な国の話が掲載され、多様な生き方や考え方に触れることができる。 ・4技能をモチーフにした動物の吹き出しにより、他の言い回しやRetellingがどのような活動なのか等、学び方について詳しく知ることができる工夫がされている。
	基礎・基本の確実な習得	・すべての単元が最後のまとめ活動に向けて小活動を積み重ねる構成になっている。 ・小学校で学んだ単語を各Partで一覧にまとめている。 ・Practiceの項目を用いたドリル活動により、新出文法の定着を促すことができる。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・Real Life Englishは「目的・場面・状況」を明確にした活動になっている。 ・各PartにあるActivityでは、答えが一通りでない発問を設定することにより思考力・判断力・表現力を培うことができる。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・デジタルコンテンツが充実しており、家庭学習で積極的に活用できる。 ・創造性の高い課題がStage Activityに設定されており、生徒の主体性を育むことができる。
構 成 ・ 分 量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・単元の導入から本文まで物語として続いており、系統性がある。 ・1年生の新出文法項目の配列が、1人称時(I)のbe動詞及び一般動詞の用法→2人称時(You)→3人称時という配列になっている。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・Book1の前半までは小学校の復習となる「話す」活動が多く、帯活動等で接続に配慮しやすい。 ・発達の段階に応じて扱う本文の長さが長くなっている。 ・本文の分量は他教科書と比べて全体的に長めに感じる。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・様々な分野の内容が用いられている。 ・「道案内」や「病院での診察」等、実生活に基づく場面設定が多岐にわたる。 ・英語の歌が多く掲載されており、文化的な背景をもつものが多い。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・1年生前半はbe動詞・一般動詞・三単現・疑問詞など、丁寧に学習できる構成である。 ・各Unitで学習する新出文法項目がまとまっている。 ・Grammar for Communicationでは、各Unitで学習する新出文法項目がまとまっている。
表 記 ・ 表 現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・文字が大きく、Book1はUDフォントを使用していて全体的に見やすい表記である。 ・Grammar for Communicationでは文字が小さく感じる。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・重要なところは色が使われていて見やすい。 ・写真とイラスト(特にイラスト)が多用されており、生徒の興味と関心を引く工夫がある。
	一貫性をもった記述	・学習のめあてやねらいが各パートごとに統一して書かれている。 ・ページ末にcan-doリストがあり、各単元のゴールを確認し、自己評価できる。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・単元のまとまりを重視した構成のため、次にどのような活動があるか予想しやすい。 ・Unitに定められためあてを基に提示されたUnit Activityの内容が、Unitの最初に具体的にされているため、見通しをもって学習を進めることができる。
	学習活動を進めやすくする配慮	・各ページの右上の2次元コードから、本文の音読ページにアクセスすることができる。 ・月や曜日のページが教科書途中に出現せず、索引でのみしか確認できない。
	印刷、製本に対する配慮	・紙面のサイズが大きく見やすい。 ・B版という規格が他の発行者の教科書とは違うが、コンパクトで持ち運びやすい。 ・環境に配慮された再生紙・インクを使用している。
タ準 い ル 拠 や 教 す 材 る さ の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・解説動画の中にあるKey Sentence(どこでも学習できる、言いたいことが言える本文用例検索機能)が学習に役立つ。 ・D quiz(学習内容を元にしたゲーム)を活用し、楽しみながら家庭で学習することができる。
	見やすさ、操作性	・Digital Map など、世界についての資料が豊富で、生徒が興味のある内容である。 ・ムービー、本文、音声すべて確認できるため、家庭学習に役立てられる。
特記すべき事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・生徒用デジタル教科書の教材が充実している。 ・Unitに定められためあてを基に提示されているUnit Activityの内容が充実している。 - また、Unitの最初に具体的に提示されているため、見通しをもって学習を進めることができる。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	外国語	種 目	英語	発行者	開隆堂出版株式会社
教科用図書名	Sunshine English Course1・2・3			教科用図書番号	英語009-72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・他の発行者の教科書との顕著な違いはScenes(文法)→Part(本文)の流れになっている点である。 ・世界の様々な国に目を向けさせるように構成されている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・挿絵の色彩が濃くなり見やすく、2次元コンテンツで視聴覚資料が充実している。 ・鮮明なイラストや写真が多く、教材への興味関心を高め、理解を深めることができる。 ・Tuning in、Coffee Breakではさらに多文化への理解を深める工夫がある。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・小中連携の観点から、英語の文字の表記を1年生の学習初期では、小学校で学んだ文字と同じ字体を用いている。 ・Get Ready では小学校で学んだ表現や文字に関わる内容を丁寧に確認できる。
	学び方、考え方の習得	・Stepで発表のコツや、簡単な表現の言い換え、Our Projectで役立つ技能が示されている。 ・Our Projectでは導入から展開を経てまとめへ繋がる構成になっていてわかりやすい。
	基礎・基本の確実な習得	・Scenes～Actionまでが、自然と繰り返し学習する構成となっている。 ・Scenes、Think、Retell、Review、Actionを通じて、文脈での文法理解と自己表現力の学習を繰り返すことで定着に結び付く。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・Actionでは、本文の題材と関連づけられたテーマで表現活動を行うため、学んだことをどう活用するかを実践できる内容となっている。 ・Retell、Reviewで本文の内容を整理し、Actionで自己表現力を身に付けることができる。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・Our Projectでは、グループで発表をしたり、課題解決活動を設定したりしている。 ・Scenesでは、新出文法を文脈で理解し短い内容でペアやグループでやり取りをすることで主体的に身に付けることができる。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・Our Projectを学期末のGoalに設定して、文法事項が配列されている。 ・小学校での既習事項の継続性に配慮されており、適切である。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・本文の分量は1年生で50語程度、2年生では80語前後、3年生では90語前後。また、2年生と3年生ではReading力を養うためにまとまりのある量の英文を読むページが設定されている。 ・全学年を通して1単元の中に「聞く」「話す」「読む」「書く」活動がバランスよく配置されている。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・巻末資料アクションカードは繰り返し学習が必要な単語が扱われている。 ・巻末にCan-Doリストが提示されていて適切である。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・Scenesで基礎的・基本的な内容を「読む」「聞く」「話す」「書く」の活動を通して学習できるように構成されている。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・文字の大きさ、色の配色などわかりやすく見やすい。 ・文字が太く大きめに表記されている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・カラーユニバーサルデザインを採用し、読みやすく、見分けやすい配色。UDフォントを使用し、ユニバーサル書体を使用している。 ・挿し絵や写真の数が多く、学習を支援する材料として理解を助け、深めることに役立っている。
	一貫性をもった記述	・Scenesと本文の登場人物を統一させたことで、ストーリーが一貫していて、その後の自己表現にスムーズに移行することができる。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	- 扉のページに各単元の「できるようになること」がイラスト付きで提示され、目標が明確である。 - 冒頭のページにGoalが示されていて3年間の到達目標が明確で見通しをもった学習ができる。
	学習活動を進めやすくする配慮	- Our Projectを学期末のGoalに設定して、扉→Scenes→Tuning in→Review&Retell→Actionと単元を通して一貫したストーリーでsmall stepで学習を進めることができる。 - 新出語にチェックボックス、本文下に音読マークがあり、学習記録や振り返りができる。
	印刷、製本に対する配慮	- A4版サイズなのでしっかりと見開きができ、環境に配慮した用紙やインキを使用している。 - 詰込み感のないゆとりある紙面となっている。
タ準 い ル 拠 や 教 す 材 の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	- デジタルコンテンツとして、「単語アプリ」があり、個別最適な学習が可能である。 - 各ページで2次元コードの活用ができ、タブレット端末を用いた自学自習が可能である。
	見やすさ、操作性	- 引き続きScenesではアニメーション動画となっていて、場面や状況の把握がしやすい。 - Listenでは再生速度が選択できるように改良された。
特記事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	3年間を通してSDGsの国際目標のうち10項目が含まれている。またキャリア教育、科学技術、共生、健康など幅広い題材が取り扱われている。 - Scenesでの文脈を生かした文法導入が理解を助ける。 - Scenes、Think、Retell、Review、Actionという一連の構成により文法定着だけではなく自己表現までを見据えた指導ができる。 2次元コードの活用ができ、タブレット端末を用いた自学自習が可能である。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	外国語	種 目	英語	発行者	株式会社三省堂
教科用図書名	NEW CROWN English Series1・2・3			教科用図書番号	英語015－72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・時事問題や昔の文学など、バラエティに富んだ内容を扱っている。 ・諸外国、日本の文化や生活、地域社会、生き方や自然環境、物語、さらに他教科で学ぶ領域に関連した題材等、幅広いジャンルの教材が扱われている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・Language Focus(文法まとめ)で、同じ単元の中に出てくる文法をすべてまとめて扱っている のでメインがわかりづらい。文法ごとにページを分けて扱っている方が指導しやすい。 ・小学校からの円滑な接続に配慮し、習熟から活用へと展開できるプロセスが明確である。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・Book1は「聞く」活動を多く取り入れており、小学校の英語学習との接続に配慮されている。 ・異文化理解が多く取り上げられ身近な題材も多く、興味関心を持って取り組むことができる。
	学び方、考え方の習得	・Listenは必要な情報の概要や要点を聞き取る練習、Readは必要な情報を抽出して読み取る練習 となっており、実生活で求められる能力の育成ができる。 ・Scene、Take Action、Read、Side Storyの順で基礎から応用へと展開する構成である。
	基礎・基本の確実な習得	・扉ページで導入し、Part1・2で文法を知り、その後「読む」「書く」「話す」という活動に移っていく ので、インプットからアウトプットへの流れがしっかりしている。 ・見開き1ページで文法導入、本文導入をまとめてあり、基礎基本の定着を図ることができる。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・各単元のまとめの活動であるGoal Activityでは日本の学校や文化の紹介など、親しみやすく 取り組みやすいテーマを扱っている。 ・Goal Activityで自己表現活動として既習事項を活用した発表をすることができる。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・他教科と関連したテーマを多く扱っている。 ・Projectが丁寧に構成されており、生徒自らが考え取り組むことができる。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・扉ページのQuestionがシンプルで、導入の際に取り入れやすい。また、単元によって小活動の 4技能の重点が違うのでバラエティ豊かである。 ・巻頭のStarterは話すことを中心にまとめてあり、小学校での既習事項を継続して学習できる。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・1つの単元の中に4技能の活動がバランス良く入っている。 ・分量、内容ともに発達の段階に応じた編集になっている。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・物語のサイドストーリー的な内容の長文が多く載っているため、物語を楽しみつつ、読解力を強化 できる。 ・生徒の自主的な学習を支援するための補助教材として巻末の付録がある。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・Book1の前半で、小学校で学んだ表現を話す小活動で復習し、書く小活動で補強している。 ・Language Focusで単元ごとの基礎的・基本的事項が明確に示されている。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・Book1は読みやすい字の大きさとフォントを使用している。 ・文字が太く、多きめに表記されている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・イラストが多く、文を読むのが難しい場合も内容を想起しやすい。 ・大人の女性の絵が漫画的で幼く、違和感を感じる。
	一貫性をもった記述	・指導手順や学習手順がわかりやすい。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・各単元の扉ページに学びの見通しを立てるためのQ&Aや小活動がある。 ・各単元が思考力・判断力・表現力を育成するという流れに基づいており、見通しをもたせやすいように配慮されている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・デジタルコンテンツの中に文法解説動画があるので、家庭学習でも説明を聞きながら文法の復習ができる。 ・見開き1ページに文法導入・本文・listen・speakがまとめられ、主体的な学びを支援している。
	印刷、製本に対する配慮	・紙面が大きくて見やすい。 ・内容が伝わりやすい配色、デザインを使用。
タ準 い ル 拠 や 教 す 材 の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・英和辞典が使いやすく、学習の役に立つ。 ・デジタルコンテンツを活用し、家庭学習でもマイク機能を使って発音チェックができる。 ・2次元コードで利用できるコンテンツが充実している。
	見やすさ、操作性	・見本が教員用ではなく生徒用のデジタル教科書だったので、フラッシュカード機能などが確認できなかった。
特記事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・Book1の前半で、小学校で学習した内容を様々な活動で振り返りつつ、書く活動を行うことで中学英語にうまく繋がるように工夫されている。 ・幅広いジャンルの教材が扱われており、適切である。 ・巻頭のStarterは話すことを中心にまとめられており、小学校での既習事項からの継続性に配慮されている。 ・基礎基本を定着させ、学んだことを自発的に活用できる構成になっている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	外国語	種 目	英語	発行者	教育出版株式会社
教科用図書名	ONE WORLD English Course1・2・3			教科用図書番号	英語017－72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内 容 等	教材の適切さ	・SDGsや日本と海外の文化・習慣の違い等、他教科と関連した話題が豊富で、教科横断的な学びが可能であり、生徒の興味を引く内容である。 ・本文の内容、表現、登場人物のイラストは、文化の多様性に配慮されている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・写真やイラストは鮮明でわかりやすい。また「まなびリンク」で動画や音声を再生できる。 ・多様なイラストと写真が使われていて、生徒が本文を理解する一助となっている。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・1年生の初期では、絵探しやビンゴなど楽しいコンテンツが豊富である。 ・本文をマンガのレイアウトにして「読むこと」の負担感を軽減し、小学校からの接続がスムーズになるように工夫されている。
	学び方、考え方の習得	・Tipsのページで、4技能5領域を高めるためのコツを扱い基礎的な力を育成できる。 ・Our Projectを学期末のGoalとして設定し、スモールステップで学べる構成になっている。 ・本文の内容に即したTurning inが新たに加わり、本文の導入がしやすい。
	基礎・基本の確実な習得	・単元末のTaskで本文の振り返りや「話す」「書く」活動を扱うことで、本文の内容や文法事項を復習し定着を図る構成になっている。 ・「小学校の発話語」では、英単語の音声をつづりで確認する機会がある。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・Part3のThink&Tryで本文の内容理解を深めた活動が設定されている。またRead&Tryでは、まとまりのある量の英文を読み、概要・要点の整理などの活動ができる。 ・Taskでは本文の内容を要約したり表にまとめたりする等、創造性の高い発表活動ができる。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・4技能5領域のいずれか1つにフォーカスした課題に取り組む活動や、即興的なやりとりの練習など実生活に即した練習ができる。 ・Think&Tryで自由に言葉を入れるやり取りや、本文の続きを考える活動がある。
構 成 ・ 分 量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・Part1・2は比較的読みやすい英文、Part3はまとまった量の英文を扱い、概要や要点を捉えるとともに本文から派生した活動で表現する力を育む構成になっている。 ・日本と海外の文化の内容が半分ずつ程度掲載されていて、繰り返し学習できる。
	各領域の分量、発達の段階に 応じての分量	・小学校との接続期は、読むことの抵抗感を軽減するような易しい内容が中心となっている。 ・題材は、自分自身のことから自然保護や食品衛生に関する内容など、徐々に社会的なものへと広がっている。
	教科の特質に即した主要教材 あるいは補助教材の取り扱い	・Tipsで4技能5領域のポイント、Useful Expressionsで実生活に即した場面での表現、Activities Plusで即興でのやりとり等を扱い、生きた英語を身に付けることができる。 ・Grammarで日本語の補足と英文を左右で分け、注目すべき箇所がわかりやすい。
	基礎的・基本的事項等の取 り扱い	・Part1・2の本文は、会話文などの比較的読みやすい英文を扱うことで目標となる文法事項をしっかりと学べるようにしてある。
表 記 ・ 表 現	わかりやすく、読みやすい表 記、表現	・日本語の書体はユニバーサルデザインフォントを用いており、見やすく、読み間違えにくくしている。またアイコンで活動内容を明示しており、身につけるべき技能がわかりやすい。 ・文字の間隔や書体の選択は、英文の目的や場面に応じて適切に配慮されている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、 文字の大きさ、色の使い分け 等の表現	・文字は基本的に黒で表記され、カラーユニバーサルデザインに基づいた配色である。 ・英語の書体を小中接続期→1年次後期→2・3年次と発達の段階に応じて変えている。
	一貫性をもった記述	・Lessonの扉ページにGoalが示されていて、見通しをもって学習できる。また、Lessonの終わりにGoalの振り返りがあり、一貫して取り組むことができる。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・年間を通した目標と振り返りがあり、その途中でLessonごとの目標と振り返りがある。1つずつ目標をクリアしていくことが実感でき、生徒の自信とやる気につながる。 ・can-doリスト及び振り返りのページが教科書末にあるので使いにくい。
	学習活動を進めやすくする配慮	・2次元コードから簡単に「まなびリンク」にアクセスすることができ、多様な興味や学びに対応したデジタルコンテンツが利用できる。 ・Tips for listeningでは、聞く活動におけるポイントなどを学ぶコンテンツがある。
	印刷、製本に対する配慮	・環境にやさしい再生紙と植物油インクを使用している。表紙は抗菌加工されている。 ・教科書が正方形で、持ち運びやすい形である。 ・環境に配慮された再生紙・インクを使用している。
タ準 い ル 拠 や 教 す 材 の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	・デジタルコンツが充実していて、個別最適な学びが可能である。特に音読練習においては録音機能があるので、モデル音声を聞いた後に自分の音声を録音して確認できる。 ・本文の音声や文字を確認することもできる。
	見やすさ、操作性	・教科書の2次元コードから簡単に「まなびリンク」にアクセスでき、多様な興味や学びに対応したデジタルコンテンツを利用することができる。
特記事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・SDGsの国際目標に関する題材や、他教科と関連のある題材も豊富に用いられていて、教科横断的な学びが可能である。また、取り上げられた題材や本文の表現、登場人物のイラストなどは、性別や身体的特徴、文化の多様性に配慮されたものとなっている。 ・目次では、どの単元でどのSDGsの項目が扱われているかが視覚的にわかりやすく表示されている。 ・Activity Plusはペアやグループでの対話を広げることができる。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	外国語	種 目	英語	発行者	光村図書出版株式会社
教科用図書名	Here We Go! ENGLISH COURSE1・2・3			教科用図書番号	英語038－72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・人権に配慮した題材や登場人物となっている。 ・SDGsや他教科に関わる題材など、3年間で多様な題材を扱っている。 ・外国の生活や世界の食文化など中学生が興味をもちやすいテーマを取り上げている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・小学校での既習語句や表現に印がついていてわかりやすい。また、すべてのページにおいてカラーユニバーサルデザインを取り入れている。 ・文章と共に写真や地図などが添えてあり、わかりやすい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・英語の書体は発達の段階に配慮した書体を用いている。 ・Book1の前半では短い会話文から文法を導入し、インプットに重点を置いている。また後半に長文読解が始まることで、読む量が段階的に増えるよう配慮されている。
	学び方、考え方の習得	・各学年の巻末に「英語の学び方ガイド」があり、4技能5領域に関することや、辞書の使い方、音読のポイントなどが書かれていて、生徒の学びをサポートしている。 ・見開きに文法事項と活動がまとめられインプットからアウトプットへの流れがわかりやすい。
	基礎・基本の確実な習得	・文法を理解するためのコンテンツがデジタル教科書に動画で設置されている。生徒が間違いやすいポイントに触れながら知識・技能を身につけられる工夫がされている。 ・数単元ごとに文法のまとめのページがあり、項目ごとにわかれている授業で扱いやすい。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・ストーリーを中心に学習する構成で、英語を使う目的・場面・状況がわかりやすい。また物語の登場人物になって発信する活動があり思考力・判断力・表現力の育成を図っている。 ・補助教材を帯活動等で活用することで、即興的なスピーキング力を育てることができる。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・キャラクターの話を聞いた後で生徒自身が自分のことを話す・書く活動がある。 ・各UnitのGOALの中に、グループ活動や発表が多く取り入れられている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・ストーリーを中心に学習する構成となっており、本文で登場人物の会話から文法を学び、その後ターゲットとなる文法の用法を練習する構成になっている。 ・各学期ごとに実施できるまとめの活動が入っており、学習の定着を図ることができる。
	各領域の分量、発達の段階に応じての分量	・Unitの本文となる対話文は長くはないが、UnitのGoalで多量の英文から概要や要点を捉える読み方が学べる。 ・1つのPartに4技能のミニ・アクティビティがバランス良く入っている。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・デジタルコンテンツが充実している。Let's Useにある見本動画や活動用のワークシートも充実している。 ・Let's Talk(話す活動)のテーマが身近な内容で親しみやすく扱いやすい。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・基本文の口頭練習では、見本の音声を読み取り、画面に合わせて解答を見て言う練習ができる材料が用意されていて、予習や復習に活用できる。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・発達の段階を意識した英字の書体を用いている。また、色覚特性への配慮がなされている。 ・Book1は字の大きさ・フォントともに読みやすさに配慮している。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・文字や色についてユニバーサルデザインを取り入れているため、見やすくなっている。 ・目に優しい色使いで見やすく、絵柄も落ち着いていて親しみやすい。 ・ページによって絵や写真のレイアウトが違っているので統一感がないと感じる。
	一貫性をもった記述	・各単元のGoalとなる活動は、本文の内容を活用して自己表現を行うものとなっているため、単元を通して一貫したものとなっている。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・各単元の扉ページで導入、Part 1・2で文法学習、GOALで4技能の活動をするという流れが明確である。 ・CAN-DO Listで学年全体の目標と学習者の現在地、目標までの見通しがわかる。
	学習活動を進めやすくする配慮	・各Unitが主教材のストーリーに沿って、4技能をバランスよく学習できる流れになっている。 ・巻末に「英語の学び方ガイド」が載っており、学習方法のヒントなどが載っている。
	印刷、製本に対する配慮	・A4版と同じ幅の正方形に近いサイズで、環境に配慮した紙、植物油を使用している。 ・本のサイズが大きすぎず、持ち運びにおいても負担にならない。
多様な教材の活用	2次元コードによる学習内容	・スピーキングテストや質問がランダムに提示される2次元コンテンツが豊富で、繰り返し学習が可能である。 ・文法説明のアニメーションを使い、自宅学習で文法事項を振り返ることができる。
	見やすさ、操作性	・デジタル教科書にスライド式アニメ版と実写版の教材があり、指導者が使い分けられる。 ・デジタルコンテンツにリスニング教材の音声とスクリプトがあり、授業で聞ききれなかった内容を自宅学習で確認することができる。
特記事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・2次元コンテンツが豊富なので、家庭学習に役立てることができる。 ・ICTを活用した学習イメージが教科書巻頭に示されている。 ・デジタル教科書には録音機能が付いていて、自分の発音をその都度確認できる。 ・インプットからアウトプットへの構成がしっかりしている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	外国語	種 目	英語	発行者	株式会社新興出版社啓林館
教科用図書名	BLUE SKY English Course1・2・3			教科用図書番号	英語061-72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・異国の文化や日本との違いにフォーカスした題材が多く、生徒の興味・関心を引く。 ・諸外国や日本の文化・生活、地域社会、生き方や自然環境、物語、さらに他教科で学ぶ領域に関連した題材等、幅広いジャンルの教材が扱われている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・イラストと写真が多く、表や図もあって見やすい。 ・各UnitのPartで本文と新出文法およびPracticeが見開き1ページで配列されている。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・初期段階から本文の分量が多く、小学校との学習内容のギャップに戸惑う1年生が増える恐れがあると感じる。 ・中学校1年生でUnitに入るまでの小学校での既習事項の復習がやや不十分である。
	学び方、考え方の習得	・Focus on Formでは、文法項目についてまとめ、日本語との語順の比較や、否定文・疑問文の作り方の手順が丁寧に掲載されている。 ・各Unitの最後のExpress Yourselfでは、表現活動により総合力を活かすことができる。
	基礎・基本の確実な習得	・新出文法事項が書かれている場所が教科書内で統一されており、見やすくまとまっている。 ・Targetに確認すべき文法学習のポイントが明記されている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・Listen&Thinkで学習した内容について考えを広げることができ、思考力・判断力・表現力の育成に繋がる。 ・各UnitのThink&Read、Speak、Listenは、表現力と総合力を伸ばす構成である。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・Unitの最後にあるThink&Speakでは、実生活に即した課題が与えられており、生徒の興味関心を引きながら、答えが一通りでない発問によって深く考えさせることができる。 ・各Unitで学習した内容をペアで共有する場面が設定されている。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・本文で扱う題材は3年間を通して他教科や領域との横断的な学びに配慮した配列になっている。言語材料も系統性をもって適切に扱われている。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・「聞くこと」に少し重きが置かれている。 ・使用している単語量、文章量が多い。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・Retellの内容が充実しておらず、読んだり聞いたりした内容を再構成する教材が少ない。 ・各Unit扉のページで扱うテーマや写真、目標を一覧できるようにしている。 ・巻末にCan-Doリストが提示されている。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・基本文法項目の配置がすべての単元で統一されており、学習しやすい。 ・Targetに新出文法の解説があり、Targetのまとめで文法事項についての整理ができる。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・本文の文字の大きさは1年生の初期から大きく変わっていない。 ・単語量、文章量が多い分、文字が小さく内容が多く感じる。 ・Focus on Formの説明が丁寧である。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・イラストと写真どちらも多用されており、生徒の興味・関心を引くものになっている。 ・活動ごとに記号が明記されており、どんな活動をするのかが分かりやすく示されている。
	一貫性をもった記述	・各Unitで目標とGoalが明記されており、生徒はUnitを一貫して目標を意識できる。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	- 教科書の末ページにCanDoリストと自己評価記入欄があり、Unit毎に立ち戻ることで、全体を見渡しながら教科書を読み進めていける。 - 各UnitのGoalをインプットとアウトプットに分けていて、全体を見通した指導ができる。
	学習活動を進めやすくする配慮	- Enjoy Chattingがウォームアップに有効で、対話や読解へとスムーズに移行できる。 2次元コンテンツにより、新出語句や本文の音声をスマートフォンやタブレット、PC等で再生することができ、家庭学習に役立つ。
	印刷、製本に対する配慮	- 環境に配慮された再生紙と植物油インキを使用している。 - 内容が伝わりやすい配色、デザインを使用。
タ準 い ル 拠 や 教 す す 材 る さ の デ 使 ジ	2次元コードによる学習内容	- 本文の音声や文字を2次元コンテンツでも確認することができる。 2次元コンテンツにより、新出語句や本文の音声をスマートフォンやタブレット、PC等で再生することができ、家庭学習に役立つ。
	見やすさ、操作性	
特記事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	- Unitの最後にあるThink&Speakでの課題が実生活と結びついていて、英語学習への意欲を高めることができる。内容も教員が話題を広げやすく、さらに自由度の高い活動へと発展させることができ、対話的な学習の設定に役立つ。 - 全学年を通してSDGsに配慮した題材を使用している。 2次元コンテンツのサポートが充実している。 - 各単元のTargetで文法事項がまとめてあり、狙いがはっきりしている。

教科用図書調査研究一覧

教科名	道徳	種目	道徳
-----	----	----	----

教科書発行者名	総 合 所 見
東京書籍株式会社	・多種多様で、内容も分かりやすい題材が多い。HIKAKINなど生徒の興味を喚起する魅力的な教材や資料がある。 ・写真や絵、心情円を活用して視覚的に考えることができる。4つの指導項目別に色分けされているのもわかりやすい。 ・補充教材が豊富である。2次元コードやURLから、教材と関連する映像や、関連する他教科の教科書紙面などを見ることができる。 ・生徒の心に響く名作と言われる教材が豊富に盛り込まれ、生徒の心を耕し、豊かにすることができる。 ・いじめや情報モラルに関する教材も生徒にはなじみやすい内容であり、教師側にも教えやすい工夫がなされている。
教育出版株式会社	・目次に何について考える教材か(主題のようなもの)が書かれており、何について考えるかが明確である。 ・各内容項目に「学びの道しるべ」は段階を追った発問が明記されており、対話的に、生徒たちが考えを深めることにつながると思う。 ・2次元コード(まなびリンク)が全教材に用意されており、教材解説や動画、補足資料が見られるようになっている。 ・写真やイラストが多く、読み物教材のイメージがしやすい。また各価値項目を示すイラストが内容ごとに記載されている。 ・紙の白さが際立ち、写真等がクリアである一方、じっくり読み込ませるには負担がかかる感がある。
光村図書出版株式会社	・イラストなどが教材に多く使われており、視覚的にも話の内容がわかりやすい。ヨシタケシンスケさんや漫画風の教材は生徒の興味をひく。 ・発問や考えてみようという欄が多く、自ら考え、話し合うことのできるテーマも多い。 ・題材によって色や構成、書き方に変化があり、さまざまな内容を学んでいることを意識して感じられる。 ・明確にABCDの内容項目が分かれて記されているページがあり、何について考える教材か明確である。 ・各教材に2次元コードがついており、動画などの資料を使いながら考えさせることができる。何についての2次元コードなのか明確なのも良い。
日本文教出版株式会社	・「自分にプラスワン」という発問が自分自身の成長に繋がると感じさせる。 ・目次だけでなく、内容項目別教材一覧のページも用意されており、内容のつながりについて見通しを立てて考えられる工夫がされている。 ・道徳ノートが付属しており、他の副教材を購入する必要がなく、保護者の金銭的負担や教員の教材作成の負担軽減を図ることができる。 ・右下に登場人物が挿絵で整理されていてわかりやすい。 ・巻末の「視野を広げて」は日本の良さを再認識させ、また生徒にSDGsの観点を意識させる工夫がなされている。

株式会社Gakken	・「深めよう」と「クローズアップ」では考えを深めたり新たな視点から物事を見たり、考えたりすることができる。 ・教材の中の気になる言葉がページ右下に記載されていて、内容をもっと知りたくなるような工夫がされている。 ・2次元コードがある教材には、動画資料や関連資料があり、様々な角度から考えられる。またデジタルコンテンツ一覧は、該当箇所を探しやすい。 ・各教材のタイトル下に短いリードがあることで、読むのが苦手な生徒の興味を引く工夫がある。 ・授業での気づきを書き留められる「学びのメモ」や学期ごとの学びを振り返る「学びの記録」など、振り返りや自己評価をするための工夫がある。
あかつき教育図書 株式会社	・ひとつの教材の長さが、学年ごとに調整されている。また、内容も大谷翔平のような最近の話題にも触れていて興味がわいてくる。 ・本書の冒頭で「自分自身と向き合う」時間を道徳で学ぶと確認できる。教材末の「自分を見つめて考える」「考えを深める」から「自分自身と向き合う」という意義の一貫性がある。 ・字や資料のバランスが良く、UDの書体が一番見やすいと感じる人もいる。 ・2次元コードがついている教材は、様々な角度から考えられる。 ・生徒の心に響く名作と言われる教材が発達の段階に応じて豊富に盛り込まれ、生徒の心を耕し、豊かにすることができる。
日本教科書株式会社	・有名でない教材も載っており、オリジナル感がある。 ・教材ごとにメモをとることができる。 ・ウェルビーイングカードは生徒の大事にしたいことを見つめ、自分自身と向き合う発問で活用できそう。一方で、管理がしづらい面がある。 ・2次元コードがある教材は、動画教材や導入動画などにリンクされ、様々な角度から考えが深められる。外部リンクもいけるようになっている。 ・紙の白さが際立ち、写真等がクリアである一方、じっくり読み込ませるには負担がかかる感がある。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	道徳	種 目	道徳	東京書籍株式会社
教科用図書名	新編 新しい道徳1・2・3		教科用図書番号	道徳002-72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・内容も分かりやすい題材が多い。教材や資料も分かりやすい。 ・1つ目がHIKAKINの内容で驚いた。現代のSNSやネットについても触れていて、内容は適切である。 ・イラストや写真のバランスが丁度良い。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・中学生でも知っている人の話もあり、面白い。 ・付録に書かれている内容が興味深い。 ・価値項目がおおよそ均等(集団や社会とのかかわりはすこし多い)。 ・わかりやすい字体と配置になっている ・「挨拶」などでなく、「どうせ無理という言葉に負けない」などより具体的な題材になっていてよい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・読み物だけでなく、漫画も取り入れている。教材の最初に漫画の名言などを使うことで関心を引ける。 ・落ち着いた色が適用されていて見やすい。 ・文章の長さは、おおよそ発達の段階に適している。
	学び方、考え方の習得	・教材の冒頭に学習のテーマが記載されていて、学ぶための準備ができる。
	基礎・基本の確実な習得	・内容項目に即した、教材の内容になっている。 ・つぶやきの欄があって、読みながら気付いたことを書くことができる。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・読みながらメモを取れることがよい。 ・各内容項目に「考えよう」「みつめよう」の2つが準備されているため、思考力・判断力・表現力の育成になると考える。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・主体的・対話的な学びになるような配慮が見られる。 ・心情円を活用して、自分の考えを表現しながら学習を進められる点が良い。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・短く終わる教材もあれば長いものもあり、多種多様である。また実話や漫画などの話もある。 ・HIKAKINやティモンディが出てきて、生徒が進んで学習に取り組めそう。 ・目次で価値項目ごとの色分けを見ながら、年間を見通した指導計画を練ることができる。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・現在使用していることもあるが、絵と字のバランスがとても良い。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・付録の補充教材が豊富である。Plusとして扱う部分に有名人などが登場するなど面白い。 ・付録に書かれている内容が興味深い。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・発問の内容が適切である。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・フォントや字の大きさも他の発行者同様に見やすい。 ・2次元コードから朗読できるので、活用しやすい。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・写真や絵を見て視覚的に考えることができる題材があり分かりやすい。 ・色のバランスが良い。
	一貫性をもった記述	・巻頭には「道徳の学び方」について明記されている。 ・心情円が活用できることを知らせてくれる。 ・各内容に「考えよう」と「みつめよう」があり、一貫性がある。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・4つの指導項目別に色分けされているのは分かりやすい。 ・目次に合わせて、内容項目別のページもあり、目的や見通しを立てて学習することができる。 ・色別に分けられているので、見やすい。
	学習活動を進めやすくする配慮	・巻頭にオリエンテーションがある。 ・東日本大震災があつて、防災と絡めた道徳の内容が強調されている。
	印刷、製本に対する配慮	・字の大きさが適切である。
準拠する使いやすいデジタル教材の	2次元コードによる学習内容	・Dマークがあるページでは、デジタルコンテンツが用意されている。 ・2次元コードやURLから、教材と関連する映像や、関連する他教科の教科書紙面などを見ることができる。 ・1つの2次元コードを読み込んだら、一覧で出てくるのが便利。 ・教科書記載の2次元コードからワークシートや動画の資料が充実している。
	見やすさ、操作性	・特になし。
特記すべき事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・NHK for schoolの教材が各学年にあり、考えやすい。 ・SDGsの内容が含まれた教材が付録に準備されている。 ・最新の要素が多く、興味をそそられる内容があり、読みたくなる内容も多かった。 ・心情円は協働的な学びの促進につながる。 ・SDGsに関連する教材が3つ入っている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	道徳	種 目	道徳	発行者	教育出版株式会社
教科用図書名	中学道徳1・2・3 とびだそう未来へ			教科用図書番号	道徳017－72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・内容項目がテーマ別にも分かれてまとめられており年間計画を作成する際に活用できる。 ・表紙の裏に各学年へのメッセージが書かれている。 ・様々なテーマを扱っており、「ひろば」で学びを広げたりすることが出来るため、適切である。 ・いじめの図やダイアルなど実際に行動に移すところまで考えている。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・巻頭には教材名と学習指導要領「特別の教科 道徳」の内容及び主題名との関連が明示されている。 ・漫画であったり、写真であったり生徒に印象を与える教材もある。 ・教材ごとに導入が用意されていて、わかりやすい。 ・価値項目がおおよそ均等。 ・右下に主題があるのがよい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・教材の内容は、生徒の発達の段階に合っており、身近で分かりやすい。 ・発問がまとまっているので、生徒の関心が高まる。 ・文章の長さは、おおよそ発達の段階に適している。
	学び方、考え方の習得	・巻頭の部分で学び方が分かりやすく示されている。 ・学びの道しるべをみたら、何を考えるべきか確認することができる。 ・学びの道しるべが3つ書いてある。
	基礎・基本の確実な習得	・導入があるので、学習の見通しをもつことができる。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・考えることをまとめてあるので、忘れたら確認することが出来る。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・話し合いのポイントがまとまっているから、それを参考にして話し合いを進めることができる。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・目次に何について考える教材か(主題のようなもの)が書かれており、何について考えるかが明確である。 ・SDGSも意識した内容がある。 ・各価値項目を示すイラストが内容ごとに記載されている。それらを見ながら、年間を見通した指導計画を練ることができる。
	各領域の分量、発達の段階に応じたの分量	・1年生から分量が多く、3年生まで1単位時間で終わらせそうな分量が守られている。 ・文字が見やすい。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・左上に内容が書かれているのが気になる。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・各教材の導入と発問がまとまっている。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・フォントや文字の大きさも他社同様に適切である。 ・漫画であったり、写真であったり生徒に印象を与える教材もある。 ・体験的な学習(やってみよう)があるので、内容がわかりやすい。 ・イラストや写真のバランスが丁度良い。 ・わかりやすい字体と配置になっている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・写真、イラストが多用されており、読み物教材内の状況がイメージしやすい。 ・見やすい。
	一貫性をもった記述	・導入の発問があることで、見通しを持ちやすい。 ・各内容に「学びの道しるべ」があり、一貫性がある。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・内容項目がマークで分けられており、自分自身について考えるのか、他人との関係について考えるかなど、何について考えるかが明確になる。 ・内容項目のまとまりがあまり感じられない。
	学習活動を進めやすくする配慮	・巻頭に話し合いの方法などについての記載がある。 ・2次元コードから一覧を確認することができる。 ・各内容項目に「学びの道しるべ」は段階を追った発問が明記されており、生徒たちが考えを深めることにつながると考える。 ・書き込みがあるのはよいが、書きやすい素材でなく、結局違う紙に書くことになりそう。
	印刷、製本に対する配慮	・文字の大きさが適切である。
ル準教材の使いやすさ	2次元コードによる学習内容	・まなびリンクが全教材に用意されており、教材解説や補足資料が見られるようになっている。 ・関心を高める動画を確認することができた。 ・教科書記載の2次元コード資料は情報量が少ない。
	見やすさ、操作性	・特になし。
特記事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・巻頭にSDGsとの関連について書かれている。 ・巻頭に話し合いの方法などについての記載がある。 ・道しるべがあるので、対話が進めやすい。 ・発問がいくつか示されているため、対話的活動にスムーズにつなげることができる。 ・SDGsに関連する工夫はない。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	道徳	種 目	道徳	発行者	光村図書出版株式会社
教科用図書名	中学道徳 1・2・3 きみがいちばん ひかるとき			教科用図書番号	道徳038-72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・生徒の発達の段階に合っており、教材は分かりやすい。 ・すべての内容項目がバランスよくあるので、適切である。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・多様な教材があり、多面的・多角的に考えさせられる。 ・漫画風の資料が全学年にある。 ・発問や考えてみようという欄が多い。 ・価値項目がユニットごとに分かれていて教員も生徒もわかりやすい。 ・付録で小学校の教材があるのがよい。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・他の発行者と比べるとイラストなどが教材に多く使われており、視覚的にも話の内容がわかりやすい。 ・教材によっては、導入の発問が設定されていて、関心を高める工夫がある。 ・文章の長さは、おおよそ発達の段階に適している。
	学び方、考え方の習得	・道徳では他者だけでなく自分の考えや思想と向き合う時間であることが求められていることが分かる。 ・学びの記録を毎回残すことができる。 ・各内容項目に「見方を変えて」という発問がある。さまざまな登場人物の視点から物事をとらえていく力の育成になると考える。
	基礎・基本の確実な習得	・見方を変えて考えさせる発問が設定されている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・自ら考え、話し合うことのできるテーマが多い。 ・日常生活に繋がる質問があつて、身近に問題をとらえやすい。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・自ら考え、話し合うことのできるテーマが多い。 ・教材によっては話し合いの補助資料となる物もあり、対話的な学びが促進される。 ・比較的、取り扱いやすい内容になっており、対話的な活動は行いやすい。 ・朗読を2次元コードから確認することができる。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・付録として掲載している部分もあり、学校事情等に配慮しながら、全体的に道徳的諸価値を学び合えと感じられる。 ・ユニットのテーマごとに分けられているので、捉えやすい。 ・目次で価値項目ごとのユニットを見ながら、年間を見通した指導計画を練ることができる。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・分量は適していると思われる。 ・文字の大きさも適切。 ・「まなびの記録」はあまり書かなそう。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・題材によって色や構成、書き方に変化があり、さまざまな内容を学んでいることを意識して感じられる。 ・道徳で大切にすることを授業の中で確認することができる。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・発問が項目ごとにあるので、物語の内容をとらえやすい。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・教材別テーマ一覧が掲載されており、教員も指導する資料の単元を把握できる。 ・文字の大きさは1年生～3年生まで同じ大きさであり、適切である。 ・カラフルな写真も多く見やすい。 ・わかりやすい字体と配置になっている。 ・内容項目のイラストがかわいらしくてよい。 ・「考えよう」だけが横書きで少し見にくい。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・絵や写真が多く、読み物資料内の状況がイメージしやすい。色使いもよい。 ・大きさも適切である。 ・イラストや写真のバランスが丁度良い。 ・ヨシタケシンスケさんの記載は興味が喚起されそうよい。 ・イラストや写真はポップで見やすい。
	一貫性をもった記述	・「つなげよう」で授業の内容をより深めることができる。 ・各内容に「見方を変えて」があり、物事を多様な視点からとらえさせようという一貫性がある。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・明確にABCDの内容項目が分かれて記されているページがあり、何について考える教材が明確である。 ・テーマを深めて考えることができる。 ・最初の項目で道徳の学び方を確認してから教科書の内容を学ぶことができる。
	学習活動を進めやすくする配慮	・毎回の授業で振り返りを行うことができる。
	印刷、製本に対する配慮	・丁寧で見やすい。
標準教材の使いやすさ	2次元コードによる学習内容	・各教材に2次元コードがついており、動画などの資料を使いながら考えさせることができる。 ・朗読の内容もここから確認することができる。 ・教科書記載の2次元コードは朗読のみが基本である。
	見やすさ、操作性	・特になし。
特記事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・SDGsの内容に関連する教材はわかりやすく載っている。 ・1年後、自分自身がどのように成長していきたいのか、最初に考えることで見通しを持って、学習に臨むことができる。 ・各科目や、SDGsとの関わりは、表紙だけだとわからないが、各ページではわかりやすい。 ・SDGsに関連する教材が3つ入っている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	道徳	種 目	道徳	発行者	日本文教出版株式会社
教科用図書名	中学道徳 中学道徳	あすを生きる1・2・3 あすを生きる1・2・3 道徳ノート		教科用図書番号	道徳116-73・74・ 83・84・93・94

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内 容 等	教材の適切さ	・道徳ノートが付属しており、ノートの内容としても、対話しやすいワークシートとして構成されている。 ・ミニ教材を含めて、内容を深めるための仕掛けがされており、適切である。 ・各内容項目に「考えよう」「明日の自分にプラスワン」の2つが準備されているため、資料それぞれの価値づけがしやすい。 ・教材がおもしろい。 ・巻末が読み物としておもしろい。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・冒頭に内容が一言でまとめてあって、全体像を捉えやすい。 ・価値項目が均等に配置されている。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・写真と文字のバランスが取られていて、見やすい。 ・文章の長さは、おおよそ発達の段階に適している。
	学び方、考え方の習得	・巻頭の道徳の学び方の内容は巻末の内容項目はわかりやすい。 ・決まった答えにとらわれずに、生徒とともに考えていこうという姿勢を感じる。
	基礎・基本の確実な習得	・漫画のように描かれている内容も多く、学ぼうと思える。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・自分にプラスワンという発問が、自分自身の成長に繋がると感じさせる。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・冒頭にどんなことを学べるか記載されており、自分の成長のために道徳を学ぶということが確認できる。
構 成 ・ 分 量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・目次だけでなく、テーマ別の配列を示したページも用意されており、内容のつながりについて見通しを立てて考えられる工夫がされている。 ・あしたへのメッセージの内容が良い。 ・P176の内容項目別教材一覧を見ながら、年間を見通した指導計画を練ることができる。
	各領域の分量、発達の段階に応じたの分量	・全体の分量はちょうどよい。 ・文字数、文字の大きさ、バランスどれも適切である。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・コンテンツがすべての内容において準備されているのがよい。 ・ノート付属は助かるが、資料や評価データ(通知表に使えるもの)があるとよい。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・捉えやすい。
表 記 ・ 表 現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・イラストが豊富である。 ・適切である。 ・中心発問に合った挿絵が多い。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・絵のタッチがよい。心温まるような印象を受けた。 ・イラストや写真のバランスが丁度良い。 ・右下に挿絵の登場人物がわかりやすくなっているのがよい。
	一貫性をもった記述	・冒頭にテーマがまとめてあってよい。 ・各内容に「考えよう」と「明日の自分にプラスワン」があり、一貫性がある。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・道徳ノートが付属しており、他の副教材などを用意しなくとも、学習活動を進めやすくしている。 ・学び方が冒頭にまとまっている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・内容項目別教材が一覧になっていて、学びたい時期によって変更することができそう。
	印刷、製本に対する配慮	・適切である。 ・裏移りがある。
教材の使いやすさ	2次元コードによる学習内容	・全教材に2次元コードがついており、資料などを見たり朗読があったりして、良い。 ・朗読の動画もここから読み取れるのが便利。 ・教科書記載の2次元コードからワークシートや動画、登場人物の経歴などの資料が充実している。
	見やすさ、操作性	・特になし。
特記すべき事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・SDGsの内容が含まれた教材も載っている。 ・文字を読むのが苦手な生徒にとって、2次元コードに朗読の動画が入っているのは助かると思う。 ・SDGsに関連する教材にはわかりやすく印がつけられている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	道徳	種 目	道徳	発行者	株式会社Gakken
教科用図書名	新版 中学生の道徳 明日への扉1・2・3			教科用図書番号	道徳224-72・82・92

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内 容 等	教材の適切さ	・「深めよう」と「クローズアップ」では考えを深めたり新たな視点から物事を見たり、考えたりすることができる。 ・現代のSNSについても触れていて、生徒が自分事として捉えやすい内容である。 ・テーマがよくわからない。 ・タイトルの下の書き抜かれている言葉が何だかよくわからない。 ・「いじめ防止のために」や「LGBT」などダイレクトなテーマである。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・クローズアップでより深くその内容について学ぶことができる。 ・価値項目がおおよそ均等。
	生徒の発達の段階に対する配慮	・内容ごとに番号が振られていて、今何をやっているのか一目で確認することが出来る。 ・文章の長さは、おおよそ発達の段階に適している。
	学び方、考え方の習得	・各ページに気になる言葉が割り振られていて、内容をもっと知りたくなるような工夫がされている。
	基礎・基本の確実な習得	・テーマで色分けされている工夫がされている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・それぞれのページに考えるきっかけがちりばめられていて、自然と考えてしまう仕掛けが良い。 ・各内容項目に「深めよう」が設定されており、事象を多面的・多角的にとらえる力を育成することにつながる。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・クローズアップの内容を読むとより一層内容項目について深めることができる。 ・心情円は協働的な学びの促進につながる。
構 成 ・ 分 量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・イラストなども多く、読みやすく感じる。 ・社会の一員としての内容が多く、中学校3年生として社会のことにたくさん触れることが出来る。 ・目次で価値項目ごとの色分けを見ながら、年間を見通した指導計画を練ることができる。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・適切である。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・学びを深めるデジタルコンテンツに動画があって、興味をひかれる。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・考えようの主発問が捉えにくい。
表 記 ・ 表 現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・文字のサイズも他社同様、見やすい仕様となっている。 ・写真も多いので、見やすい。 ・わかりやすい字体と配置になっている。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・写真が多いから、文章に集中できるのか心配。 ・イラストや写真のバランスが丁度良い。 ・イラストが他の発行者より多い。
	一貫性をもった記述	・適切である。 ・各内容にどの価値項目が含まれているかがイラストで明確に示され、一貫性がある。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・テーマごとに教材の目次にイラストがあり、何について考えるかが明確に記載されている。 ・P6の自分の人生をよりよくするためのヒントがまとめられているところが良い。
	学習活動を進めやすくする配慮	・学期ごとに道徳の振り返りシートは必要なのか。
	印刷、製本に対する配慮	・字の大きさが適切である。
ル準教材の使いやすさ	2次元コードによる学習内容	・2次元コードがついている教材には動画資料や関連資料があり、さまざまな角度から考えられる。 ・動画のまとめが裏面にあり、該当箇所が探しやすい。 ・教科書記載の2次元コードからワークシートの資料がいくつかある。
	見やすさ、操作性	・特になし。
特記すべき事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・SDGsの内容が含まれた教材も載っている。 ・よりよく生きていくためのヒントがこの教科書には載っている気がして、内容をもっと深く読みたくなる。 ・SDGsに関連する教材が3つ入っている。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	道徳	種 目	道徳	発行者	あかつき教育図書株式会社
教科用図書名	中学生の道徳1・2・3			教科用図書番号	道徳232-73・83・93

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・概ね適切である。 ・漫画などの教材もあり、様々な視点から考えを深められる。 ・道徳科の時間で学ぶべきこと、学んでほしいことを最初の項目で確認することで、1年間の見通しを持つことができる。 ・スポーツ選手の採用が生徒が憧れやすそうであり、定番もあって良い。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・内容項目が色ごとにわけてあってわかりやすい。 ・各内容項目でバラバラの副教材がある。 ・価値項目がおおよそ均等
	生徒の発達の段階に対する配慮	・全ての文字数を数えたわけではないが、1ページに書いてある文字が多い気がして見にくい。 ・文章の長さは、おおよそ発達の段階に適している。
	学び方、考え方の習得	・自分と向き合う発問、内容を深めるための発問にわかれていて、発問をとらえやす。
	基礎・基本の確実な習得	・写真と文章のバランスがよい。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・マイプラスで内容をより深めることができる。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・本書の冒頭で「自分自身と向き合う」時間を道徳で学ぶと確認して、内容に入るので自然と道徳を学びたいと思える。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・テーマ一覧がキーワードとリンクしており、分かりやすい。 ・他の発行者同様ひとつの教材の長さが、学年ごとに調整されている。 ・大谷翔平のような最近の話題にも触れていて興味がわいてくる。 ・目次で価値項目ごとの色分けを見ながら、年間を見通した指導計画を練ることができる。
	各領域の分量、発達の段階に応じた分量	・文字数が他の発行者に比べると多い印象。
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・自分を成長させるための時間だと感じる。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	・発問が捉えやすい。
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・本文のフォントは個人的には1番見やすく感じた。 ・絵、写真が少ない気がするので、見やすい。 ・UD教科書体の見やすいデザイン・配置になっている。 ・ルビが多く、帰国生への配慮が感じられる。 ・UDの字で好き嫌いが分かれそう。道徳開き(p6)用の字が大きい。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・文字の大きさが適切である。 ・イラストや写真のバランスが丁度良い。
	一貫性をもった記述	・自分との対話で発問が用意されているのが良い。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・目次にテーマが載っているため、何について考えるかが明確になっている。 ・項目ごとに色分けされているのでわかりやすい。 ・各内容に「深めよう」、「Thinking」、「プラスワン」などコンテンツがありすぎて、一貫性に欠ける。
	学習活動を進めやすくする配慮	・1年間で気になった内容を振り返ることができる。
	印刷、製本に対する配慮	・適切である。
標準教材の使いやすさ	2次元コードによる学習内容	・2次元がついている教材に関しては資料を使いながら考えさせることができる。 ・2次元コードによる、学習は他の発行者に比べると少ない印象。 ・教科書記載の2次元コードからワークシートや動画の資料が充実している。
	見やすさ、操作性	・特になし。
特記すべき事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・巻末にSDGsについて考えさせられるページがある。 ・道徳で物語を読んで、筆者の気持ちを考えましようというだけでなく、自分自身の成長を手助けしてくれるような印象を受けた。 ・考えることが多く、1つひとつの発問を掘り下げることが難しい。 ・SDGsに関連する教材が巻末のみである。

教科用図書調査研究結果報告（調査研究会用）

教科名	道徳	種 目	道徳	発行者	日本教科書株式会社	
教科用図書名	道徳	中学校1	生き方から学ぶ	教科用図書番号	道徳233-72・82・92	
	道徳	中学校2	生き方を見つめる			
	道徳	中学校3	生き方を創造する			

調査研究の基準		調査研究の基準に対する所見
内容等	教材の適切さ	・有名ではない教材も載っており、オリジナル感はある。 ・様々なテーマを扱っており、すべての内容項目がバランスよくある。 ・教材ごとにメモを取れる。
	教材や資料の正確さやわかりやすさ	・テーマごとに割り振られていて、内容をとらえやすい。 ・価値項目がおおよそ均等(集団や社会とのかかわりはすこし多い)
	生徒の発達の段階に対する配慮	・落ち着いた色が使われているので、見やすい。 ・文章の長さは、おおよそ発達の段階に適している。
	学び方、考え方の習得	
	基礎・基本の確実な習得	・教科書の冒頭にウォーミングアップが用意されている。
	思考力・判断力・表現力等の育成	・各内容項目に「考えよう」「深めよう」の2つが準備されているため、思考力・判断力・表現力の育成になると考える。
	主体的・対話的で深い学びへの配慮	・ウェルビーイングカードは協働的な学びの促進につながる。
構成・分量	単元(教材)の構成、配列及び発展性、系統性の適切さ	・目次が内容項目ごとに並んでおり、わかりやすく感じた。 ・適切である。 ・目次で価値項目ごとに見ながら、年間を見通した指導計画を練ることができる。
	各領域の分量、発達の段階に応じての分量	
	教科の特質に即した主要教材あるいは補助教材の取り扱い	・ウェルビーイングカードを活用してみたい。 ・カードが他の発行者にはない強みである。
	基礎的・基本的事項等の取り扱い	
表記・表現	わかりやすく、読みやすい表記、表現	・イラストも多く、表紙のドラゴン桜風の絵はインパクトがある。 ・イラストや写真のバランスが丁度良い。 ・わかりやすい字体と配置になっている。 ・A-1など番号だけでなく内容項目があるとよい。
	記号、式、図形、挿し絵、写真、文字の大きさ、色の使い分け等の表現	・フォントが他の発行者と違う気がする。 ・色が落ち着いているので、配慮を感じる。
	一貫性をもった記述	・資料の中に深めるための発問が用意されている。 ・各内容に「考えよう」と「深めよう」があり、一貫性がある。

使用上の便宜	全体の構成が見通せる配慮	・教材の目次に何について考えるかが記載されている。
	学習活動を進めやすくする配慮	・カードのマークが記載されているものは、カードを活用して授業を進められる。 ・メモの欄があるので範読を聞きながら、メモをとることができる。 ・氏名を書く欄が空白なだけである。
	印刷、製本に対する配慮	・字の大きさも適切である。 ・教科書の大きさがほかの教科書と違う。
ル準教材の使いやすさ	2次元コードによる学習内容	・2次元コードがついている教材に関しては資料を使いながら考えさせることができる。 ・専門性の高い動画が多い印象。 ・教科書記載の2次元コードからワークシートや動画の資料が充実している。
	見やすさ、操作性	・特になし。
特記事項	中野区教育委員会の教育目標や学校教育の指導目標に基づき、地域性への配慮、探究的な学びや家庭学習での使いやすさ、対話的な学習が行いやすい工夫、SDGsへの配慮等	・SDGsの内容が含まれた教材は今回の中では最も少なく、また生徒に気づかせるようなページもない。 ・ウェルビーイングカードを使ったことがないので、活用して授業をしてみたい。 ・SDGsに関連する教材が3つ入っている。